人間力とは何か ――3・11を超えて

ます。そうしたときに、熊本地震が起き、多くの人が甚大な被害を受けました。心からお見 あの「3・11東日本大震災」から早や5年の歳月が過ぎました。いまだ復興の途上にあり

そのことを深く実感せざるを得ませんでした。そして同時に、かつてない大きな試練に直面 は多くの識者が指摘するところであります。私たちも、「3・11東日本大震災」を経験して、 舞い申し上げます。 して、改めて思ったことは、学生諸君にいかなる困難にも負けない「人間力」を身につけて 多発する自然災害は、日本人の生き方、とりわけその死生観に強い影響を与えてきたこと

はじめに

ほしいということでした。

私たちの大学である東日本国際大学・いわき短期大学は、儒学を建学の精神としておりま

座」です。これは、「3・11」の体験を踏まえ、各界で活躍する第一人者をお招きして、 さまざまな試みを重ねてきました。その一つが、一昨年にスタートした「人間力育成講 小規模な大学ながら、東洋思想研究所と儒学文化研究所を擁し、建学の精神を体現すべ

年)に、大学の構内に孔子を祀る大成殿が完成したことを記念して、毎年、 交流のネットワークを着実に広げる原動力となってきました。本書には、これまでの記念講 ら多数の有識者を招き、記念講演やシンポジウム等を意欲的に開催するなど、国際的な学術 なったもので、本年で第28回を数えるに至っています。「孔子祭」では、これまで国内外か 方、本学にとって最重要の行事となる「孔子祭」があります。これは、平成元年(1989 行われるように

こうした講演の中から6編を選び、収録しました。

に、学生を啓発し、未来への指標を与える貴重な機会として定着しております。本書には、 演をしていただくものです。同講座には一般市民も参加し、共感の輪を地域に広げるととも

した。それだけに、こうして本書を発刊できたことは嬉しい限りです。少しでも多くの人が これら全9編の講演はいずれも、深く濃密な内容を含みながら、平易な言葉で語られてお 一つ一つに説得力があります。多くの人にぜひ聞いていただきたいと思うような講演で

演の中から、特に震災後に発表された3編の講演を収録しました。

2016年6月

本書を手に取り、人生への指針となるエッセンスを汲み取っていただければ幸いです。

学校法人昌平黌理事長

緑川 浩司

目次

勝者の思考法 二宮清純223	共に生きる力 片岡 龍189	脳科学入門——人間力を育むために 中野信子	伊藤仁斎の〈私〉さがし 小島康敬	儒学思想の生き方 孔 垂長127	無常とあはれについて 玄侑宗久	人間力を育てる脳の使い方 中野信子 51	時代を読む――日本人は現代という時代をどう生きるべきか 森田 実 35	公共哲学とWA 山脇直司
----------------	----------------	-----------------------	------------------	------------------	-----------------	----------------------	-------------------------------------	--------------

公共哲学とWA

山脇直司

●山脇直司 (やまわき・なおし)

1949 年生まれ。ドイツ・ミュンヘン大学で哲学博士号を取得。東京大学大学院総合文化研究科教授を経て同大学名誉教授に就任。現在、通信制大学の星槎大学副学長。

主な著書に『グローカル公共哲学』(東京大学出版会)、『公共哲学とは何か』(ちくま新書)、『社会とどうかかわるか』(岩波ジュニア新書)、『公共哲学からの応答3・11の衝撃の後で』(筑摩選書)などがある。

らに、孟子について――というのも、今日は孔子祭ですが、孟子の哲学というのは公共哲学 話ししたいと思います。前半では公共哲学とは一体どのような学問であるのかについて、さ おります。本日は、そうした様々な「WA」の意味合いの違いについて念頭に置きながらお 連帯の意味の「輪」の二つの意味を兼ねており、また英語の「WAR」との対比も含意して の原点にして今日的な意味も持っておりますので――お話しし、後半は「WA」としての「和」 今日の講演の題は「公共哲学とWA」となっておりますが、この「WA」は、平和の「和」、

公共哲学について

の本質的な意味について考えてみたいと思います。

いる深刻な公共的問題と取り組む学問」が、公共哲学の定義です。黒板に「善い社会?」「公 ながら、進めていきたいと思います。「善い公正な社会を追究しながら、現下で起こって

では、最初に「公共哲学」とはどのような学問であるのか、分かりやすいように黒板を使

会なのか、また、どのような社会が公正な社会なのか、質問してみたいところですが、今日

正な社会?」と書きました。時間があれば、皆さんの一人一人に、どのような社会が善い社 公共哲学とWA

は時間がありません。しかし、どのような社会が「公正な社会」か、「善い社会」かを問いかけ、

自分自身で考えてみるところから公共哲学は始まります。

n ポーツが得意な人はそれを伸ばし、職人芸が得意であればそれを伸ばす。そのようにそれぞ があるのではなく、一人一人が個性を伸ばしながら自己実現できる社会です。たとえば、ス 社会をアリストテレスは「コイノニア」と名付けます。このコイノニアでは、画一的な幸福 社会、自分だけではなく他の人にも幸福になってほしいと願う社会というものでした。この 性をもって自分を伸ばしていく社会、皆がそれぞれ相互に触発されながら幸福になっていく れは、単に「最大多数の最大幸福」といった功利主義的な考え方とは違って、一人一人が個 トテレスは、最高に善い社会とは「皆が幸福になれる社会」であると考えました。しかもそ ような条件が整った社会」である、という考え方があります。実際、古代ギリシャのアリス の個性に合った自己実現を可能にするような社会、それが最も善い社会「コイノニア」だ たとえば「善い社会」というのは「皆が幸福になれる社会」あるいは「皆が幸福になれる

そして個性を持ちながら自己実現をしていける社会です。皆さんは、これまでに不公正や差 では「公正な社会」とは何でしょうか。これは、 誰も差別を受けないで公正に扱われる、 と考えたわけです。

もがルールに従うような公正な社会とは何だろうか、と考えるのが公共哲学であるわけです。 このような形で、みんなが幸福になれるような善い社会とはどんな社会だろうか、そして誰 かもしれません。公共哲学というのはスポーツをしながら学べる哲学だともいえるわけです。 すから、「公正な社会とは何か」を皆さん方が最初に学ぶのは、たとえばスポーツにおいて くるわけです。つまり「公正な社会」ということは「フェアな社会」ということですね。で に思われたことも多いことでしょう。あるいは、スポーツの場合「フェア」ということがと 別をされるという経験をしてきたかもしれません。そうした時に「なぜ?」と非常に不愉快 アな行為をすればイエローカードを突きつけられますし、レッドカードで退場になります。 カーでもそうですよね。フェアに試合をしなければいけません。サッカーであれば、アンフェ スポーツでは審判が公正なジャッジを下さなければなりません。野球でもそうですし、サッ ても大切ですね。そして社会においても、やはりこの「フェア」という精神が大切になって

日本大震災で、多くの方々が津波で亡くなられる、福島であれば放射能の問題に苦しめられ つまり実践をする、ということですね。皆さんも身近で感じられていると思うのですが、 わります。それは「現在起こっているような深刻な公共的問題と取り組む」ということです。

·かし、ただ単に考えただけでは駄目なのです。公共哲学には、もう一つ大切な要件が加

す。つまり、一方で善い公正な社会を目指しながら、他方で現実に起こっているような大き ている、といった状況があるわけです。そういった公共的な問題をどのように解決するか、 政策的、政治的な問題と実際的に取り組んでいくということが必要になるわけで

な問題と取り組む、そうした学問が公共哲学だと理解してください。

サンデルの先生であるチャールズ・テイラーといった学者たちと、十二年前にハーヴァード の講演(「君子は預言者かそれとも師儒か」)で名前の出ておりましたテオドア・ド・バリーや、 ません。それはともかくとして、サンデルさんは公共哲学の第一人者で、先ほどの傅先生 ビの有名人になるというのは、私自身はあまり好ましいと思わないので、最近は交流してい 名になりました。ちなみに、有名になる前のサンデルは私も良く知っているのですが、テレ けれどいるようですね。NHKが積極的に取り上げていたので、今では日本でもすっかり有 のシリーズをテレビで見たことのある方は手を挙げていただけますか?(はい、少ないです ところで、皆さんの中で、マイケル・サンデル教授の『これからの正義の話をしよう』等

とりわけ孟子の公共哲学についてお話ししていきたいと思います。 さて、ここまでは公共哲学全般についての話でした。ここからは、特に儒教の公共哲学、 で議論して以来の知り合いです。

孟子の公共哲学

うに、アリストテレスに遡れますし、東洋であれば、――孔子も挙げることもできるかもし このように孟子は、台湾でも公共哲学の祖の一人として位置づけられているわけです。さて、 共哲学は非常に古くからあった学問であるともいえるのです。西洋では先ほど申しましたよ Confuciusですね。ふつう孔子の方が偉いといわれていますが、孟子も政治や倫理 二〇〇四年十二月に国立台湾大学で『東西の公共哲学』というシンポジウムに参加した時、 れませんが――、少なくとも孟子にまで遡ることができると私は思います。ちなみに、私が 二枚の肖像画が掲げられていまして、その一つがアリストテレス、もう一つが孟子でした。 皆さん、もちろん孟子はご存じですよね? 英語ではMenciusと言います。孔子は い関心を寄せていて、現在読んでも学ぶところが非常に多い思想家です。ですから、公

孟子は様々なことを語りましたが、今日はその中で二つばかり取り上げてみたいと思います。 私たちの日常生活の中で「良心」という言葉がよく使われます。たとえば「君には良心の

、が聞けないのか?」という言い方も耳にしますね。「四端の心」というのは、この「良心」

対に覚えてくださいね。それで孟子は、「四端の心」の四つの心を次のように挙げております。 ましたか?
もし今まで習っていなくても、ここは儒教の伝統につながる大学ですから、絶 という言葉と重なり合う概念です。この「四端の心」について、皆さんすでにどこかで習い

- 惻隠〔そくいん〕
- ・羞悪〔しゅうお〕
- 辞譲〔じじょう〕
- 是非〔ぜひ〕

これらはそれぞれ、どのような概念なのでしょうか?

が備えているものだ、と孟子は主張したのです。 難されるのが怖いからでもない。そうではなくて、「かわいそうだ」と思う心は、人間誰も たからではないし、村人や友人に褒めてもらうためでもない。あるいは、救わないことで非 てやろう」と思うでしょう。それは別に子どもを救った縁でその親と近づきになりたいと思っ 戸に近づいていくのを見かけたとします。その時、誰もがはっとして「かわいそうだ、救っ まず「惻隠」は、「あわれみの心」を意味します。たとえば、幼い子どもがよちよちと井

さて問題は、人間性についてここまで言い切れるかどうかですが、皆さんもそうした状況

16

ういう「かわいそうだ」と思う心は誰でも持っていると考えました。そうしなければ非難さ という徳に行き着きます。つまり、これは「仁」の芽生えであるということになります。 る人を救う心、これが「惻隠の心」なのです。これを推し進めていくと、博愛を意味する「仁」 れるからとか、下心があるからとかではなく、純粋に「かわいそうだ」と思って苦しんでい 信じなかった人もいます。同じ儒教の中でも意見は分かれるわけです。けれども孟子は、そ の中でも荀子のように、それはあまりに理想的な考えだとみなして、そういう思想を疑って というものを徹底的に信じた人なのです。しかし、後でもう一度取り上げますが、同じ儒教 になれば「かわいそうだ、救ってやりたい」と思うでしょうか? 孟子はそういう良心の声

ると、正しい道を意味する「義」という徳に至ります。つまり「仁義」というのは本来こう をしたら恥じる、そして他人が悪いことをしたらそれを非難する心ですね。これを推し進め した意味なのです。今日の日本では「仁義」というと、ヤクザの言葉を意味し、「仁義なき さて、「羞悪」というのは、悪を羞じ、悪む心ということです。つまり、自分が悪いこと

戦い」といった形で使われがちですが、本来これとは別の意味だということを、理解しても 公共哲学とWA

らいたいと強く思います。

そして「辞譲」ですが、これは譲り合いの心という意味です。これを推し進めて広げてい

くと「礼」という徳になります。この礼というのも、 他人からたたき込まれるものではなく、

心の自然な表れ、心から自然に出てくるものである、と孟子は言うわけです。

最後は「是非」です。何が善いか悪いかは、他人から教わらなくても自然に分かるのだと

いうのが是非の心です。これを推し進めていくと「智」という徳に至ります。

孟子はこのように、人間は「良心」を生まれながらに自然と持っていると考えるわけです。

それは性善説といわれ、また理想主義的な考え方であるとも評されます。しかし孟子が、批

孟子がどのように、こうした「生まれながらに持つ自然本性」を説明しているかを見てみま 判されなければならないほどの「理想主義的」なのかどうかは、後ほど検討します。まずは、

孟子は言います。人間が生まれつき四肢を有するように、こうした四つの芽生えを備えて

るべきなのであり、そうすればこうした芽生えは、木が萌え出し泉が湧き出るように限りな 為なのだ、と。そうではなく、自分に生まれつき備わっているこうした四つの芽生えを育て く大きくなっていく、そして、それを育てていけば天下を安定させることすらできる。 いるのだから、自分には仁義礼智など実行できないと考えるのは、自分を傷つけるような行

しそれを育てられなければ父母を養うことすらもできない。孟子はこう言ったのです。です

命令して強制的に徳を育てるのではなく、一人一人が自分の中の徳に気付いて、それを育て virtue」、すなわち「市民的徳性」と呼ぶものと重なります。つまり、上からたたき込むの 芽生えを成長させてやることだ、ということになります。この考えは、現代の公共哲学が「civic すことであり、もしそうした芽生えが圧迫されているのなら、障害を取り払ってやり、 ではなく、人々が自発的に実践する――つまりボランティア的な――徳のことです。お上が から孟子の考えでは、教育の使命は、できるだけその人が本来持っている良さを生かし伸ば

荀子と法家

ながら実践することで、上からの強制はそこにはないのです。

えておきたいと思います。孟子という人は、儒教の中でも非常に偉い人ですが、その儒教の

今日は時間に余裕がありますので、その後の中国思想の中での展開について、少し付け加

中にも孟子のこうした人間の見方に反対した別の流れがあります。たとえば、先ほど挙げ

た荀子という人です。荀子は、孟子の考え方は非常に甘いものだと批判します。というの

も、荀子の考えでは、人間は非常にエゴイスティック(自己中心的)な存在なのです。だから、

す。この考え方は「性悪説」と呼ばれています。もしここまでの話で、孟子の考えは甘 らが正しいのかと問いかけ、考えてみることで、あなた自身の考えを深めることができるは ではないか、と思われた方は、ぜひ荀子を読んでみてください。そして、孟子と荀子、どち 仁義礼智といった徳は教育によって鍛えて心にたたき込むしかないのだ、と荀子は主張 しま

ずです。

身でどちらの観点が良いのだろうかと考えてみてください。 孟子の考えは甘すぎるのではないかと思われた方があれば、荀子などもぜひ読んで、自分自 表するのは、たとえば韓非子といった人で、儒家と違って、徳ではなく、法律を用いて悪い に反対する人たちもいましたけれども、私は孟子の考えを支持したいのです。しかし、もし を受け継いでいますから、荀子の考えとそれほど遠くないかもしれません。このように孟子 です。しかし、韓非子は荀子の弟子であり、先ほど述べました荀子の「性悪説」的な考え方 ことをする人を罰することで社会秩序を作り上げていくのだ、といった考え方をする人たち さて、ここまでが儒教内部での考えでした。他に、法家という人たちがいます。法家を代

「恒産なくして恒心なし」

にかけるようなものです」と。 のです。そして当然、罪も犯します。しかし、罪を犯させてから罰するのでは、人民を鳥網 の人は生活が安定しなければ良心を失います。一般の人は生活が安定しなければ良心を失う す。「生活が不安定であっても、良心を失わないのは、ごく限られた人にすぎません。一般 えてほしい言葉です。というのも、これは、孟子が単なる理想主義者ではなく、まさに経済 や社会基盤の重要さも認めていたことを示す言葉だからです。彼はこんなふうに言っていま なくして恒心なし」という言葉を聞いたことがある方もいるかと思いますが、これもぜひ覚 して孟子は批判されるべき単なる理想主義者なのだろうか」という問題と絡みます。「恒産 さて、孟子の思想で、もう一つ重要な哲学があります。それは、先ほど少し触れた「果た

者では決してなかったわけで、これは非常に大切なポイントです。つまり、どんなに良心を

と述べています。ですから、孟子は、悪い意味で観念論者、あるいは現実離れした理想主義

このように、孟子は、良心は生活が安定していなければ簡単に発揮できない、とはっきり

うな生活の安定を実現しなければならない、それが政治の目的であり、最初に考えるべきこ 悪い方向へ行ってしまう。こう分析しているのです。ですから、政治は良心を発揮できるよ 定しなければ、逆にもともと持っている良心すら失ってしまいかねない、そしてどんどんと 持っていようとも、生活が安定しなければ、それを発揮することは難しい、そして生活が安

とである、と孟子は結論づけています。

想主義的でありながら、現実政治とも直結する考え方として有効であるわけです。その意味 県で起こっていること、あるいは「新しい貧困」といった問題に対して、孟子の思想は で、孟子は現代の公共哲学にとっても方向付けを与えるような古典だと、私は考えています。 さて、以上が前半部分でした。後半では、「WA」についてお話ししていきたいと思います。 この思想は、まさに今起こっている社会問題とも重なってきますね。たとえば、いま福島 理

「WA」とは何か

W Aは漢字の「和」と「輪」を表すアルファベットです。

「WA」に「R」を加えると「WAR」になります。このようにアルファベットで「WA」と「W

漢字を知らない人たちに説明することで、この言葉を広めてまいりました。また、先ほど述 たちにも「WA」という言葉をすぐに覚えてもらうことができます。実際、私はこのように AR」は全く対極にあるものだと説明すると、漢字を知らない人、たとえばヨーロッパ の人

べたように、私はこの「WA」に二つの意味――『和』と『輪』――を与えたいと思います。

ではお話ししたいと思います。 つまり「平和」の「和」と、連帯の意味での「輪」ですね。このことの意味について、後半

学対話というプロジェクトにコミットしておりました。英語での正式名称は United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization 国際連合教育科学文化機関というもので 先ほど松岡先生から紹介がありましたように、私はUNESCOという機関で、地域間哲

ESCO本部がどこにあるかご存じですか?「ジュネーブだと勘違いされている方も多いか す。つまり、この機関は、日本の文部科学省の上に立つ機関なのです。さて、みなさんUN

知れませんが、パリのエッフェル塔の近くにあります。前の事務局長が松浦晃一郎さんと

ことです。このUNESCOが興味深いのは、そこにはアフリカ系やアラブ系の国々の いう日本の方だったのですが、彼が「和」について語ったら非常に反響が大きかった、 との

団が多く入っていて、アメリカとイスラエルの影響力が弱い点で、最近パレスチナの存在を

認めるという提案が可決されるなど急進的な側面も持つことです。

砦を心の中に築かなければならない」と記されています。第二次世界大戦後の反省の中で、 に基づいて解釈できるような理念なのです。そこで、東洋思想の伝統における「和」、そし 知られ始めています。そして、この「WA」とは、東洋思想の伝統と日本思想の伝統の両方 国連機関の中で――私も英語で論文を書いているのですが――、「WAの哲学」なるものが 平和を目指して作られた文章で、日本国憲法の前文とも通じるものがありますね。そうした このUNESCO憲章の前文に「戦争は、人の心の中で生まれるものであるから、平和の

「和」と「同」――『春秋左氏伝』『国語』『論語』における

て日本思想の伝統における「和」を順番に見ていきましょう。

は食べるものなので、イメージが湧きにくいかもしれませんが、ここでいうスープとは、い たスープが例に取り上げられています。スープというのは日本では飲むものですが、外国で というところで、「和」と「同」の違いについて書かれています。そこでは、様々な食材が入っ

ろいろな具材が入っている食べ物とイメージしてください。

てスープを作るとおいしくなるが、一種類の同じ食材で作るとまずくなる、といっています。 さて、おいしいスープとは何でしょうか? 『春秋左氏伝』は、多様な食材を集め、和え

つまり、一言で申しますと、

和―多様性の統合

同―均質、一つのもの

話をされましたが、それ以外の古典でも、すでに「和」と「同」は違うということが述べら という対比がここでは語られています。孔子祭の挨拶の中で、緑川理事長が『論語』 のお

このように「和」というものは、様々な違いを前提としながら、そこで調和や統合を考え

れていた、というわけです。

比喩で考えられています。また、音楽でも「和声」といった言葉があります。たとえばオー ることを意味するのですが、それが、『春秋左氏伝』ではおいしいものを作るという料理の

ら一つの曲を演奏していくわけで、それとも通じる話です。 ケストラを考えてみても、様々な音色や楽器、奏者があり、それを指揮者がまとめ上げなが

『春秋左氏伝』が興味深いのは、それと同じことが、殿様と家来の関係、上司と部下の関係

公共哲学とWA 25

な日本語という意味ではなく、春秋時代の中国を扱った歴史書です。こちらも邦訳は文庫で それこそが「和」の姿である、と説いています。要するに、何でも「はいはい」と応じるイ 下は遠慮なく進言するべきであり、上司の方でも、それが正しいようであれば意見を変える、 はいけないのであって、上司や上に立つ人物が何かを言っても、それがおかしいと思えば部 同じことを言う、上司が駄目だと言えば、部下も駄目だと同じことを言う、そうした関係で についても言えるのだ、と付け加えている点です。つまり、上司がこうだと言えば、部下も のように平和の論理としての「和」が、人間関係を基軸として説かれています。 くなる、と述べられています。『春秋左氏伝』は戦争と平和に関する本でもありますが、こ こそが「和」であって、そうした行動によって、国は礼にそむかず、民からも争奪の心がな めるのではなく、様々な意見を出させて、それを取り入れながら政治を動かしていく、これ エスマンでは駄目で、それは「同」に過ぎないのです。命令したとおりに動くロボットを集 さらに『国語』という古典があります。これは、皆さんが学校で勉強されてこられたよう

は

ないのですが存在しますので、図書館で探してみてください。

和―ものを生み出す、発展させる

この書の中でも

「和」と「同」

の区別が説かれています。それによれば、

同一そうしたダイナミズムがない

という違いが記されています。日本の江戸時代の思想家、荻 生 徂徠も類似したことを述

べているように思われます。つまり「和」は、物事を引き継いで発展させていくというダイ

ナミックなものなのですが、「同」にはそうした性質がないというわけです。

また、儒教の最も基本的な思想として、『論語』の中に、「君子は和して同ぜず。小人は同

じて和せず。」という有名な言葉があります。皆さんもこれはご存じでしょう。

和して同ぜず(=君子)

同じて和せず(=小人)

ということですね

さて、これはどのような意味でしょうか? 君子の姿として語られる「和して同ぜず」は、

意見が違う人もいろいろあるとしても、そういった中でも喧嘩をせずに、意見の違いを認め

本当の意味で協調性がある社会というのは「和して同ぜず」をベースにした社会であり、そ 見えても、陰では悪口を言い合い、足を引っ張り合っている状態を意味しています。つまり、 せず」というのは、表面的には「そうだ、そうだ」とお互いに同意して合わせているように 合いながら協力し合う、という意味です。これに対して、小人について語られる「同じて和

公共哲学とWA

れはまた、一人一人の個性が基盤にあるような社会なのだ、という主張なのです。

あります。個性を持って、それぞれ異なった「みんな」が、お互いに認め合うということが 集団としてではなく、それぞれ個性を持った、異なった各個人の集まりとして考える必要が ですから「みんな仲良く」といわれたりしますが、この「みんな」というものを、均質な

それに対して、たとえば「いじめ」という態度は、「あいつはみんなと違う」「生意気だ」、

大切で、そこには「違いを認め合う」という態度が入ってきます。

そして「違うから追い出してやろう」「いじめてやろう」という形で出てくるわけです。そ

こには「和」はないのです。

イントです。 そうではなく、多様性を認め合うところにこそ「和」が生まれる、これは非常に大切なポ

をもって貴しとなす」といっていることが有名ですね。そこで、ここからは、日本独特の「和」 について、特に「和」の訓読みを通して考えていってみましょう。 以上は、中国古典を通して見た東洋思想としての「和」ですが、日本でも、聖徳太子が「和

日本思想としての「WA」

たニュアンスが入ってくるわけですが、そこには、おそらく儒教だけでなく、仏教的な要素 す。おそらく、こういったニュアンスは中国思想における「和」には必ずしも入っていない す。そこでは「柔らかい」とか「柔和な」といった意味が、ソフトなイメージが入ってきま のではないでしょうか。つまり、訓読みを通して見た日本語の「和」には、「心の平安」といっ 「和」という漢字の訓読みには、「和らぐ」「和らぎ」「和やか」「和む」というものがありま

の影響があるのだと思われます。

出てくるような平和概念が考えられます。つまり、男性中心主義的で闘争的な平和運動では 柔和で和やかな平和の「輪」という意味での「WA」に基づいた平和思想と平和のた

こうした日本的な「和」からは、男性的なたくましさというよりも、女性的な優しさから

世紀の平和の公共哲学として考えられていくべき概念だと私は考えております。 の可能性が含意されているということです。そして、まさにこれこそが、二十一

ですから「WA」というものは次のようなものだと言うことになるでしょう。まずは、東

くようなダイナミックな協調の原理としての「WA」です。そして次に、日本の伝統におい 洋思想の伝統において、「同」と対比された、 A」であります。こうした「WA」は、まさに西洋に対して、日本から発信し続けていくべ て、非常にソフトでありながら、平和を目指して助け合いを行っていく平和で和やかな 何よりも多様性を認め、発展を生み出してい W

表すことができるでしょう。 こうした「和」という概念を、 英語では「harmony in diversity and differences」と言い

き理念だと思います。

喧嘩しても、その後に仲直りするという概念です。難しいことですが、相手が謝ったら、相ばか 概念は、さらにいろいろな含みのある理念として、思想として育ってくると思います。また、 解」です。こうした「和解」において「WA」ということを考えてみると、「WA」という ますが、それは精神衛生上も良くないことですね――、 互いに謝り許しあうこと、これが「和 その状態を続けるのではなく――そうしたことは、みなさんの学生生活の中でもあると思い 手を許す、ということです。それは、決して簡単なことではありませんが、一度喧嘩しても、 たら、みなさんには、和解と聞くと裁判の場面での意味がまず思い浮かぶかもしれませんが、 また、さらに付け加えるとすれば、「和解 reconciliation」という言葉でしょう。もしかし

きます。そしてその「輪」が広がることで、「WA」の概念も豊かに発展することでしょう。 このように「WA」を考えてみることで、心の平和と社会の平和が両立しうるものとなって

東洋発の世界に向けて発信し続けてゆくべき理念

最後に、今日お話しした内容を振り返ってまとめてみましょう。

最初に「公共哲学とは何か」というお話をしました。

それに積極的に取り組んでいく学問でもあるということでした。たとえば、原発問題がまさ もありました。また、それだけではなく、どのような問題が、現在起こっているか、そして ということでした。それは、フェアで公正なルールに基づく社会というものを考えることで なるような社会とは何か、そしてそのための条件とは何かといったことを考える学問である、 それは「善き公正な社会とは何か」を考えるという学問でした。つまり、みんなが幸せに

うな状況がある、そういった社会を何とか変えたいと願い、具体的な解決を探るのが公共哲 にそうでしょうし、新しい貧困といった問題もそうですし、若者が生きがいを失っているよ

学の本質を成すということを話しました。

う考え方です。つまり四つの端、「惻隠」は仁へと育っていく端であり、「羞悪」は義へと、 ということを確認しました。それは「四端の心」というものが人間の中に備わっているとい とができるでしょう。そして、とりわけ孟子の場合、現代に与えるメッセージを持っている 古くからあったものだということも確認しました。西洋であれば古代ギリシャのアリストテ レスに遡ることができるでしょうし、東洋であれば、孔子や孟子から始まっているというこ しかし、こうした「公共哲学」は、今日、新しい学問として突然登場したものではなく、

す。そして、それを実現するのは政治の役割であるということになります。この思想は、「恒 安定が、生まれ持った四端の心を引き出し徳性を育むために重要であると主張していた点で 現することができず徐々に失われてしまう、と考えていたことです。つまり、経済や生活 の押しつけるようなものではない、という思想です。 「辞譲」は礼へと、「是非」は智へと育っていく端である、という考え方です。そして、また、 人間はこうした徳性を生まれつき持っていて、それを育てるのが教育であり、徳性は上から また、これに加えて重要なのは、孟子は、生活が安定していなければ、こうした徳性は実

産なくして恒心なし」という言葉に要約されています。このように、孟子の思想というものは、 悪い意味での観念論でもなければ、単なる理想主義でもない、現実を踏まえたリアルなメッ

比される形で、「和」がどのように考えられていたのかを、『春秋左氏伝』『国語』 セージでもあることを見てまいりました。そして、次に「和」について、まずは 『論語』と 「同」と対

いった中国の古典を通して確認しました。

たとえば『春秋左氏伝』では、おいしいスープとは何かという具体例を通して――つまり、

ての「和」の醍醐味が語られていました。また、それは単に調理だけの話ではなく、上に立ての「和」のことは、 多様な食材によってこそ、一つの統一されたおいしい味はできる――味の多様性と統一とし つものは、常に部下たちの多様な意見を取り入れることで、そしてまた部下たちも積極的に

異なる意見を述べることで、リーダーシップとそれを支えるものたちとの相互作用が成り立 つ、それこそが「和」である、ということが語られていました。

また、『国語』においては、そうした和こそ、単なる現状維持ではなく、発展させ、新し

い何かを生み出す原動力となるダイナミックなものであるということが強調されていました。

そして、それは『論語』の「和して同ぜず」という考え方にもつながっていることを見ました。

らぐ」という癒やしとしての「WA」があるということを確認しました。そして、そうした「W また、日本においては、「和」という語の訓読みにも見られるとおり、「和やか」「和む」「和

A」は、さらに、お互いにぶつかった後にどのように許し合うのかという「和解」の問題と

公共哲学とWA

しての「WA」や、平和の輪にもつながっていくこともお話ししました。

このように「WA」は、「同」とも異なり、また「WAR」とも対立するものとしてある

念である、というのが今日の結論です。(二〇一二年六月二十二日、第二十四回「孔子祭」にて) のであり、これこそが日本発の、あるいは東洋発の、世界に向けて発信し続けていくべき理

時代を読む――日本人は現代という時代をどう生きるべきか

森田

実

●森田 実(もりた・みのる)

1932 年生まれ。東京大学工学部卒業。日本評論社出版部長、『経済セミナー』編集長を経て、政治評論家として独立。山東大学名誉教授、東日本国際大学客員教授。テレビ・ラジオ・著作・講演などで幅広い活動を展開している。

主な著書に『政治大恐慌 悪夢の政権交代』(ビジネス社)、『公共事業必要論』(日本評論社)、『森田実の言わねばならぬ 名言 123 選』(第三文明社) などがある。

はじめに

総括し、反省し、 21世紀、 日本人が生き方の根本におくべきは、20世紀に自分たちが行ったことをきちんと 20世紀の失敗を繰り返さないようにしっかりと平和に生きることだ、と私

は思っています。

ています。この壁は、20世紀の過ちをしっかりと反省せず、克服できずにいることに最大の 的生き方から脱皮しているとは言えません。21世紀初頭のいま、日本は大きな壁にぶつかっ 20世紀の日本は大きな失敗をしました。日本人は、いまだにこの失敗を反省せず、20世紀

原因があると思います。

を中心とする連合国に無条件降伏しました。その結果、 20世紀日本が犯した過ちとは、戦争です。日本が戦争したことです。日本は敗北し、 日本は米軍の占領下におかれました。 米国

かれたままです。 日本は形式的には独立国になりましたが、米軍基地は沖縄をはじめ本土の各地にお 日本は事実上は米国の従属国です。

日本は、第二次大戦終了後70年がたつのに、完全な独立国とは言えないのです。日本の防

立国の国民としての意識を失いつつあるとすれば、これは看過できない重大なことです。 政治家もジャーナリズムも国民も、疑問をもたない状況になってしまっています。国民が独 もたず満足しています。日本の防衛が半永久的に米軍にゆだねられてしまっていることに、 衛を米軍の軍事力にゆだねているのです。しかも、政治家のほとんどが、この状況に不満を H 本は、いま大きな岐路に立たされていると思います。今後、百年も千年も、半永久的に

第二次大戦後の日本の出発点はポツダム宣言

独立国への道を選ぶのかの岐路にあるのです。

米国の事実上の従属国として生きていくのか、それとも、厳しい外交交渉を覚悟して、真の

1945年8月14日でした。この間、多くの悲劇が起きました。米軍は広島と長崎に原子爆 言受諾に踏み切るまでに19日を要しました。日本政府がポツダム宣言受諾を決定したのは ていたのは徹底抗戦派の陸軍でした。日本政府内の和平派が天皇の力を借りてポ ム宣言が発せられたのは1945年7月26日でしたが、このとき日本政府の主導権をとっ 大日本帝国はポツダム宣言を受諾することによって連合軍に無条件降伏しました。ポツダ ツダム宣

満州 弾を投下し、 (現中国東北部) 約3万人の日本国民の生命を奪いました。 地域に攻め込みました。これにより旧満州において大悲劇が起きました。 1945年8月9日には ソ連軍 が

旧樺太、北方領土でも悲劇が繰り返されたのです。

連合国すなわち米国は果たしていません。ここに問題があります。 したものでした。 本はポツダム宣言どおりには進みませんでした。ポツダム宣言は日本政府に厳しい義務を課 ポツダム宣言は戦後日本の生きる方向を決定した基本文書です。しかし第二次大戦後の日 日本政府はポツダム宣言によって課せられた義務を果たしました。しかし、

平和 は直 1 9 6 ポ ちに撤収するとの連合国側の義務を定めています。連合国すなわち米国政府は ツダム宣言はその12項で、日本国民の自由意思により平和的政府が樹立されれば占領 ・民主の政治制度をつくり、民主主義的に選んだ政府が樹立されても、占領軍を撤退さ 1951年の対日講和条約の締結と同時に行われた日米安保条約(第一次)の締結と 0年の日米安保改定によって、 ポツダム宣言第12項を事実上無効にしてしまったので 日

9 時代を読む

日本

日本は百年後も五百年後

す。

その結果、

日本は事実上米国の従属国として生きることにされてしまったのです。

半永久的に先送りされました。このままでは、

の真の独立

回復は、

も千年後も米国の従属のままです。永久に独立国にはなれないのです。

20世紀前半期の日本最大の失敗

手に握られました。 末から始まりました。 に侵略国家になり、 20 20 『世紀に入るとともに大日本帝国は軍事力を強め、 世紀の前半、 日本の政治は大きな過ちを犯しました。日本は軍事国家の道を進み、 明治維新後の 戦争をしてしまったのです。大日本帝国の軍国主義への転落は、19世紀 19世紀末の日清戦争の勝利をきっかけに政治の主導権は軍国主義者の 「富国強兵」の路線は、「強兵」の方向へ傾斜しました。 アジア諸国の植民地化に向かってアジ

和 大日本帝国は狂気の軍部に乗っ取られ、 仕掛け、 戦争のなかで政治指導者、 1930年代後半期には中国への軍事侵略行動をエスカレートさせ日中戦争を始めました。 16 の進出を強めていきました。 930年代の経済恐慌の深刻化のなかで、軍部が国内政治の主導権を握りました。 (1941) 年12月8日、 無謀な日米戦争を始めてしまいました。 一軍部指導者は狂気化の度を深めていきました。そしてついに、 日本海軍がアメリカ・ハワイオアフ島真珠湾への奇襲攻撃を 絶望的な戦争の泥沼に入っていったのです。開戦以 日米両国の力の差は歴然としたものでした。 昭

は、 制空権も制海権も米国に握られてしまいました。 戦況は次第に悪化してきました。米軍による日本本土への爆撃が激化し、 昭和19年以後

沖縄、 ました。戦争は国民に深い傷を残しました。 たとき、国民310万人の生命が奪われていました。国民の財産の大部分が失われました。 9 4 5 広島、長崎、旧満州地域は地獄と化しました。ほとんどの家族が、戦争で肉親を失い (昭和20)年8月、日本政府はポツダム宣言を受諾し無条件降伏して戦争が終わっ

侵略戦争への道へ向かって暴走したことにあります。第二次大戦後の日本は、 から平和国家として再出発しました。 20世紀前半の日本の最大の失敗は、 平和を守る努力を怠り、軍事力に頼り、 戦争への反省 植民地支配と

20世紀後半の日本の失敗

すると連合国は実質的には米国一 第二次大戦後の日本は、 米国政府が指導する連合国の占領下から出発しました。 国になりました。日本は事実上、米国の占領下におかれた しばらく

時代を読む

951年が日本の岐路でした。米占領軍は1951年の対日講和条約の締結と同時に、

置し続けることを条約によって日本に義務づけました。米国政府はポツダム宣言12項の「日 政府に日米安保条約を押しつけました。日米安保条約は米軍基地を沖縄はじめ日本国内に設

本からの撤退」という連合国の約束を踏み潰したのです。

は、米国の強圧的占領政策を受け入れて、経済面での再建に向かいました。 めたとしても、米国政府の力によって踏み潰されてしまった、と思います。 どうすることもできなかったと思います。日本政府が自己主張して完全な独立国への道を求 しかし、これは、日本国民にはどうすることもできないことでした。日本政府にとっても やむなく、

米国政府に従順だった岸信介内閣の退陣後、日本は経済成長への道に進みました。

政治面でのストレートな自己主張をする日本の政治家は、米国政府によって潰されました。

て日本の高度経済成長はストップしました。資本主義はスタグフレーション(経済の停滞下 しかし、経済成長を通じての日本再建の道は挫折しました。1970年代の石油危機によっ

次大戦後の福祉国家路線を否定し、市場原理主義、弱肉強食主義肯定の新自由主義に向かっ このときイギリスで政治革命が起きました。サッチャー革命です。サッチャー首相は第二

での物価の急上昇)という異常事態に直面しました。

て暴走し始めました。このサッチャー革命は米国に波及し、 2年後に米国でレーガン革命が

起きました。サッチャー・レーガン革命の勢いはすさまじく全世界に影響を広げました。 日本ではレーガン革命に呼応して中曽根革命が起きました。世界も日本も新自由主義の革

ガン革命の流れに乗って、中庸主義を放棄したことにありました。

命に向かって暴走し始めたのです。20世紀後半の日本の政治の過ちは、このサッチャー・レー

方分権 日本の政治の基礎は、平和主義・博愛主義・言論の自由尊重(多元主義)・平等主義 (地方重視)主義にありました。日本の政治の理念は次の5人の歴史上の人物が発し ・ 地

(1) 和を以て貴しと為す (聖徳太子)

た言葉で示されていたのです。

- (2) 一隅を照らす者は国の宝である (最澄) (3)広く会議を興し万機公論に決すべし(明治天皇)
- $\widehat{4}$ 天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らず (福澤諭吉
- 5 国家の実力は地方に存する (徳富蘆花

H

は乱れます。しかし、現実には、この5つの政治理念の否定が起きました。 本の政治の理念はこの5原則を基礎にしています。この5原則を失ったら、 日本の政治

俗、習慣が崩れました。逆にいえば、日本は自らの努力で守り抜くべき「独自の生き方=中 このグローバリズムの波にのみ込まれました。この結果、日本民族のもつすぐれた文化、 新自由主義、 競争主義は、グローバリズムの衣をまとって全世界に広がりました。日本も 風

庸主義」を放棄したのです。これは20世紀後半の日本の失敗でした。

のこの二つの失敗を反省することが、21世紀に日本を再興していく道への出発点だと思いま 私たちがいまなすべきことは、20世紀日本を総括し、反省することです。日本人は20世紀

米国主導のグローバリズムのなかで

サクソンが握りました。米ソ冷戦は米国の勝利に終わりました。ソ連共産主義体制は崩壊し、 1970年代のサッチャー革命、レーガン革命以後、世界の主導権は米英中心のアングロ

米国一極体制の時代になりました。

した。中国が政治的、経済的、軍事的に巨大化し、米国に次ぐ大国に成長してくるとともに、 米国一極体制になるとともに、平和共存という国際政治を主導してきた考え方は衰退しま

中国批判、 倍首相が 米国を中心に「自由と民主主義の価値観」を強調する傾向が高まってきました。 「自由と民主主義の価値観と法の支配」を強調するようになってきました。これ 中国排除、中国の孤立化を意味する議論であることは、中国側は十分に知ってい 日本では安

ます。 存 への強い意識は衰退し、 第二次大戦後に確立した政治体制の違いを乗り越えて平和的関係を維持するための平和共 米国 政府と日本政府が、 政治体制の違いによって差別化を行おうとする傾向が強まってい 平和共存否定を主導しています。

ŋ 政治体制の違いを超えた平和共存です。これが平和を守る道です。平和共存思考の衰退によ 囲網形成政策が展開されています。これはきわめて危険な政策です。最も優先されるべきは、 最近、 世界戦争の危険が増してきているという現実から、私たちは目をそむけるべきではない 米国政府が主導し、安倍首相が仕掛け人的役割を演じて、中国孤立化政策と中国包

傾向を、 新自由主義の広がりのなかで、 多くの識者は「自分さえよければ思想」と呼びました。 個人的な経済的利益優先思想が強まってきています。 この

います。

社会は人と人との信頼関係で成り立っています。人と人とを結びつけているものは、 共存

共栄の思想であり、隣人愛であり、道徳です。友愛と道徳が人間社会の基礎をつくっている

自己の利益の追求を優先する「自分さえよければ思想」の広がりによって、

道徳が崩れ始めています。

のです。しかし、

最近、「いまだけ、金だけ、自分だけ」という風潮を強く批判している農学者がいます。

東大農学部教授の鈴木宣弘さんという人です。

考え方で生きている人も、異常者です。しかし、「いまだけ、金だけ、自分だけ」という生 え方で行動する者は、異常者です。「金もうけさえできればよい。金がすべてだ。金さえあ ればよい」という考え方で行動している人も異常者です。「自分さえよければよい」という 道徳社会においては「いまだけよければよい(将来はどうなっても構わない)」という考

き方をしている者は、いまの社会では増えています。

はなりません。道徳復旧は、今日に生きる私たちの最大の責任です。 ているのです。私たちの社会はモラルを失いかけているのです。この事実から目をそらして 米国主導のグローバリズムの波に乗って「自分さえよければ思想」が世界中に広がってき

46

求められる自立・独立自尊の精神の回復

年間、 の独立が制限されていることだ、と思うのですが、私の考えに同調する人はごく少数です。 の指揮下で働きました。少年期の経験とはいえ、戦争の体験は忘れられません。それから70 人が多いと思います。私などは、米軍基地がこれほど多く存在しているということは、日本 かの『自立』『独立自尊』の精神が希薄になってきているのではないか」ということです。 H 沖縄と本土に多くの米軍基地がおかれていることについて、当たり前のことと考えている 第二次大戦が終わったとき、私は中学1年生でした。わずか4カ月間だけ学徒動員で軍隊 本の防衛を米軍にゆだねていることについても、国民のほとんどが当たり前のことだと この時代とともに生きてきましたが、最近とくに痛感することは「日本人の意識のな

す。どんな小国でも自分の国は自分で守るべし、と考えているのです。

日本は、自国の防衛を米国政府に全面的にゆだね、米国政府におんぶにだっこの状況にあ

なかで自国の防衛は自国民で行わなければならない、と考えない国はほとんどないと思いま

しかし、私は納得できません。世界に200カ国近い国がありますが、その

思

っています。

関係を維持しつつ、話し合いを通じて一歩一歩、独立の方向へ進むようにすることが大切で を変える必要があるのです。自分の国は自分で守るという思想をもち、 りますが、これでは日本は独立国ではなくなってしまいます。私たちは、まず、自らの意識 米国政府との良好な

す。まず日本国民自身が「独立の精神」をもつことが、独立の第一歩だと思います。

当てはまるものです。民族についても当てはまると思います。 責任ある人生を歩むことができません。このターレスの言葉は、個人だけでなく、 たちは、絶えず、自分自身を見失う危険のなかにいます。しかし、自分自身を見失ったら、 しいことは自分自身を知ることである」というのがあります。このとおりだと思います。 哲学の祖といわれてきた古代ギリシャの哲学者が残した言葉に「この世の中で一番むずか 集団にも

想の源流にあるのは神道、 を書いて、日本人の思想の源流は神道、仏教、儒教だと述べました。たしかに日本民族 できているのです。 いると思います。いまから120年ほど前のことですが、新渡戸稲造が『武士道』という本いると思います。いまから120年ほど前のことですが、新渡戸稲造が『武士道』という本 本民族は最近、「日本民族とは何か、何者なのか」ということをあまり考えなくなって 仏教、 儒教です。この三つの思想が融合して日本人の精神構造が の思

新渡戸稲造が『武士道』を書いてから120年以上がたちましたが、この間、日本は欧米

大戦後は主として米国の思想を取り入れてきました。 文化、欧米思想を取り入れて生きてきました。第二次大戦以前は主として西欧思想、 第二次

るのは神道、仏教、儒教、欧米思想であり、これが精神のなかに溶け込んでいるのです。 今日の日本人の思想の源流のなかには西欧思想も入っています。日本人の精神の根底にあ

になってしまっているとしたら、これは正さなければなりません。東洋思想を取り戻す必要 まの日本人のなかからアイデンティティーが希薄になったり失われたりして、欧米思想一色 しかし、第二次大戦後には東洋思想が希薄になっている事実は、認めざるをえません。

ら地域の建設業者が行っていた「談合」は米国政府の圧力によって否定されてしまいました。 のなかで、かなり乱暴に否定されています。たとえば、地域経済の安定のために江戸時代か 長年の生活のなかでつくり上げてきた習慣、風土、文化も、米国主導のグローバリズム化 があるのです。

今日では「談合」は犯罪にされてしまいました。これは反省すべきことです。

今日の世界を「文明の衝突」の時代と捉えている人は少なくありませんが、 衝突を肯定す

「文明対文明の対話」に変えるべきです。いま必要なことはキリスト教文明、ユダヤ教文明で、 る考え方は平和に反するもので、改められなければならないと思います。「文明の衝突」を

時代を読む

す。東洋思想の平和、調和、中庸の思想が広がることの意味は大きいと思います。平和への イスラム教文明、仏教文明、儒教文明、日本文明が対立するのではなく、対話することです。 いま日本に必要なことは、東洋思想の再確認です。東洋思想の中心は平和、調和、中庸で

道が開かれるからです。もう一度強調しますが、いま必要なことは、日本人が本来もってい

る日本人の魂を取り戻す必要がある、ということです。

(二〇一三年十一月二日「人間力育成講座」にて)

人間力を育てる脳の使い方

中野信子

●中野信子(なかの・のぶこ)

1975年生まれ。東京大学工学部卒業後、同大学院医学系研究科医科学専攻修士課程、同大学院医学系研究科脳神経医学専攻博士課程修了。フランス国立研究所サクレーの研究員を経て、現在、脳科学者として多くのテレビ番組に出演している。東日本国際大学教授。著書に『脳科学からみた「祈り」』(潮出版社)、『科学がつきとめた「運のいい人」』(サンマーク出版)、『努力不要論』(フォレスト出版)、『脳内麻薬』(幻冬舎新書)などがある。

「人間力」ってなんだろう

皆さん、こんにちは。土曜日なのにたくさんの学生さんが来てくださって、うれしく思い

用意してきました。まず、自己紹介ですが、先崎先生から概要をご紹介いただきましたとお ます。ありがとうございます。本当はきっと遊びたかったのではないかと思うのですが、こ り、今から約20年前になりますが、東京大学教養学部理科Ⅱ類というところに入学しました。 れは、もしかしたら出席を取るのかしら? 今日は「人間力を育てる脳の使い方」というテーマで講義をしてくださいということで、

すが、私は化学に興味があって、工学部の応用化学というところに進みました。すこし端折 を取り出して、その脳をスライスして、脳の回路がどうなっているのか、GFPタンパクと 普通は理科Ⅱ類といいますと、3年生で農学部とか、生物系の学部に進学する人が多いので りますが、そのあと医学系の大学院に進みまして、最初は神経科学という、マウスの脳みそ

緑色に光るタンパク質があるのですね、あれを使って、細胞の中であるタンパク質がどんな

挙動をしているのかを調べたりしていました。

2008年に医学博士号を取得しました。そのあとはフランスで、博士研究員、いわゆるポ スドクといわれる立場ですが、これを2年ほどやりまして、そうして日本に帰ってきて、今 博士課程でようやく人間の脳についての研究を始めまして、音声言語認知のテーマで

は研究・執筆を中心に活動しております。 テレビをよくご覧になる方は、そのうちどこかで見かけるかもしれません。あの人の講義

こかしこで聞かれる言葉であるのですけれども、意外と定義がはっきりしていないのです。 みますと、すごく漠然とした言葉ですよね。「人間力」っていろいろキーワードとして、そ でしょうね? ということを、しみじみと疑問に思ってしまったわけです。よくよく考えて くればいいのかなと、しみじみと考えたのですけれども。そもそも、「人間力」って何なん いたら挙手をお願いします。目が合ったので、そのピンクの彼はどうですか。「人間力」ど を聞いたな、というのを、テレビで見かけたらちょっと思い出してみてください。 「人間力」ってこういうものだという考えのある人、いますか。もし、言いたいという人が さて、今日の本題は「人間力を育てる脳の使い方」ということで、どういう話を用意して

んなものだと思いますか。

う言葉の表すところをよく表現していると思います。私もその考え方に賛成です。ちょっと (生きる力だと思います、という返事があって)生きる力ですね。すごく簡潔で、人間力、とい

このあと、少し時間をかけて、人間力、という力について説明していきます。

小さく書いてあるのですね。「困難を乗り越え、未来を切り拓く力」と。最初に、ポスター 実は、今日の講演のポスターに、「人間力の育成」と書いてあって、その脇に、ちらっと、

を見ておけばよかったかもしれません。皆さんも、実はちゃんと読めてはいなかったかな?

しかしながら「困難を乗り越え、未来を切り拓く力」と言っても、ではそれは何なのだろう。

体的な能力のことかもしれませんよね。筋肉の力かもしれない。あるいは、すごく肉体的に 具体的に言うと何でしょう。「困難を乗り越え、未来を切り拓く力」は、もしかしたら、 しんどいときに頑張れる体力かもしれない。あるいは、いじめられている状況のときに、そ

れに負けない精神的な忍耐力だとか。または、新しいことにチャレンジするときに、あがっ 動揺したりせずに、自分を信じて乗り越えていける力のことかもしれない。いろいろ

私が「人間力」とはいったい何だろうということで考えてみたのは、取材とかテレビとか

考えられますよね

人間力を育てる脳の使い方

でよく聞かれる質問があるのですが、おそらくそれが、みんなが欲しい「人間力」として総

すよね。やはり生きていく上では、お金は大切なものだと多くの人が思うのでしょう。 お金持ちでも何でもないのに、こういう質問をされることが多い。稼げる人の脳は違うのだ れは、意外と多いんです。1億円稼げる脳とか、なんだか、そういう本がたくさん出ていま 称されているものの正体なのだろうと思ったのです。では、よく受ける質問というのはどう いうものかというと、「お金を稼げる人の脳はどうなっているのでしょう」という質問。こ

がないわけでもない。そして、もう一つ、「IQは上げられるのでしょうか、頭はよくでき また「記憶力をよくするにはどうしたらいいでしょう」という質問。たしかにこれは方法

ろうと、みんな考えているらしいんですね。

ことなのか。それも違うような気がする。それとも「人間力」とはIQのことなのか。それ を指している、ということになるんでしょうか。たしかに生きるためには、お金が必要そう るのでしょうか」という質問もよく聞きます。 ですね。でも、どうもピンとこないような感じもします。では「人間力」とは「記憶力」の ところで、お金を稼げる人の脳という質問をされるということは、「人間力」とは「経済力」 ちょっと変な感じがしますよね。

もうすこし考えてみました。その質問をしてしまう気持ちの裏側には、こういう望みが隠

金も必要だし、より記憶力があって、勉強もできるようになったらうれしいし、より頭が良 と幸福を感じたい。自分の周りの人を幸せにしたい……。こういう欲求があるから、よりお れているような気がしました。よりよい暮らしを送りたい。今の自分より成長したい。 もつ

誰かを幸せにする力。そして、自分を幸せにする力。これが人間力なのではないか。ここで それをよくよくまとめてみると、こういうふうにまとめられるのではないかと思います。

くなったほうがいい、と思うのではないか。

は、そう定義してみましょうか。

人間力とは経済力か

なんでおかしく感じるのか、ちょっと確かめていきましょう。自分や誰かの幸せのためには

そう定義した上で、まず、人間力は経済力とイコールなのかどうか、このおかしいところ、

人間力を育てる脳の使い方

すごくよく聞く言葉ですし、そう思う人もたくさんいると思います。どれぐらいの人が思い 感じますか? そういう人は周りに多いし、やはりないよりは、あったほうがいいよね、と。 経済力は重要なのかどうか。お金がないよりはあったほうが幸せを感じますよね、何となく

ほうがいいいのではないかと思う。貧乏よりは、ちょっとゆとりのある生活のほうがいいよ ますか。この言葉を、その通りだと思える人は正直な人ですね。私も、ないよりは、あった

ねとみんな思っていると思います。

すよねと感じる人、これも少なくないのではないかと思います。 なうれしい。喜んでくれるし、誰かを幸せにしたいなと思ったときに、やはりお金は必要で 自分のためではなくても、誰かを幸せにしたいと思ったとき。やはり贈り物をしたらみん

てしまっている。そういう部分があることを、否定できません。 どもが貧乏ではかわいそうだという考えで、子どもに貧乏で苦しんでほしくないという考え す。それは、どうしてかというと、自分も裕福になりたいけれども、やはり生まれてくる子 うです。結婚相手の年収で「人間力」を測るみたいなところが、ちょっとあるような感じで のもとで、経済力のある人を選ぶという圧力なんです。経済力が人間のバロメーターになっ けれど、私の周りにいる未婚の人は、相手の人柄よりもすごく年収を気にする傾向があるよ う女性ね。まだ若いからあまり気にならないかもしれないけど、私は今年38歳になるのです あと、こういう言葉もすごくよく聞きます。「結婚相手の年収は正直気になります」とい

こういう町の声がある中で、問1、問2を投げかけてみましょう。幸福には本当にお金が

58

のある方は、現実をよく見ていらっしゃるというか。大事なものです。問2、もし必要だと ができるわけです。問1、幸福には本当にお金が必要なのか、イエスの人。やはり人生経験 必要なのかどうか。必要だとしたら、いくらあれば幸せなのでしょうか。そういう問題提起 したら、いくらあればいいと思いますか。いくらぐらいあればいいか、何となく目安が、こ

らい 実は、こういうことをまじめに研究調査した人がいるのですね。収入がどれぐらいあった いのか。これは、どれぐらいあったら満足できるかの調査をしようとして、実は所得の

うですね。月収100万円あったら、裕福といえますよね。

れぐらいというイメージがある方。月収で100万円。悪くないですね。いい生活ができそ

金額ではなくて、自分が所得のランキングのどこにいるかが、満足度、幸福感と相関してい るということを明らかにした研究です。

に比べてどれぐらい稼いでいるかに左右されるらしい。ちょっと浅ましい感じがするかもし たイギリスの学者の論文で、どうも所得そのものよりも、生活の満足度は、自分が周りの人 英語で申し訳ないですね。『Psychological Science』という雑誌があるのですが、これに載

らい稼いでいるかが大事なのですという結果です。逆に言うと、自分が幸せになると、その

れませんけれども。これって、いくら稼いでいるか、ではなく、 周りの誰かと比べてどれぐ 人間力を育てる脳の使い方

周りの人を不幸にしてしまうという、そういう研究ですね

ですが、年収と自己評価はだいたい比例しているが、幸福感とか、満足感みたいなところは、 でも、実は所得自体も関係ないわけではないというのが、これもイギリスの研究者の研究

あるところで頭打ちになっている、と言っています。

になるという性質があるということは覚えておいてください。 日本だとちょっと違うかもしれないけれど。不動産の状況などが違うのでね。ただ、頭打ち 感というのは増えないのですね。さっき100万円と言ってくださいましたけど、もっと安 いんです。月収50万から60万円で満足できちゃうのですね。これはアメリカのデータなので、 650万から700万円のところ、それぐらい稼ぐと、それ以上稼いでも、満足感とか幸福 どうも、年収6万5千ドルのところで頭打ちになっている。日本円に直すと、だいたい

する力というのとは関係なくなってしまう。そういうことが調査から分かりました。 すよね。経済力は年収700万円を超えると、自分の幸福感、人間力、自分と誰かを幸福に ということで、人間力イコール経済力なのかというところは、半分イエスで、半分ノーで

れませんが。「幸福度の高い人は収入が高い」が正しいなら、「収入が高くなることが幸福度 相関という言葉をお話ししたので、相関について説明しましょうね、少し難しい話かもし

を高める」つまり「お金が人を幸せにする」は正しいかどうか。正しいと思う人はどれくら いいるでしょう? ちょっと答えにくいでしょうかね。実は、これは、正しくないのです。

が正しいなら、「金髪にすると英語を話せるようになる」は正しいかどうか? これと同じ というか、正しいとは限らない、が正解。正しいとするのは論理的におかしいのです。 これは、同じ論理構造としてはこういうのがあります。「英語を話す人には金髪が多い」

言えない、というふうに言います。1年くらいかけてもうちょっときちんと細かくやれば、 誤りである。論理的におかしい。こういうのを、相関があるだけでは、因果関係があるとは ことなのですね。「金髪にすると英語を話せるようになる」は、明らかにおかしいですよね。

ちらが原因でも、どちらが結果でもないからですよね。全く関係ないのだけれども、ただそ 金髪の話に関して言えば、金髪にすることで英語を話せることにならないというのは、ど これは立派な論理学の授業になっていくのですが、ここではサラッとやりましょう。

うだということです。相関があるけれども、因果関係がないのです。

最初の例、収入が高いと幸福なのか。幸福だから収入が高くなるのか、どっちであるとも

ないとも言えてしまう。どちらが原因で、どちらが結果なのか分からない。もともと幸福度

が高い人だから、仕事を頑張ることができて、収入が高くなるのかもしれないし、あるいは、

人間力を育てる脳の使い方

ういうこともあるよということを知っておくと、後々、5年後、10年後に、どこかで役に立 幸福度と収入には見かけの相関があるだけで、実際には全く関係がないのかもしれない。 つことがあるかもしれない。覚えておいてもらえると、役に立ったときに、中野さんという

人があのときに言っていたなということを思い出してくれるとうれしいですね。 ともあれ、人間力、経済力、ある程度までは相関があるけれども、ほぼ年収700万円を

超えると関係なくなりますよというのが、この節のまとめです。

記憶力と人間力の関係

がいいほうが、記憶力がいいほうが人を幸せにできるのではないか? という問題ですね。 では、2番目にお話しした、人間力と関係ありそうかな、とした記憶力についてです。頭

人間力というのは記憶力と関係あるのではないでしょうか、という命題について、考えてい

れますが、みんなこの陳述記憶というもののことを指して、記憶力と言っています。本当は、 記憶力と、一口に言っても、実はいろんな種類がありますね。記憶力、と、 一般的にいわ

脳 ても、口で覚えていて出ちゃうとかいうことです。円周率とかね。 運動機能に関係することが多いので、お経を唱えるなどもこのうちに入ります。覚えてなく 士で話をしたりするときには、これは指さないですよね。手続き記憶というのは、だいたい の機能で記憶と言ったら、非陳述記憶、たとえば、条件反射とか、あとは手続き記憶と言っ 自転車に乗るとか、体で覚える記憶力も記憶力のうちに入るのですが、普通にお友達同

種類があって、意味記憶というのと、エピソード記憶というのがあります。この意味記憶と いうのが、歴史の年表とか、教科書で覚えたりしますね。ああいう、文字で書いてあるよう さてこの陳述記憶というのが、ふだんテストで使うような記憶のことです。これには二つ

さんとデートしたなとか、2年前のあの日にどこそこでカツ丼を食べたなとか、あのとき何 はエピソードの記憶なので、あのとき何かこういうことがあったな、1年前の今日、誰それ な情報を覚えるというような、意味記憶と言います。エピソード記憶は何かというと、これ

かがあったなというのを覚えているのをエピソード記憶と言います。 実は、 このエピソード記憶のほうは、遺伝で善しあしがある程度、 決まってしまいます。

者によって行われています。この遺伝子には、実は、人によって個人差があります。変異が入っ つまり、生まれつきの要素が大きいのです。そういう研究が2006年にギリシャ人の

3 人間力を育てる脳の使い方

憶がいい。生まれつき記憶力のいい人には、そうでない人は、なかなかかないません。 まっちゃっているよというところ。鍛えられるという人もいますが、それなりに困難がつき どほどにして、筋力を鍛えるとかそのほかの方法を探すのがよいと思います。生まれつき決 る能力などです。頭を柔らかくするとか、いろいろ方法はありますが、潔く暗記の勉強はほ 能力で勝つことを頑張ったほうが効率的です。別の能力というのは、記憶に頼らない、考え 記憶力が鈍いなという人は、努力をしても、なかなか追い付かない可能性が高いので、 置き換わっていると、二つともシトシンの人よりもなんと20%も成績がいい。エピソード記 ている人と、入っていない人がいて、少なくとも一つ以上、シトシンがチミンという塩基に

くれなかったとか、3カ月前のあのとき、私がすごく忙しかったのに、洗濯物を干しておい の子は、ご結婚されている人は奥さまですね、3年前のあのときオレンジジュースを買って けれども。カップルで喧嘩することが必ずあると思うのですけれども、喧嘩するときに、女 てくれなかったとか、そういう出来事をよく覚えていて、あとで蒸し返して責めるというこ いる。皆さんは経験ないですかね。特に女の子と付き合っている男の子に聞いてみたいです そしてこの記憶力、実は、性差もあります。エピソード記憶は、女性のほうがよく覚えて

まとうと考えたほうがよいでしょう。

かというと、エピソード記憶が発達していて、よく覚えているから。よく覚えているという とをしがちではないでしょうか。男性は、これはほぼやらないですね。女の人はする。

性の脳というのは違います。別の生き物と言ってもいいかもしれません。見えている世界も のは、良いようですが、このように喧嘩の種になってしまうこともあるのですね います。 性格の不一致、という理由が男女とも、離婚の原因第1位です。そもそも、女性の脳と男 なので、性格が一致するほうがおかしいのですね。それでは、なぜ性格が一

落ちるときは脳がドーパミンで麻痺しているような状態になるからです。何のために麻 んかしなくちゃいけないのかというと、生物種として子どもを残さないといけないからです のに、 恋に落ちることができて、一緒にいることができるのでしょう? それは、 恋に 痺な

なくて、何らかの形で次世代への貢献がなされなくては種として存続できない、ということ ね。残さなければならない、というのは、個人として産む選択が強制されるということでは

物にはそういう性質がある、 でもお話しできればと思います。 です。私も子どもはいませんし、 という意味です。 義務として残さなければいけない、という意味でなく、 産む産まないという個人の選択についてはまた別の機会に

65

人間力を育てる脳の使い方

さて、脳が麻痺しないと、出産とか、子育ては、親個体にとっては非常に負担になること

史的に少なくはなかったのです。そういう状態を経験するとなると、普通の状態、理性が働 は医療が発達したのでそういうことは減りましたが、子どもを産むときに亡くなる女性は歴 いている状態だと、ブレーキがかかってしまいます。死につながる行為かもしれないからや です。特に女性の場合は、子どもを産むときに、命を削るような体験をするわけですね。今

そして、子どもをつくることができるようにする。それが恋愛の役割です。

めておけと。だけれども、そのブレーキを一時的にドーパミンで麻痺させてやるのですね。

うか、理性が戻ると不一致に気づいてしまうのですね。あのときはいいと思ったけど、やっ にとっては掛けがえのない大事な人だとか、心から尊敬していたりとか、そういう気持ちで て、やっぱりあの人、全然私とは違うけれど、でも人間として素敵だよね、ですとか、自分 ぱり駄目だなということに気づいてしまう。その冷めたときに大事になるのが、相手に対し れてしまうので、放っておいても理性は戻ります。この冷めたときが、恋愛関係の危機とい なることはない、というのも面白いところです。タイマーが必ず作動して、3年ぐらいで切 ドーパミンで理性がくもらされているからです。しかしながら、ドーパミンは出っぱなしに どうせ一致しない、全く違う相手であるにもかかわらず一緒にいられるというのは、この

す。つまり恋のときめきよりも、愛情が優位な状態になるんです。そういう関係に持ち込む

ことができれば、長く仲良く一緒にいることができるでしょう。

福でいるには、記憶力よりも忘れる力のほうが大事です。ということで、人間力を生きる力 突っ込まれますが、そのとおりだとお答えしたい。ドーパミンで浮かされた熱が冷めても幸 ポイントは、忘れる力です。すると、どんどん年をとっていくと幸せになるのではないかと、 理性に目覚めても幸福に一緒にいるための第一のポイントは、気にしない力です。第二の

とするなら、どうも記憶力があり過ぎないほうが幸せに生きる力が高いらしいということが

ご理解いただけたかと思います。 ちょっと余談ですが、カップルの幸福感覚というテーマを研究している人たちがいるので

すね。シカゴ大学の心理学者です。何がカップルの幸福感に効いているかということで、い

ろんな項目を調べたんですね。そうしたら、配偶者と一緒に祈っているカップルの幸福度が

ただ配偶者と一緒に祈っているカップルと、そうでないカップルを比較したデータです。祈っ リスチャンが多かったのですが、これは、特定の宗教に限定される話ではありませんでした。 一番高いというデータが得られたというんです。この研究はアメリカでの調査ですから、 るカップルのほうは、75%が、結婚生活は非常に幸福ですと答えました。一方で、

人間力を育てる脳の使い方

に祈ってないカップルでは、57%。ずいぶん違いますね。20%ぐらい差が出た、という結果

になりました。

スカッションで述べています。ずっと一緒にいたいなと思う人がいる場合には、ちょっとト めるので、仲が悪くなりにくいのではないかということを、この研究者たちは推測して、ディ ことを促すという意味があるようなのです。いつも互いのことを思っていられる共感性を高 ているときに健康でいてほしいなとか、お仕事がうまくいくようにと、そういう視点に立つ これは、自分自身が何か目標があって祈るというのではなくて、お互いのこと、遠く離れ

IQと幸福度の関係

ライしてみるのもいいかもしれないですね。

がいいです、婚活をしている女性でこういう話も時々伺います。学歴が高いほうがいいとか。 言われたほうが、なんとなくうれしいですよね、という声をしばしば聞きます。 IQが高いほうが、相手の幸せまで配慮してくれそう、お付き合いする相手は頭がいいほう かしら、という命題です。頭がいいほうが、なんとなくいいような気がする。IQが高 では、3番目のポイントにいきましょう。人間力は、頭の良さかしら、知能かしら、IQ

あとは、 お母さんで、子どもには成績で苦しんでほしくない、というご意見も伺います。

しゃるでしょう。それでは、ないと思う人は?(ちらほらいらっしゃいますね) さて、幸福には、本当にIQが関係あるのでしょうか。あると思う人はどれくらいいらっ

実は、関係ないのです。そういう調査があります。ちょっとあとに、またご説明しますね。

ちょっと外してしまったのですが、メンサという会に入っていまして(※中野注 まず、IQとは何でしょうという説明をしなければなりません。私は自己紹介のところで 2015年

たのですが、そのメンサの人たちの属性と、そうでない人たちの属性を調べた研究者たちが 入れる会というのがあるのです。面白い人がいるのではないかと思って、好奇心で入ってみ に退会)、IQの高い、IQは釣り鐘状の分布をしているのですが、それの上位2%の人が

ぐらいいる。3倍は結構な量ですよ。3%ではないですからね。何で尿酸値が高いのかとい うこと、実は、 います。メンサの人たちは、一般の人たちに比べると、尿酸値が高い人が、痛風の人が3倍 脳と尿酸に意外な関係があったんです。

キサンチンという、 DNAなんかに含まれているような物質があります。これは食べたり

飲んだりすると、体の中で分解されます。これを代謝と言いますが、植物の中で代謝される

と、みなさんよくご存じの物質、カフェインに変化します。動物の体内で代謝されると、

人間力を育てる脳の使い方

カ

とがあるでしょう。これと同じ作用があって、尿酸も実は、頭の働きをブーストするのでは は、機能にも似たところがあるということが推測されるわけです。カフェインを取る、コー ヒーを飲むとちょっと頭がすっきりしたような感じになったり、やる気になったりというこ ですが、形が非常に似ています。ちょっとメチル基が付いただけ。 フェインではなくて、尿酸になります。 カフェインと尿酸は、構造式を見ればよく分かる 形が似ているということ

ないかという仮説を立てて研究している人がいます。

ながって回路をつくりますね。その回路がつくられるのを助けるような働きを尿酸は持って ださいね。でも、頭のいい可能性は、普通の人に比べると高いかもしれません。実際に、ど ことがよりやりやすくなるのではないかということが考えられます。 います。物事を新しく覚えたり、新しいアプローチで、新しい問題に対処したり、そういう うも尿酸というのは神経保護作用があるらしい。神経細胞が生まれて、ほかの神経細胞とつ やられてしまうので、頭が良くなるから放っておこうなどと思わず、ちゃんと治療をしてく ただ、尿酸がたまって起きる痛風ですね、これは体の中に結晶がたくさんできて、腎臓

というと、痛風の罹患率は、男性のほうが、女性の20倍ほどと高いのです。 ただ、これは研究が途中で、全世界的に止まったという時期があります。 これがどういう 何で止まったか

運動が激しくて、研究が止まってしまった。そういう経緯があります。 た人がいたのです。アメリカのウーマンリブ運動が盛んなときに。それで、あまりにもその ふうに解釈されたかというと、男のほうが女よりも頭がいいということなのかと文句を言っ

素がなくなってしまい、尿酸ができると体に溜まるような、そういう仕組みになってしまっ で、これは体の中に溜まらないので痛風にはなりません。ですが、人間はなぜかこの分解酵 ています。もしかしたら、この酵素を失ったことが、知能を発達させる原因になったんだ、 人間ではない、他のほ乳類は、尿酸をアラントインという水に溶ける物質に分解できるの

と、20歳、皆さんぐらいの年が一番よくて、あとはどんどん落ちていくいっぽうと考えられ

人間の能力のピーク、IQのピークは何歳くらいにあるのでしょう。だいたいIQという

と考えている人もいます。

てきましたね。これは、頭の柔らかさ的な側面の知能、流動性知能、Non-verbal IQ と言っ

人間力を育てる脳の使い方

て、20代ぐらいをピークに、ちょっとずつ衰えていくといわれています。一方、結晶性知能、 経験とか、 知識とか、あのときあの人はこういうふうに解決してい ・たな

す。この流動性知能と、結晶性知能とを足し合わせた全体が、人間の知能です。これを足し というのを覚えて、それを応用して、自分のものにするというような側面の知能もあるんで verbal IQという、

合わせると、ピークはちょっと年齢が遅いほうに移動しますね。最高点はどのくらいにある お若いので、今の能力よりもずっと高い能力が、これから発揮できるチャンスがあるという かというと、50代半ばぐらいといわれています。ここに来ていらっしゃる皆さんはまだまだ

き決まってしまうと考える人が多いです。柔軟に物事に対処する力、訓練は難しいといわれ うではないと言う人もいるのだけれども、現代では、現在の研究者たちの間では、生まれつ というのは言語の、という意味です。Non-Verbalというのは、言語でなかなか表現できな い知能のことです。Non-verbal な知能は生まれつき決まってしまうといわれています。そ Non-Verbal IQ と Verbal IQ という言い方の方が理解しやすいかもしれません。Verbal

れていく知識、知能なので、Verbal IQ、言語性知能、言語性IQというふうに呼びますが、 プの大きさが、生まれつき決まってしまうその人の大きさ。大きい人もいれば、小さい人も これは生後の環境で育つ部分、教育によって死ぬまで伸ばし続けることが可能な部分です。 一方で Verbal IQ、結晶性知能は、本を読んだり、人から聞いたり、言語によって蓄えら 私がよくやる説明としては、コップがあり、コップの中にお茶が入っています。このコッ

器を持っていても、使いこなせていない人もたくさんいます。皆さんはせっかく大学にいる 頭がいいでしょうと言ったら、やはり水が多く入っているほうが頭がいい。せっかく大きい 大きい器を持っていても、ほんのちょっとしか水が入っていない人もいる。どっちのほうが ので、たくさんお水を入れたほうが、授業料も払っているので、お得かもしれませんね 、ます。 さて、IQと幸福度は関係あるのかどうかという問題ですが、 生後の環境によって育つ部分、中身をいっぱいまで入れることはできる。 それは訓練によって器を、その人の持っている器の大きさを変えることは難しい。 アラン・ガウという、 一方で、 イギ

しれませんね。彼の研究では、80歳、人生の終わりごろに近づいて、そのときに幸福かどう リスの研究者が調べています。

79歳のときのIQ、その相関関係を調べています。その結果、相関はない、つまり、IQと か、80歳時点での人生の満足度というのと、11歳のときの1Q、そして、80歳になる1年前、 イギリス人は知能や幸福度などに興味がある人が多いのかも

結果でした。 幸福度が全く関係ない、ということが分かった。 知能と人生の満足度は全く関係ないという

ないのかもしれない、とすら言っています。 この調査をしたガウは、人生を乗り切るのに十分な知能さえあれば、それ以上は重要では

人間力を育てる脳の使い方

るのですけれども、それらの動態までしゃべっていると、3カ月ぐらい授業を持たせてくだ すが、いろいろ他にも、ドーパミンとか、エンドルフィンとか神経伝達物質はいくらでもあ 的に決まるのではないかという疑問を持つ人がいるかもしれませんね。幸福感と不公平感の メカニズム、すごく平たく言うと、幸福感の源になるのはセロトニンと言っていいと思いま さて、IQは遺伝である程度決まる、という話をしましたが、もしかしたら幸福度も遺伝

セロトニンと幸福感

さらないと説明が終わらないので、セロトニンに絞って、今日は話をします。

ういう物質なのか、ざっくり説明しますと、気分を安定させるものです。足りなくなるとう つ病になりやすくなったり、キレやすくなったりします。 セロトニンという物質は、脳では縫線核というところから分泌されます。セロトニンはど

いうのは、敵に襲われたとか、明日自分が発表しなければいけない何かがあるとか、試合が 何でキレやすくなるか、セロトニン神経というのは青斑核というところに神経繊維を投射 ノルアドレナリンという物質の活性を抑制しているのです。 ノルアドレナリンと

たり、背筋が寒いような感じになったり、鳥肌が立ったり、あがり症の人というのは、だい というの感じの源になる物質です。心臓がドキドキして、顔が赤くなったり、冷や汗が流れ あるとか、テストがあるとか、そういうときに人間はちょっとあがったりしますが、あがる

セロトニンは、男性と女性で合成能力が違います。男性は女性より52%も、合成能が高い

たい多いといっていいかもしれません。

しやすいのです。 のです。女性が100つくるところを152つくる。逆に言えば、女性はセロトニンが不足 どういうふうになるかというと、男の人が割と、これぐらい僕がやっても大丈夫でしょう

ということ、僕がこんなごみぐらいここに捨てても大丈夫でしょう、僕1人ぐらい遅刻して

後々のリスクを高く見積もる、不安を持っているのが女性であると言えます。 ないし、出席を取ってもらえないかもしれないしと心配になるのが女性のほうです。つまり、 誰が見ているか分からないしとか、やっぱり遅刻したら、あとあと先生に怒られるかもしれ も大丈夫でしょうというところを、その人が女性だと、私がそんなことしてはいけないよね、

人間力を育てる脳の使い方

もっと家庭の中の状態に引き寄せて考えてみると、たとえば、旦那さんの帰りが遅い、

かあったんじゃないかしら、もしかしたら、他に女でもできたんじゃないかしらとか、そう

の帰りが遅くても、何か友達としゃべっているんだろうぐらいな感じですね。それぐらい いうふうに考えてしまいがちなのが女性です。逆に、男性の場合は、ちょっとぐらい奥さん

違いが出ることがあります。それはセロトニンの量の違いが一因です。

うのは、睡眠に関係している物質です。夜になるとセロトニンが睡眠物質メラトニンに変化 す。セロトニンが出ていないと、老けるのが早くなるかもしれませんよ。気をつけましょう。 をつくる。さらに、セロトニンはメラトニンという物質の原料になります。メラトニンとい ロトニントランスポーターの量です。この組み合わせによって、個人個人の性格傾向が変わっ 日によく当たるとか、タンパク質をちゃんと取るとか、規則正しい生活を送ることが必要で トニンが出ていないと、老けちゃう、なんてことも考えられます。セロトニンを出すには、 メラトニンというのは、ビタミンEの2倍、老化抑制効果があるなどと謳われていて、 して、人を眠りに導入する役割を果たします。眠りに導入する働きを持つのと一緒に、 ロトニンの分泌量、男性と女性で違うという話をしましたね。その他にも、個人差があ ロトニンはまた自律神経を調整して、交感神経を適度に興奮させます。起きている状態 大きな役割を果たすのは二つです。まず、モノアミン酸化酵素の活性。 個人差が生じてしまうのにいくつも要因はあるのですが、いま分かってい それ から、 るものの セ

少ない人が7割弱、アメリカ人では2割弱です。すごく違いますね。これが、アメリカ人と ランスポーターがたくさんある人と、中ぐらいの人と、少ししかない人がいます。日本人は して、もう1回使うための、リサイクルポンプのようなタンパク質です。このセロトニント セロトニントランスポーターというのは、分泌されたセロトニンを神経細胞に再取り込み

ます。セロトニンと関係あるのはこのMAO-Aのほうで、活性に個人差があって、活性の 〇と略します。モノアミン酸化酵素は、MAO-Aというのと、MAO-Bというのがあり

モノアミン酸化酵素は、セロトニンを分解して流し去ってしまうお掃除屋さんです。MA

日本人の気質の違いの重要な原因と言ってもいいかもしれません。

性が低い人というのは、いつまでもセロトニンが余分に余っちゃうタイプです。 セロトニンをお掃除しすぎちゃうタイプです。セロトニンがすぐなくなっちゃうタイプ。活 高い人と、活性の低い人がいるんです。活性の高い人はどういう人かというと、要するに、

どういう違いが表れるかというと、女性では、MAO - Aの活性が低い女性、

り、いつも脳にセロトニンがそこそこあって、なんとなく幸せを感じられる人なんですね。 トニンがずっと残りっぱなしの人は、有意に幸福度が高いという研究結果があります。 つまりセロ つま 人間力を育てる脳の使い方

のことを考えて準備しすぎたりとか、いつ何時、何が起きるか分からないといって、ドキド だから、あまり先のことを心配するという感じにならない。ものに動じないタイプの女の人。 AO - Aの活性が高い女性というのは、何となくいつも不安な感覚があり、心配性で、先々

キしがちだったり。そういう性格の違いとなって表れます。

て、それでちょっと攻撃的になったりとか、反社会的な行動をとりがちになったりというこ 男性ホルモンが影響しているのだと考えられていますが、MAO-Aの活性が低いと幸福感 ルアドレナリンも分解するのです。ドーパミンとかノルアドレナリンも残りっぱなしになっ ンの影響もあるのですが、MAOというのはセロトニンだけではなくて、ドーパミンとかノ には結び付かないで、反社会的行動に結び付きがちであると。なぜかというと、男性ホルモ 一方、これは男性だと幸福感には必ずしも結び付かない、ということも分かっています。

我慢して、最後にはキレるとか、そういう感じの人です。不公平感を抱きやすくて。あの人 と先ほど申しましたが、どういう性格の違いとなって表れるかというと、ちょっとしかない 人は、不安を感じやすくて、緊張しやすいタイプです。あがりやすいとか。あと、 さて、セロトニントランスポーターについては、多い人、中ぐらいの人、少ない人がいる 我慢して、

とがあるのだと考えられています。

思いやすいタイプです。真ん中の人は中程度。多い人は、これは不安を感じにくいタイプ、 にはあれが当たったのに、何で私には当たらないの、先生えこひいきとか、そういうふうに

うときに緊張しにくい人。日本人にはあまりいないタイプです。 あったのですけど、いわゆる、困難があればあるほど燃えるタイプですね。また、いざとい の緑川理事長の性格傾向がこういう感じではないかな、と思ったことがこれまでに何度か 楽観的すぎるような人、リスクがあってもチャレンジしすぎちゃうようなタイプです。本学

な国で、セロトニントランスポーターの発現量を調べたデータがあるのですね。これを見て メタアナリシスのデータになりますが、センという人が、今から10年ぐらい前に、いろん

する人が少ないのだということが分かります。真ん中の人はこんなものかなという感じです くいますね。ですが、欧米人だと、なんと2割を切る。あまり緊張したり、不安になったり 集計すると、こんなに違いがあるということが分かります。少ない型が、日本人では7割近

と3%しかいません。100人いたら3人しかいない。一方で、欧米人には3割もいます。 が、注目すべきはこの、多いタイプですね。楽観的すぎるタイプ、これが日本人では、

人間力を育てる脳の使い方

気質の違いは、日本とアメリカでは文化の違いというふうに捉えられることが多かったの

3人に1人はいる。

ざわざすることもないのです。それぞれ持って生まれたものを生かして、その人に得意なこ 安になりやすい、準備を怠らずきちんとした気質の日本人的な人のまねを、アメリカ人がわ を好むアメリカ人のようにわざわざ振る舞おうと思わなくてもいいんです。逆に、繊細 分かったわけです。ですから、生まれついて心配性で慎重な日本人が、楽天的でチャレンジ ですが、実は、こんな遺伝で決まっていたのですねということが、このメタアナリシスから

とをすればいいのではないでしょうか?

すごく高度なものにする、リスクをちょっとずつ削って、きれいにして、育てあげる、こう とか、今ある、ちょっと芽が出ている、これいけるんじゃないかなというものを洗練させて、 なかったりする。だけれども、アメリカ人は割とそういうことが平気で、ポンポンやったり を言われたらどうしよう、こんなことをやった人はこれまでに誰もいない、心配だ、こうい す仕事というのはちょっと苦手かもしれませんね。あんなことがあったらどうしよう、文句 いうのはすごく得意ですね。これは、こういう遺伝子を持っているからと言えるかもしれな します。一方で、日本人が得意なのは、今ある1のものを100までブラッシュアップする う事故があったらどうしようとか、そういうことを考えて、なかなか新しいことを始められ 日本人は非常にリスクを高く評価するので、ゼロのところから、全く新しい、1を生み出

0 それぞれ得意な仕事をすればいいのです。

たら、とても窮屈で、目立ってしまって、周りからはたたかれるし、いじめのような目にも遭っ とえば、すごく保守的な職場に、楽観的すぎるような、リスクを評価しないタイプの人がい てしまうでしょうから、きっとつらいと思うのですね。だけれども、すごく困難な状況のと ただ、自分の適性を知らずに、間違った場所にいると、非常に不幸だろうなと思います。た どっちがいいということはありません。どちらの生き方にも長所があり短所があります。

自分の性質をよく観察して、どういう場面で自分が活躍できるのか、どういうところに行く りということに能力を発揮できるというのは、その人にとってはとても幸せなことでしょう。 きにそういう人が、他の人のできないようなことを新しく始めたり、難しい局面を打開

と自分は一番いいのかなということを、今一度、じっくり考えてみるといいかと思います。

ム、というのを聞いたことがありますか。経済情報学部なので、ゲーム理論の授業はある セロトニントランスポーターに関連する人間の振る舞いについてもう一つ。最後通牒ゲー

というのは、よく心理実験で使われるパラダイムなのです。どういうものかというと、 ゲーム理論をちょっとかじってみたことがある人はいますか? 最後通牒ゲーム 人間力を育てる脳の使い方

とえば私とみなさんで最後通牒ゲームをやるとしましょう、私が提案者のほうで、黒い服

否するか。私が900円とると言ったら、どうしますか。拒否しますか。拒否する。理想的 すね。私が提案する側です。そのときに、あなたができることは、それを受け入れるか、拒 てもいいし、私が900円とるから、あなたは100円でいいよねという分け方もあるので 1000円を私とあなたで分ける。1000円を分けるときに、500円ずつ分けようと言っ を着たその彼が受け取り側としましょう。私は、 総額1000円持っているとしましょう。

な答えですね

択肢を破棄してしまう。そういうふうに振る舞うのが人という生き物です。それが脳の性質 円よりも。いくら不公平でも、100円はゼロ円よりも高い。100円もらったほうが得な 彼にとっては、100円もらえる選択肢を取るほうが合理的なのです。拒否した結果のゼロ 論ですと、人は常に合理的に判断する生き物であるとされていて、人はこういう判断をしな 分配率を設定すると、拒否される確率が高いということも分かっています。 いものと考えられています。合理的な判断とは、この場合、どういう判断か分かりますか。 今、私が900円とって、彼が100円というと、彼は拒否しましたね。こういう割合で しかし、それでも、やっぱり不公平だよねという感覚のほうが上回って、得な選 伝統的な経済理

う憤り、ずるいじゃないですかという憤り、分配者がずるい行為をしたという行動への ンジだったりします。ですが、もっともだと思えるその報復、もっともだと思えるその判断 ですね。 2割弱の人しかイエスと言わない。拒否する理由というのは、不正を許せないとい もらえる金額が3割以下の不公平な提案を受けた場合は、拒否率がぐっと上がるの ij ベ

も、合理的ではありません。なぜなら、このゲームでは常に、拒否しないほうが利益が高

からです。

神経系の仕組みを考えて、経済を読み解いていこうというのが、神経経済学というものです。 して、神経経済学と言います。これまでの経済学の理論とはちょっと違う、 では、なぜ利益があるのにその選択をとらないのでしょう。これを研究する学問があ 神経の、人間 りま

る人が格段に増えるのです。 否するほうが普通です。不公平な提案というのは、利得がなくなると分かっていても拒否す 切る。不公平な提案をした場合、9対1でどうですかと言った場合、拒否率はほぼ8割。拒 公平な提案の場合、5対5か、6対4ぐらいで分けませんかというときに、拒否率は2割を

研究結果で面白かったのは、拒否率の高い人の性格傾向が分かったことです。攻撃的 人間力を育てる脳の使い方

の拒否率が高そうだと、普通は思うでしょう。ですが、実直でまじめな傾向を持っている人

つ、セロトニントランスポーターの密度が低いということも分かりました。つまり、これは、 な提案の拒否率と、セロトニントランスポーターとの関連がどうもあるらしい。 で、拒否する傾向が高いということが分かったのです。まじめで実直な性格と、この不公平 他人を信頼しやすい性格傾向の人というのは、不公平な提案の拒否率が高い。なおか 実直で、正

日本人に多いタイプなんです。

うタイプであるということも分かる。 ターの密度を見ると、その人が実直で、まじめで誠実かどうかが分かる。そして、人を信頼 ンスポーターの密度が違う。個人差があるらしい。つまり、ここのセロトニントランスポー あることが分かりました。セロトニントランスポーターの密度と、実直で他人を信頼しやす しやすいけれども、不公平な提案に対して感受性が高くて、相手に仕返しをしてやろうと思 傾向の関係が見られた部分、中脳の背側縫線核という場所です。この辺のセロトニントラ セロトニントランスポーターの密度と、実直で他人を信頼しやすい性格傾向にも、相関が

ころかもしれません。遺伝的に幸福を感じにくい人たちです。 人ほど不公平を感じやすい。そして、 社会的意思決定には、脳の器質的・遺伝的差異が関与している。まじめで実直な 幸福感を抱きにくいです。ちょっと日本人の不幸なと

幸福度・人間力の高い人とは

きないのでしょうか、というと、実は、遺伝コードそのものは変わらないけれども、生まれ てからの教育で、遺伝子を修飾して変えることができる場合がある。一つの例は双子です。 では、幸福を感じにくい日本人は、業の深い日本人、この遺伝的な性質を変えることはで

卵性双生児、生まれたとき、子どものころはそっくりですね。年をとってくると、だんだ 一卵性双生児なのに、なんか似てなくなってきたねということがある。これは遺伝子

遺伝子配列、塩基配列そのものは違っていても、発現の仕方が似てくるからなのかもしれな い。タンパク質になるときに、ここの部分はオンにしましょう、オフにしましょう、それが いうのが変わってくるからです。一方で、夫婦が一緒に暮らしていると、似てきます。これは、 コード、塩基配列そのものが同じでも、環境で、どこがタンパク質として発現してくるかと

これは、利根川進さんの研究で、生まれつき頭が悪いマウスというのを遺伝子操作でつく

が似てくるということです。

似てくる可能性があります。環境によって変化する部分。同じ環境で暮らしていると、それ 人間力を育てる脳の使い方 くると、子どもマウスは能力が高いのですね。子どもが学習したわけではないのに。何が分 親が広い遊び場で育てられていると、つまり刺激がいっぱい入る環境で、学びながら育って 遊び場で育った頭の悪いマウスの子どもかという違いです。そうすると、その子ども世代は、 育てます。何が違うかというと、親も狭いケージの中で育ったマウスの子どもか、親は広い 受け継いでいる子どもです。この子ども世代、これは狭いケージの中で二つのグループとも すらあった。ならば、人間ならもっとできるのではないかということが考えられるわけです。 育てた環境で、もともと頭が悪くても、よくなる可能性が示された、というのが、マウスで 育てたマウスは、もともと頭が悪いのだけど、ちょっとパフォーマンスがよくなる。要するに、 本当に頭の悪いマウスです。ですが、この頭の悪いマウスを二つのグループに分けて、 ケージで育てたほうは、あまり迷路を解く能力は上がらないのですけれども、広いところで んかもあってという環境で育てるマウス、両方のグループをつくります。そうすると、 かごの中で育てるマウスと、広い遊び場で、回る車なんかがあって、隠れられるわらの山な ることができるのですね。これをつくってやると、迷路をなかなか解くことができません。 もう一つ、面白いところは、生まれつき頭の悪いマウスの子ども、頭の悪い親の遺伝子を

かるかというと、母親の経験が子どもにあたかも遺伝したかのように見える。これは、これ

から子どもを産む可能性があるお嬢さん方は、よく読んでおいてくださいね。

がいくら髪を金髪にしても、お母さんがいくら整形をしても、子どもにはそれは遺伝しませ いうのは、認知・学習・記憶に関しては、子どもに遺伝するようにみえるわけですね。塩基 ん。ですけれども、学習したこと、体験したこと、環境から得た遺伝子の修飾を伴う経験と 遺伝の、生物の授業で、獲得形質は遺伝しないということを習ったと思います。お母さん

にしてやりましょうよ、ここは使わないからオフにしちゃいましょうよ、そういうパターン 遺伝子コードそのものは変わらない。だけれども、ここはよく使うから、ここはオン

現の仕方」が変わってくる。エピジェネティクスと言います。最近、10年ぐらいで流行って きた分野です。

が、お母さんマウス、お母さんになる人たちの体の中で変化が起きるのですね。 遺伝子の

てても効果はないんです。が、母親だけ豊かな環境で育てると、子どもの海馬の機能、 ません。一方の親だけ豊かな環境で育てる実験が行われています。父親だけ豊かな環境で育 一方、お父さんの経験、男性にはちょっと残念な結果ですけれども、父親の経験は遺伝し

に重要なところですね、海馬の機能がどうも向上していた、ということが分かりました。 記憶 人間力を育てる脳の使い方

と、これも重要なところですが、孫世代には影響しません。なので、これから子どもを産む、

お母さんになる人は、ぜひ頑張っていただきたい。学びの日々を送ってほしいなと思うとこ

のですね。よくなめるのは、よく毛繕いをして、上手な子育てができるラットのお母さん。 ものストレス耐性が変わるというやつですね。ラットは子どもを育てるときに、よくなめる もう一つ、生後の環境要因について、ミーニーという人がやった実験ですけれども、子ど

取り換えちゃうんです。そうすると、育った子どもは、育ての親に似ます。どういうことか もう一方、あまり子どもをなめないラットというのもいます。放りっぱなしで、あまりなめ というと、ストレス耐性も、子どもをなめる回数も、育ててくれた母ラットさんに似るので ます。あまりなめないラットの子どもを、よくなめるラットのお母さんの巣に移しちゃう。 どものほうはすぐ逃げたりとか、恐怖ですくんだりという行動をします。 をすると、よくなめられた母ラットの子どものほうが安定している。よくなめられてない子 ない母ラットの子どもがいます。どういうふうに子どもに違いが表れるかというと、ストレ ス耐性が違います。不安行動とか。ちょっと恐怖を与えるような、わざと負荷をかける実験 これは遺伝で決まっているのかどうかということを調べるために、里子操作というのをし あまりなめないラットのほうに、よくなめるお母さんの子どもを移す。つまり、巣を

場合には臨界期というのがあって、だいたい2歳半から3歳ぐらいのあいだに決まってしま すから、人間でもそういうことがあるだろう、といって研究をしている人もいます。人間 お母さんの育て方で変わっちゃうということが示唆されたんです。ラットですら変わるんで すね。要するに、生まれつき不安傾向が高かったり、生まれつきストレス耐性が低くても、

に頑張れる子とか、そういうことが行動として変わってきます。それが3歳までに決まると ドキすると思うのですが、そのときに動じずにしゃべれるとか、すごく困ったなというとき 性とか、新しい物事を、いきなりここに来てしゃべってくださいと言われると、すごくドキ 3歳児神話とよくいわれます。 お勉強ではないのですね。大人になってからのストレス耐

うといわれます。

塩基配列は変わらないけれども、環境で遺伝子が修飾される例として、面白い例です。

しょう。ストレス耐性は育ての母に似てしまいます。これもさっきと同じで、遺伝子配列 いう意味と考えてよいと思いますが、それが3歳までが大事なんですよといわれるゆえんで

人間力を育てる脳の使い方

「non-genomic transmission」という言い方をします。 人における non-genomic

transmission の可能性ということで、もともと自分が持っている遺伝子が、ちょっと不安傾 .が高かったりとか、不幸になりやすい性質、不幸になりやすい日本人であったとします。

ことによって、その行動している自分を脳が感知して、自分は今元気なんだというふうに、 それでも、 自分は振る舞っている、行動しているという理解が一般的だと思いますが、実は、行動する うところで、振る舞いからレトロスペクティブ(逆向き)に。普通は、脳から指令を出して、 幸福度の高い人の生きざまを身近に感じながら育つ、あるいはまねしていくとい

脳が勘違いすることがあるのですね。でも、その勘違いが本当になってしまう。

を見せたのに楽しいレイティングする人が多かった、そういう実験です。 たのです。映画の楽しさをレイティングさせると、こういうふうにさせたほうが、同じ映画 験した人がいます。楽しいという認知が生まれたのをどう判断したかというと、映画を見せ ということを脳が勘違いするのですね。そうすると、楽しいという認知が生まれるという実 上に上げる筋肉があるのですね。これが脳に指令を与えて、自分は今笑っているじゃないか きにはボールペンを使ったそうです。横に挟ませる。そうすると、口角挙筋といって、唇を たとえば、笑顔ですね。べつに楽しいわけではないのだけれども。実際に実験でやったと

示されたわけです。さらに同じ理屈でいえば、幸福度の高い人というのは、 い影響を及ぼすことができる。もともと持っていながら眠っている遺伝子をオンにしていく 振る舞い、行動からレトロスペクティブに自分の幸福度を上げることが可能ということが 周囲の人にもよ

人なのではないかという、最後、仮説を立てて、今日の講義をクローズしたいと思います。 高い人と言えるのではないか。 行動が重要である。幸福度の高い人、 自分の眠っている遺伝子をオンにできる人が、 周囲に好影響を及ぼしていく人というのは、 人間力の高 人間 力の

(二〇一三年十月十二日「人間力育成講座」にて)

無常とあはれについて
玄侑宗久

●玄侑宗久 (げんゆう・そうきゅう)

1956 年生まれ。慶応義塾大学文学部卒業。様々な職業を経て作家に。臨済宗福聚寺住職。2001 年、「中陰の花」で第125 回芥川賞受賞。2007 年、柳澤桂子との往復書簡「般若心経 いのちの対話」で文藝春秋読者賞を受賞。2010 年、『アブラクサスの祭』が映画化。2014 年、『光の山』が芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。東日本大震災復興構想会議委員、大震災被災青少年支援のための「たまきはる福島基金」の理事長を務める。

「しあわせ」の発生

がするのですね。歴史的なことがこの東日本大震災を契機に、いろいろ調べられて言われる 常という言葉が非常に広まっております。それだけ天災の多い国だったのだろうなという気 行無常という仏教語です。日本の場合は、諸行という上着を脱いで、カジュアルなただの無 ました。震災が起きてしまうと、東日本国際大学という名前も全然おかしくないというか、 の脅威と感じていたのは何だろうかとちょっと調べてみると、雷なのですね。 ようになりましたけれども、地震、津波、その前に、昔の人が自然の脅威で、 たので、それを中心にお話ししたいと思います。「無常」というのは、ご承知のように、 これから福島県というのは、そういう国際的な場所になっていくような気がいたします。 今日は、震災を経ていろいろ感じることを、今、紹介していただいた本でまとめてみまし おはようございます。東日本国際大学という、気宇壮大な名前の学校に初めておじゃまし 雷が光る、 一番おおもと

妻が光ってドカンといく、

これがいったい何の力なのか、どう考えても天の力としか思えな

いわけで、この雷がピカッときます。

ピカリと光るものなので、ひかりと名付けたわけですけれども、それがすべての源と感じて とに雷の恐ろしさというものがあったようであります。そして雷、地震、津波というのが、 地震を起こしたりするんだというふうに、古代人は考えていたようです。ですから、おおも いたようです。要するに、ピカッとあの光を受けた山が目覚めて、そして噴火を起こしたり、 一本語の光という字は、訓読み、ひかりですね。ひかりはピカリからきているわけです。

為ふる」という、 うしようもないじゃないかと。という意味合いがありました。 表現したのです。那というのは、あの方という意味です。 英語で he とか she になるのですが、 奈良時代に、地震のことを何と言ったか。「那為」というふうに言いました。「那為ゆる」「那 するという意味ですね。ですから、地震というのは、あの方がなさることだから、ど 揺れる、振れる、というふうに動詞を付けて、大地が揺れるということを

この国には非常に昔からあったわけです。

としての「しあわせ」の発生です。どういう意味かといいますと、あの方がなさることに合 行為の為という字に、合うと付けて、奈良時代、これを為合わせと呼びました。これが和語 わせるということですね。ですから、ほとんど運命と同じような意味です。 那為の為という字は、日本人はすると読んだ。する、します、しません。このするという

できるかどうかということで、仕合わせという言葉はあるわけですね。 る、うまいこと仕合わせられれば仕合わせだなということです。あくまでも受け身がうまく 仕事の仕になりますと、相手は人間になります。相手がこうきたので、自分はこう仕合わせ てきます。下に、やはり合うと書いて、仕合わせというふうに読んだのですね。その場合、 これが室町時代になりますと、行為の為という字ではなくて、仕事の仕という字に変わっ

「こんにちは」に込められたもの

ます。これは世界的に見ても、けっこう変わっていますよね。ヨーロッパ圏はたいがい、 だったのは、日本人はどうしてこういう挨拶をするのだろう。こんにちは、と頭を下げ

このように、震災後、この国のいろんなことが思われたのですけれども、昔から不思議

と Dobry den (ドブリーデン) と言いますけれども、Dobry というのは Good です。 Good とか、 Guten Morgen(グーテンモルゲン)でも、Bonjour(ボンジュール)でも、チェコに行きます

ります。あなたにとってよい日でありますように、よい朝でありますようにというのが、だ Bonとか、你好(ニーハオ)のハオのように、よいという意味が、挨拶言葉にはたいがい入

いたい挨拶になってくるわけです。

とか、たとえ死んでいても、衣類が見つかるとか、何か変化があるのではないかという思い 何なのか、不思議だったのです。これが、震災があって、石巻の沿岸部にちょっとおじゃま 英訳にすると話にならないですね。「Today is」で終わってしまうわけですから。いったい てこない。発見されていないという状態の中で、今日は見つかるんじゃないか、明日はなん していたときに、はっと思ったのですね。石巻のご家族で、娘が津波で流されたらしくて、戻っ 日本人のこの「こんにちは」というのは何だろうかと、昔から気になっていたんですが、

の中でご家族が暮らしていたわけです。

明日になったで、また生まれ直すという、そういう思いが、もしかすると、この挨拶には込 続きであっては困る、今日は何か新しいことが起こってほしい、今晩は昼の続きではまずい のです。やはり夕方いったん生まれ変わって、別な時間を過ごせないと困る。明日になれば このお父さんが使っている意味というのを感じたのです。今日こそはという、今日は昨日の たときに、はっとしたのですね。「こんにちは」って何でもなく使う言葉なのですけれども、 その家のお父さんと私は三日続けて会ったのですね。二日目に「こんにちは」と挨拶をし

められているのかなと思ったのですね。

直すということです。一から出直すということです。毎回、毎回、一から出直していこうと いうのが、日本人の挨拶ではなかったのかということを思ったのですね。 仏教的には、「寂滅現前」と言うのですが、それまでの自分を寂滅させて、新しく生まれ

しい。それが、音便が戻るかたちで、江戸時代になりますと「こんにちは」というふうに言 んにった」という言い方が室町時代の末に発生します。音便が先だったというのは非常に珍 起源を調べてみますと、「こんにちは」というのは、もともと「こんにった」と言いました。「こ

われるようになってきます。

そうやってニュートラルになって、相手に会うわけですよね。そういう、頭を下げるという どなたかご存じの方、いらっしゃいますか。 客が来たといったら、頭を下げている間に、さっきまでの不機嫌も直し、上機嫌もなだめ、 頭を下げるのも、これ寂滅現前です。今までの自分をお辞儀によっていったん寂滅させる。 のはいつからしているのだろうかということが気になりまして、調べてみましたところ、あ、 ただ、この「こんにちは」「こんにった」と言いながら、日本人は頭を下げるのですね。

日本人のお辞儀・挨拶の歴史

中には、「黥面文身」などという言葉も出てきます。日本人は、入れ墨みたいなものを彫る 倭人伝』です。これが三世紀末くらいの、日本人の状況をつぶさに描写しております。そのやいなが のが好きだったみたいですね。 ちなみに、日本人の振る舞いが文章で記録されている最も古いものとされるのが、『魏志

たというふうに書かれております。要するに、柏手、今では神様にしかしませんが、これを 会いますと、近づいていって、ある距離になりますと、お互いに手を打った。手を打ち合っ ね。どうやって挨拶をしていたかといいますと、日本人は古代、身分のある人同士が道で出 人に対してしていたようです。 でも、その中で、どんな挨拶をしているのかというふうに見ますと、頭は下げないのです

を付くというのが、これが跪拝と言います。あるいは両膝を付いてしまって、 を匍匐拝と申します。このやり方を身分の低いほうがして、高いほうは、頭は下げずに、「あ しかし、身分が違うと、そうはしないのですね。身分の低いほうが、片膝を付 両手を付くの いて、 両手

跪いているほうは、何か言ってもいいのだなということで、何か要求でもあれば話すという♡メルザ あ」とつぶやいたと。「ああ」というのは「噫」と書かれております。その声を聞いたらば、

ことになったそうであります。

うということで、聖徳太子は冠位十二階というのをつくりまして、十二色に色分けしたわけ そうな人が偉いとか、難しいですよね、身分を見分けるというのは。それは大変お困りでしょ これは非常にややこしい。身分を見分けるのが、一瞬にできないといけないですよね。偉

色です。ですから、坊さんもそのなごりで、偉くなると、紫の衣を着るんですね です。色を見れば、自分より上かどうか、すぐに分かる。そのときに一番上に決めた色が紫 ちなみに、この紫が最上の色と考えるのは道教です。ですから、聖徳太子は儒仏道、

けをしたのですね。道教というのは、非常に個人主義的な部分が強いので、政治には向 仏教、道教、全部に精通していたといわれますけれども、道教的な考え方というので、 いなということになってきて、だんだんと、その上に儒教がかぶさってきます。儒教は紫が 儒教、 かな

にそういう色があるでしょう。そういうふうに変化していったわけです。 あるいは緋色です。黄色か緋色がやがて紫色の上に来るのですね。だから、坊さんも紫の上 嫌いです。儒教は紫が下品だと考えています。儒教が一番高貴だと思っている色は、 黄色、

す。跪拝、 智天皇の弟です。六八○年代から、日本人はお辞儀をするようになりました。立礼のみに統 を禁ずる、立礼にて統一するという。詔を出した天皇がいます。これが天武天皇ですね。天 いじゃないか、ということを大化の改新で言い出します。ですが、これが徹底しない そうやって色分けしてみたものの、やはりちょっと煩わしい。挨拶には身分の違いなんか 匍匐拝が生き残っていましたので、もうわざわざやめましょうと、 跪拝、 匍匐拝 ので

一されたのは七世紀の末なのですね。

を命じたのも天武天皇です。この人ほどこの国のかたちに意識的だった天皇はいないと思い れから、天皇という呼称を決めました。そして、『古事記』を編纂させ、『日本書紀』の編纂 と言っても過言ではない方でありまして、まず、日本という呼び方を最初に使いました。そ がってくるころでもありますね。天武天皇という方は、この国のかたちの、大枠をつくった の地震、 ここにはやはりいろんな自然災害というのが大きく影響しているだろうと思います。 大津波というのもありましたけれども、古代の宗教、日本の神道というのができあ

れは、畳の発生を待たなければいけません。畳が発生するのが鎌倉末期です。そして、当初 ちなみに、当時は立礼です。あくまでも座りません。 いつから座ってお辞儀するのか。こ

ます。その方がお辞儀という挨拶も、決めたのですね。

によって座り方に違いを付けていたのですけれども、しだいに主君が座る場所は少し高くす は、侍が一堂に集まるときに、主君は安座しました。家来は跪座ですね。さっきの、こうやっは、侍が一堂に集まるときに、主君は安座しました。家来は跪をですね。さっきの、こうやっ ればいいじゃないかということになって、主君が座る場所をだんだんと高くして、そこに畳 両手は付きませんが片膝をついて、跪座というかたちをとったわけです。こうして身分

が座るところにだけ敷くということで、座り方は同じでもいいじゃないかということになっ の間に座りました。床の間に畳が敷いてあって、そこにどっぷり座ったのですね。 を敷くということが起こってきます。 今、皆さん、床の間というのは誰も座りませんけれども、豊臣秀吉とか、織田信長は、床 畳を主君

ということもあって、中国は前の文化がみんな一掃されますね。宋にできたお抹茶が、 中国の唐のようです。唐の時代の中国で発生して、日本に伝えられたようですね。 て、正座というのが発生したようです。ただ、どうも調べてみると、正座が発生したのは、 ただ、中国では宋の時代になりますと、つまり唐の次の時代になりますと、民族が変わる 元を

中国

経て明になると全くないわけですから。明になると、お煎茶ですね。そういうふうに、

ことをやりますから、何も残らなくなってしまうのですけれども、中国は唐の時代に正座を では前の王朝をつくっていた人々を完膚なきまでに追い出し、本も焼き、道具も焼きという

正座というのは生まれなかった。ですから、百歩下がって発生が中国だとしても、正座とい の時代には、もう中国は椅子とベッドです。ですから、全く正座を残すことなく、その後も 発生させていたのですが、宋の時代になりますと、ベッドと椅子の暮らしになります。

ということになります。 のように「こんにちは」と言って、座って頭を下げるというのは、室町時代からの日本文化 正座とお辞儀というのが組み合わさってくるのは、やはり室町時代ですね。ですから、今

うのは、今、日本が世界で唯一残している国です。

「あはれ」――日本人の心の理想型

うにきれいな山だったようです。奈良時代に朝鮮半島から渡ってくる人々は、大山、あのき で噴火しました。阿蘇もそうですし、その前に、鳥取県の大山というのが、昔は富士山で噴火しました。阿蘇もそうですし、その前に、鳥取県の大山というのが、昔は富士山 やはり、あまりにも忘れたいことが多かったのだろうと思うのですね。忘れなくてはやって いけないような事柄が起こり続けたのだと。噴火というのも、日本は独特ですね。あちこち いずれにしましても、そういう、一から出直すという、寂滅現前という方向というのは、 のよ

そのあと、 n .いなコニーデの山を目指してきたそうですけれども、上三分の一が全部吹っ飛んじゃった。 阿蘇が噴火します。そこに、日本人は独自の神を祭ります。噴火口の神というの

は、世界で日本にしかいないそうです。 何という名前かというと、大己貴神と言います。大己貴神という方が、大山のあった伯耆ほという名前かというと、ままなようのな

国から、出雲の国に移っていって、そこで名前が変わって、大国主命になります。日本の神 になっているのですね 様のやっかいなところはこれなのですね。別な場所に行って、別なことをすると、別な名前

すね。こういう神は、世界に日本しかないのだそうです。やはり、こういう国に生まれて暮 大己貴神という噴火口の神は、もともと大穴持ちです。大きな穴を持っている。噴火口で

らしてきた民族ならではの挨拶でしょうし、心のあり方もそうだろうと思うのです。忘れま んにちは」「こんばんは」で生まれ変わるわけですね しょう、忘れましょうという方向で、この挨拶も考えた。頭を下げて、寂滅現前して、「こ

では、そうすればみんな忘れられるのかというと、やはり忘れられない。この忘れられな

はれ」という言葉は、『万葉集』にも、『古事記』にも出てきます。平安時代になりますと非

いという気持ちを何と表現したか。「あはれ」という言葉が、私には思い浮かぶのです。「あ

心の理想型といいますか、あるべき心というふうになってくるのですが、「あはれ」という う意味があるかと思うと、うれしいという意味もある。ありがたいという意味も、もったい だくと、本当に戸惑いますね。「あはれ」、しみじみと深く感じるとか、あるいは悲しいとい れ」という表現を使います。「もののあはれ」という言葉になって、これは、日本人としての、 常にポピュラーになっていくのですけれども。紀貫之が『土佐日記』の中で、「もののあは あるいは「もののあはれ」、特に「あはれ」という言葉を古語辞典で引いてみていた

ないという意味もあるのですよ

様々な方向へのディープインパクトがこの「あはれ」という言葉の意味の幅になったのでしょ てしまったということを「あはれ」と表現したのではないかと、私は思うのですね。だから、 て抜けないのです。忘れられないのです。この、忘れられないほどのインパクトを自分が持っ ないか。要するに、「しみじみと深く」とさっき申しましたけれども、心に深く染み込んじゃっ といいますと、「あはれ」という言葉の本質は、そのように枝分かれする意味じゃないんじゃ この意味の幅は、文脈で読み取れるのだろうかと思うのですね。つまり、どういうことか

「あはれ」というのが、褒めているのか、悲しんでいるのか、どっちか分からない。イライ

うふうに聞こえるというわけです。西行にとってみれば。「あはれなり、あはれなり」と言っ 西行という方は、この「あはれ」という言葉が嫌いだったみたいですね。都会からやって来て、 ラする。武士階級は特にイライラしたみたいでして、佐藤義清が出家して西行になりますね。 ているのを聞いていると、もてあそんでいるような、生活感がない、そういう言葉に聞こえ 田舎に来て、田んぼを見て、風情がありますねとかと言う人がいるじゃないですか。そうい

ると言っているのです。

てきたわけですね。この「あっぱれ」というのは天晴れと書きますね。当時は、適と書きま るんだか、分からないわけですからね。そこでいいほうだけ「あっぱれ」にしようよとなっ があまりにも複雑で分かりにくい。素晴らしいなと言っているんだか、悲しいなと言ってい ぱれ」という言葉になってきます。「あっぱれ」は「あはれ」から発生したのです。「あはれ」 した。

〔しんにょう〕
に南ですね。 そういう非難も出てきて、鎌倉時代になりますと、「あはれ」の中で、褒める場合だけ「あっ

両行させ直観で決断する日本人

たのですね する気持ちと、忘れられない、忘れてはいけないのだという気持ちを両行させていこうと思っ 本の中にありまして、両行と言います。ですから、無常であろうとする気持ち、忘れようと うか、両方大事だねと思うに至ったのでしょう。こういう考え方が、中国の『荘子』という という方向、日本人はこのどっちにしましょうかと考えて、どちらも選びきれなかったとい 「あはれ」が忘れられないという方向、一方で無常というのは、だからこそ忘れましょうよ

本人がこの忘れられないというものを、面影を偲ぶ、そういう表現として「なつかしむ」「な とかこの気持ちを表現できる文字はないかと探したのですが、ないのです。中国人はなつか ます。典型的なのは、「なつかし」という言葉です。「なつかし」という言葉は和語です。日 しまないのでしょう。全部壊しちゃうのです。あの字があるじゃないかと思われるでしょう つかし」という言葉を使っていたわけですけれども。当時、中国から漢字が入ってきて、 忘れられないという言葉が『万葉集』をパラパラめくっておりますと、あちこちに出てき 何

せん。無理に読ませているのです。 が、懐、これは今、なつかしいと読ませていますが、本来この文字にそういう意味はありま

ね。日本人が、漢字が入ってくる前から和語として使っていた音を、なるべくなら残したい。 うふうに書いてあります。もうだから、音のままです。中国にない文字でも、和語として残 したかった。だから、こういうふうにするしかなかった。そういう文字はいっぱいあります ですから、『万葉集』を開きますと、「なつかし」という漢字がわざわざ「夏樫」、こうい

あ、 なかったのです、 ね。ウメの原産は中国です。モモの原産も中国です。でも、サクラは日本ですから、文字も ウメのことです。ユスラウメというと、今はご存じの方が多いでしょうけれども、昔はま けがない。そこまで中国は親切ではない。では、あの字は何なのか。「櫻」は本来はユスラ るのですよ それをなるべくなら漢字で表現したいということになるのですが、どうしてもないものがあ たとえば、サクラ。サクラは日本原産でしょう。日本原産の木に、中国の漢字があるわ いいのではないのと言って、使っちゃったのですね。日本にあまりなかったのでしょう 実は。

このように、忘れようとする方向と、忘れられないという方向、これを両立していこうと

ずっと五十回忌まで、ということは、亡くなった人を知っている人が生きているかぎりとい すれば、人が一人亡くなりますと、四十九日間はみんな仕事を休みます。会社に行きません。 を付けてくれませんかというような人が来るのです。まだ見つかっていないのですよ、 思い出せばいいのです。あとは忘れていられる。 方法を考えたのは日本人です。これは実にうまい方法なのですね。そのときだけ、集中的に うことですね。忘れてないのですよということを年忌法要というかたちで示しますと。この 本人が考えたのが、一周忌をやりますよ、三回忌をやりますよ、七回忌をやります、十三回忌、 暮らしをするのですけれども、七日に縮めただけでは申し訳ないじゃないですか。そこで日 は仕事をしないで特別な暮らしをするし、歌舞音曲をしないし、魚鳥の捕獲もしないという 四十九日も休んでいられますかということになりまして、七日間に短縮になります。七日間 平安貴族はそれができたわけですが、鎌倉時代になってくると、もうみんな忙しいのです。 考えたのが日本人でした。このうまいやり方が、実は、仏教の年忌法要というかたちで残 ています。ご承知だと思いますけれども、インドで仏教が生まれた、上座部仏教圏の習慣と たとえば、津波で亡くなったかどうかも分からない。でもしばらくたつと、 戒名

も遺品も。見つかってないんですけど、亡くなっているかもしれない。万が一、亡くなって

点で、二六○○人余いますね。この行方不明というのは、要するに死亡届を出していないと 思議でしたけれども、今回も。東日本大震災では、行方不明者が実に多かった。昨年末 いうことなのですね。何か見つからなくとも、死亡届を出せば、死亡したことになります。 いた場合、拝んでおかないとまずいでしょうという発想があるのですね。だから、非常に不 の時

だとしてもその無事を祈るのに位牌が欲しいというわけですよ。 これを出すと、お見舞金や弔慰金が入るのですね。しかしこのお金をもらいたくないという かなと思うと、万が一死んでいる場合を考えると、拝んでおきたい。死んでいなくて、無事 んかね」と来るわけです。あるいは、お葬式をやってもらえませんかね。どういうことなの しかないしという。でも、それは拒否しているのに、「和尚さん、戒名を付けてもらえませ 人たちがいるのです。これをもらったら、なんか完全に死んだことになっちゃうし、認める

人のことを思い出して拝むということに絞り込むことができるのです。そうすると、 お線香をあげて拝む。拝んだら、パッと忘れて会社に行けるのです。朝、一回集中的にその 他の時

これも、日本人がうまく使っているアイテムなのですね。仏壇に位牌がある。そこで朝

忌法要というのを日本人が発明したのです。大変それはいいということで、中国でも韓国で

間は忘れていられるし、忘れていながら忘れてないというあり方ができるのですね。この年 無常とあはれについて

も今はまねております。これも、無常と「あはれ」の両行するかたちだろうと思うのです。

言いますね。「犬も歩けば棒に当たる」の棒は何ですか。大人の方でも、けっこう知らない いうのがありますね。これは非常に面白い。たとえば皆さん、「犬も歩けば棒に当たる」と り込まないで、相反する考え方を両方とも、持っちゃうわけです。たとえば、昔からの諺と 日本人は、実はこの両行というのを、ほかの面でもいろいろ発揮しております。一つに絞

合うやつに会うかもしれないので、出歩きましょうと言っているのです。犬も歩けば相棒が 的な言葉になって、これが相棒という言葉になります。だから、犬も出歩いていれば、 うですけど、気が合わなきゃできないのですよ。これを棒組みと言ったのです。もっと一般 を聞いたことないですか。要するに、江戸時代に、駕籠舁をする二人というのは、体格もそ と思いがちですが。「犬も歩けば棒に当たる」の棒は、相棒なのですよ。棒組みという言葉 藪から棒が出てきたらたまらないですよね。棒に当たるんなら出ないほうがいいじゃないか 歩かないほうがいいんですか。その辺はちょっとはっきりさせておきたいのですけど。 人は多いと思います。意味は分かりますか。だいたいこれって、歩いたほうがいいんですか、 藪から棒とか言いますからね、棒というのは、あまりいいイメージじゃないわけですよ。

見つかるかもしれないですね。

まで」、「血は水よりも濃い」「氏より育ち」、「大は小を兼ねる」「山椒は小粒でぴりりと辛い」、 ちゃんと温存してあるというのはなぜなのか。「喉元過ぎれば熱さを忘れる」「三つ子の魂百 をも得ず」「一石二鳥」、いったいどっちなんだ、どっちがいいのか分からない。反対の諺を 棒の始まり」「嘘も方便」、「立つ鳥跡を濁さず」「旅の恥はかき捨て」、「二兎を追う者は一兎 が、「急がば回れ」というのと、使用頻度はほぼ半々だと思います。あるいは、「嘘つきは泥 「背に腹はかえられぬ」「武士は食わねど高楊枝」、どっちでもいいんじゃないか、というぐ という一方で、日本人は「果報は寝て待て」と言いますね。また「善は急げ」と言います

のですね。そういう論理的に方針を決めて、マニフェストをつくって、マニュアルにのっとっ つまり、日本人というのはどうも、論理的に一つに決めて、動いているのではないような らい、両方あるのですよ。

では、そんなことが前もって決まっていても役に立たない。なので、どっちにするか、善は て動いているような国は、地震がない国なのです。揺れたら状況が全く変わるようなこの国

ず行くのです。思わず立ち止まってしまったら、急がば回れだなと思って、動かないで待つ

急げなのか、急がば回れなのかは、どうやって決めるかというと、そのときの直観で決める のです。思わず一歩動いてしまったときは、善は急げと思いだして、二歩目、三歩目と迷わ 無常とあはれについて

ことがあるのではないかと思うのですね。 のです。要は、直観力がないと、自然災害などというのは、乗り越えてこられない、という

寂しすぎるじゃないですか。だから、同じころに「ばさら」「伊達」というのが生まれてく 流れるのが嫌だったのではないか。たとえば、日本人は、「侘・寂」だと言います。「侘・寂」 壮麗な建築ですよ。そういうのが同じ国の中で両行していったのですね ますけれども、庵はいいけど、その一方で城郭建築もできてくるのですよ。世界でも有数の るのです。庵に住みましょうという文化が生まれますよね。庵と「侘・寂」はつながってい がいいと言っても、たまには皆さんもショッピングモールに行くでしょう。「侘・寂」だけでは、 しかし、その直観というだけでなくて、日本人は、どうも一つの方向にドワッとみんなが

呼ぶようになる。ちゃんとプライドを持っているのです。漢字と平仮名、あるいは片仮名も できて、これが両行していくのが日本の文字です。 らも、仮名をつくった。仮名というへりくだった表現ですが、やがて大和文字というふうに うものに対して、漢字をそのまま使うのは嫌だった。真名と言って、一応、敬意を示しなが これは、そういうふうに意識的に見てみると、いっぱいあるのです。たとえば、漢字とい

あるいは、武家と皇族というのがこんなふうに六○○年もそれぞれ権威を保った国は、世

全く別な人々がそれぞれ権威を保ち続けたのですね。これも見事な両行です。 士なのですよ。皇族、貴族と武家というのは向こうでは別ではないのです。 界でほかにありません。普通、ヨーロッパでは、貴族がナイトなのですね。貴族の子弟が武 しかし日本では

ます。「みやび」のど真ん中に「ひなび」をつくりたいというのが、おそらく千利休の茶道でしょ あるいは、「みやび」というのがもてはやされると、「ひなび」というのが盛んになってき

しているのではないですよね。どっちもあるはずですよね。本音と建前。私は本音だけです あるいは、どうしてもわれわれ一本化できないもの、たとえば、私と公、どっちかで暮ら

北 だんだんとアイヌとの境、あるいは南西諸島と西日本の境というのはよく分からなくなりつ ていると。要するに日本は、ジャパンズという複数形で表現すべきだと言うのですが。今、 で生きられるものではない。そういうのがとても多いのです。 よなんて、建前を言う人がいますけどね。やはり両方あるわけで、義理と人情も、どっちか 日本、 網野善彦先生なんかは、日本は四つの日本が合わさったものだと言います。アイヌ民族 それから、西日本、南西諸島、この四つは全く異なる文化なのに、一つにまとまっ

つありますが、西と東の差はどうしても残っていますね。西日本と東日本。

正月に鮭という魚を食べるのがこっちですよね。西で鮭は使わないですね。ブリか棒鱈です 岐阜県の東は角餅なのです。西は丸餅なのです。そこで境になっているのですね。あるいは、 なのですから、しようがないです。でも、西に行くと丸餅なんですよ。ずっと調べてみると、 だと言うわけですよ。角餅でしょう、皆さん、いわきは。正月であったって、こっちは の女房は大阪から来たのですね。正月になると、うちの食べる餅を見て、 何で四角

ね。これも大きく分かれます。

すけれども。あるいは、経済も、東が金の経済だったのですね。西が銀です。銀座は東京だ 西はかまどです。東で袴を発明した。西でふんどしを発明した。便利なので両方履いていま ら入ってきたのですからね。銀座の住人もほとんどがそうです。だから、銀座なのです。 ろうと言うかもしれませんけれども、東京の人たちというのは、はじめ四○○○人、大阪か あるいは、もっと細かく言うと、東にいろりがあった。西には、いろりはないのですよ。

すね。名古屋に行くと、もう左なのですよ。京都に行くと、 んじょう立っていますね。そういう、東と西の違い、周波数の五○ヘルツと六○ヘルツもそ あるいは、つまらないことを言いますと、東京はエスカレーターは左に立つじゃないです 大阪に行くと、何してんねんと後ろからどつかれるので、右側に立たないといけな 前の人に合わせてどっちでもあ

うでしょう。だいたい中央地溝帯とよばれるフォッサマグナですけれども、 もっと厳密に考

えていくと、 諏訪大社というのはどういうところかと言いますと、葦原中国、古代出雲の国に、大国主諏訪大社というのはどういうところかと言いますと、葦原中国、古代出雲の国に、大国主 何があるかというと、どうも境目には諏訪大社がありますね

神と言われる人々、ですから、天照大神が長女ですね、その親がイザナギとイザナミですね。 命を中心とした王国があったわけです。それよりも、どうもあとに入ってきたらしい、天つ

て、できた子どもがちょっと出来そこなっていたので、海に流したのですね。それが恵比寿 くり、どうもイザナミのほうから誘ったのが原因らしいのですけれども、それで失敗しちゃっ イザナギとイザナミが最初、子づくりに失敗したということは知っていますか。最初の子づ

男じゃないかという説もあって、なぜかというと、恵比寿三郎と言うのですね。

様になったといわれています。恵比寿様は間違いないのだけど、実は最初の子ではなく、

それはともかく、恵比寿様は失敗して、二番目はうまくいって、天照大神、月読尊、

の配下にしたい、統合したいと思って、使者を送るのですね。

子どもと結婚しちゃうのですね。

人は大国主

の魅力にほだされて、

鳴尊というように生まれてくる、この天つ神が出雲の国に野望を持ったわけですよ。 ® 家来になっちゃう。もう一人はあろうことか、大国主の 使者を二人送って、二人とも、 われら

んが 遣わすのですけれども、長男、事代主神に聞くと、長男は若乃花ですから、いいよ、 神というのを遣わすことにしたのですね。 併程度に考えればいいと思うんです。相撲部屋、若乃花のいたのは何部屋でしたっけ。そう、 くわけです。だいたいそういう国が当時、日本にいくつかあったわけですが、 二子山部屋ですね。だから、二子山部屋を合併したいと思ったわけですね。で、武甕槌神を どうもこれはあかんというので、非常に強い、心もカミソリのように冷たく切れる武甕槌 いいならいいよと言うのですが、次男は貴乃花的で、 まず、 大国主に、この国を譲ってくれない 建御名方神といいまして、そんなたけみなかたのかみ 相撲部屋の合 お父さ かと聞

どうか許してくれと言って、 追いかけます。どんどん逃げて、諏訪湖のほとりまでやってきます。 たと書いてあるのです。これはたまらんと言って、建御名方神は逃げます。武甕槌神の神は 変わって、まだ握っていたらこれがカミソリに変わって、指がちぎれて、葦の葉のように散 それで、武甕槌神につかみかかるのです。ところが、つかまれた腕が一瞬にしてつららに けていって、もう降参するのですね。私はこれ以上逃げないし、 諏訪湖の周辺に住むことにするのです。 武甕槌神もそこまで追 ここから出ませんから、

考えてみていただくと、そうやって出雲から大挙して大勢で諏訪湖のほうに来たわけです。

話

聞いていられるかいなということになるのですね

まず祭りましょうよというので、上社をつくります。 かということで、出雲からやってきた建御名方神の一行は、地元の人たちが祭っている神を ていたのです。狩猟採集生活をしていた人々のトップは姫様だったのです。どうしましょう にはもともと住んでいた人たちがいるわけです。その人たちは間違いなく狩猟採集生活をし て、ここから出ませんよと言って、かなりの人数がここに住み着くのです。ところが、ここ しめ縄を見てくださいよ。 これは、 明らかに稲作民族、農耕民族です。出雲の国は農耕を誇りにしていた。 あんなしめ縄、ちょっとつくれないですよね。出雲から逃げてき 上社は、 狩猟採集生活の神々です。 出雲大社の 変

どうもミシャグジ神というのは、ヘビみたいですね。ヘビを何で尊敬したか。皆さん、あま たり、明治五年まではシカの頭を七五個お供えしていたというのですけれども、今はレプリ カでやっているようです。明らかに狩猟採集生活をしていた人々です。 わった祭をやるのですよ。正月からカエル刺し神事といって、何か刺すというお祭りをやっ 番偉い神はミシャグジ神と言いまして、これは石神井という川の名前に残っていますが、

りヘビを尊敬していないでしょう。でも、すごいですよ、ヘビは冬眠できるのですから。 もっと長く食べないでいられるのですよ。冬眠したいわという人がたぶんい

ではないかというので、最近、冬眠の研究をしている人がいますね。冬眠中に出るホルモン

昔の人々は冬眠能力をものすごく尊敬したのですよ。それで、上社のほうの祭の中には、二 バッと食べ出すでしょう。冬のあいだ、食べ物がいらないんですよ。どれほど節約になるか。 すけど、ずっと仮死状態みたいになって、ものを食べないでいて、四月になって餌をやると、 があるらしいです。池のコイだって、すごいでしょう。完全に眠っているわけではない

うがないのですね。八雲立つという、雲から差す光、これが柱のように見える、そういう土 宮殿、地上から高さ四八メートルあった宮殿を懐かしんだのではないかという気がしてしよ ぞれに御柱を立てるのです。四本ずつ。あの御柱って何なのか。一応、ここから出ないと言っ 週間、土に掘った穴の中に人間がこもるというお祭があるのです。冬眠のまねをするのですね。 地柄ですよね、出雲は。そういう柱を立てたかったのかもしれない。 た約束の結界だというふうに、表面上はなっているのですが、どうも私は、出雲にあった大 うは春宮、秋宮。 そうして下社のほうは、明らかに農耕の神、それぞれ二つずつつくるのですね。下社のほ 上社のほうは何でしたっけね。とにかく二つつくる。四つつくって、それ

ない。両方いいじゃないのというふうにやっているのですね。 ずれにしても、上社、下社、諏訪湖を通るようにして、日本文化の東と西が、 岐阜から長野を通って、富山ですかね。その東と西というのが、一本化はし 両側

独りなのに子どもが産めたのです。あまりまねしなくていいのですが、 んでみますと、非常によく分かってくるのです。 ミに先立っていたのですね。イザナギ、イザナミと前の五人の決定的な違いは、 アシカビヒコジの神と、アメノトコタチの神ですね。この五人の神様が、イザナギ、イザナ の神というのは、天之御中主神、高御産巣日神、 こういう、 生産性があるじゃないかというふうに考えていたのではないか。 われわれの心の構えというのが確かにある。 神産巣日神、あと二人いるのです。ウマシゕゟむすいのかみ 最初の五人の神様は独神と言います。 一本化はしない。二つあったほう それ 独りなのに子どもが İ **『古事記』** 前の 五人は を読

たのです。 産めるという能力をべらぼうに尊敬したのですね。「ひとりでに」という日本語は、そこか ら来ているのです。 この「ひとりでに」生み出されてくる能力を、 独りなのに生み出すから、「ひとりでに」なのですね。だから独神と言 昔は「ケ」と呼びました。いつの間にか生

だったのです。 えてくる、ひとりでに生えてくるのは毛でしょう。また外に生えてくる「木」、 あれも「ケ」

れてくるものとして、気配の「気」もある。これも、生命力の象徴みたいなものですけれど 群馬県の辺り、あれは「木」の国の上、下ですからね。 木がどんどん生えてくる。上つケの国、下つケの国というのがあるでしょう。 あるいは į, つの 間にか 生ま 121 無常とあはれについて

栃木県、

やはり自然発生するので素晴らしい。ひとりでに生まれてくるものは、とにかく素晴ら

は、めったなことではありません。最初の、別天津神と言われる、特別の五人の神様において、 なくなってしまうことがけがれだった。しかし、ひとりでに生み出されるというようなこと しいのです。 その能力が枯れることを「けがれ(ケ枯れ)」と言いました。ひとりでに生み出す能力が

イザナギとイザナミからそうでしょう。イザナギが何か余っている。イザナギが何か足りな り方しかないのです。人間は、何かを生み出すのには、対をつくらなければいけない。 いざなう、違うので誘う。そこで、イザナギ、イザナミと名付けられるわけですが、このあ い。それで、違うもの同士が「いざないあう」から、イザナギとイザナミなのですね。誘う、

初めて成り立ったことですから、われわれ人間は対をつくらないと生み出せないのですよ。

けない。ローカリズムも大事だと思う中で、グローバリズムとどう付き合っていけるのかと 大きな流れが打ち寄せていますけれども、どうしたらいいのか。ローカリズムを捨てては いうふうに考えないといけません。グローバルだけではいけないですよね。たまたまグロー でも一本化しない。一本化しないで、両方やっていくのですね。今、グローバリズムという

だから、わざわざ反対の考え方をこっち側に持ってきておく。反対のものを、美学でも何

貨幣がそこに出回ってくると、全く混乱しますよね。どうして、日本でこんなに安くTシャ う視点が持たれましたけれども、そこに貨幣も乗ってきた。貨幣価値が全然違う中で、 ツが買えるのか。衣類の安さというのは尋常ではないですよね。日本で生産しているはずが ルに考えるしかない環境問題という問題が発生したわけですね。だから、グローバルとい 同じ

とんどが中国製です。うちは中国製を使いませんけれども、ほとんどは中国でつくった塔婆 われわれ僧侶が使っている道具だってそうですよ。塔婆を書くじゃないですか。塔婆はほ

製の仏像、 で、材料はカナダとドイツから輸入してます。位牌を書いても、中国製、仏壇を拝めば台湾 本当は、両行の話だけで、このまま終わっては、分裂しちゃうんですね。両行させて直観 お墓に行けば、インドか中国、本当に情けなくなりますね。

で決断するのが日本人ですが、その直観がはたらかなかったらどうするのかということにな いや、一応、話だけしておきましょう。 両行のままでは困るのですけれども、困ったまましばらくいってもらうしかな

れませんかという見方を提出してくるのですね。それを不二と言います。二にあらず、不二。 両行で二に分けておきながら、それが二ではないのですよ。緩い一として見ら

無常とあはれについて

くない。いいも悪いもないよという考え方なのですが、日本人の中にこの不二というのが広 方です。二に分けておきながら、二じゃないよと。いいの、悪いの言っていること自体が良 ないわけです。それを不二と言ったのですが、もともとは「維摩経」というお経の中の ば、一つでしょう。全く違うように見えるものが、心を初期化して見る、あるいは て見ることができれば、緩い一つに見えてくる。そういう目線の場所を獲得しなけれ たとえば、儒教と道教とは全く違います。でも、一段上の、東洋の宗教という見方をすれ ば 俯 け

まってくるのは、

徳川家康公が日本の象徴として、富士山を用いてからだと思います。

込められていたということになっているのですが。そこで少年時代、毎日富士山を見ながら、 す。そして、それから間もなく関ヶ原で勝って、 彼は過ごしたのですね。彼がまだ六○代のとき、 駿府の国で子ども時代を過ごした徳川家康は、見ていた。臨済寺というお寺に、一応、閉じ に高くなったのは、富士山くらいです。富士山って不思議な山です。その山を幼いころから いうのは、紀元前には三○○○メートルなかったそうです。噴火を繰り返して、低くならず 一して、幕府を開いて、最初にした大仕事は何かというと、富士の浅間神社の修造ですね。 富士山というのは、ご承知のように、紀元前からあったのですね。 駿府で当時十一歳だった狩野探幽に会い 天下統一するのですね。家康公が天下を統 面白い のは、 富士山

とにかくこの国を緩くまとめ上げるものはないか。京の文化、難波の文化に対抗するわけで 江戸を建てるということは都が二つになるのですね。でも、それを二じゃ

絵師として雇います。そして、狩野探幽は七三歳まで、三代の将軍に御用絵師として仕えます。 にかく日本中に知らしめるということに心血を注いだ。そこで一五歳だった狩野探幽を御用 そして、富士のお山というのは、不二の山です。二にあらずという山ですから、この山 なんて、 はないけれども、 の境内には、もともと武田信玄が植えたサクラの木があったのですが、それをそのまま残し なく見える仕掛けというのが、おそらく家康公の頭にあったのではないでしょうか。 家康は浅間神社の修復をして、富士山の八合目以上を神域と決めます。そして、浅間神社 家康は修復するのですね。ここが家康のすごいところですね。武田信玄が植えたサクラ 残したいとは、普通は思わないわけですけれども、 彼はそれをあえて残すのですね。 をと

最も数多く描いたのが富士山の絵です。それは、一見写実の絵であるように思え

の松原から似たような景色が見えるようですけれども、 るのですけれども、一つの理想郷として、 この間、 とうとうあの方は、東照大権現という、神様が仮に人になって現れていたんだということうとうあの方は、東京はこればない。 るのですね。これによって、日本を緩く一つにまとめていこうとしたのが家 鶴が飛んでいたり、松原があったり、 探幽はあくまでも一つの 理想郷 実際に三保

とで、神になってしまいましたけれども。

神も仏もあるものか、と両方貶します。やっぱり神だよねとか、神はいいけど、仏はという ふうにはならない。常にセットなのですね。だから、日本の中で、神と仏というのは両行し はないでしょう、この国では。だいたい、神仏の御加護と言うし、頼りにならないときは、 考えてみれば、日本という国で、神と仏も両行です。神と仏って、どっちかを選ぶもので

う考え方をちょっと感じていただければ幸いです。どうもありがとうございました。 すけれども、両行と不二という、日本人の独特の考え方、柔らかくて柔軟で、強い、そうい そして、家康公は人であったのですけれども、神になってしまった。不思議な国でありま

(二〇一四年一月十一日「人間力育成講座」にて)

ている最たるものです。

126

儒学思想の生き方

孔

垂長

●孔 垂長 (こう・すいちょう) (Kung, Chui-chang) 1975 年台湾台北市生まれ。孔子の 79 代目嫡孫。オーストラリアに留学後、ビジネスマンに。2009 年中華民国大成至聖先師奉祀官に。同年、歴代最年少で総統府の国策顧問に就任。山東大学、東日本国際大学名誉教授。

中国文化の精髄としての儒学思想

想の核心でもありますが、それとともに、 く用いられてきたものでもあったのです。 中 儒学思想は、 ・国の儒学思想は、わずかに一つの学説・理念であるだけでなく、一個の文化でもありま 中国の二千五百年余りの文化的発展を主導してきたもので、中国の倫理思 個人の日常生活の様々な場面において、実際に広

きるのです。これこそが調和のとれた「生き方」であるのです。 ば自然に物事が成就する)」というように、直接的に日常生活の内で応用・実践することがで する、自発的な思想・観念です。したがって、儒学の思想は、「水至りて渠成る な思想ではなく、人類の社会道徳的な生活から抽出されたもので、自身の内在的な欲求に対 う人文精神に基づくもので、人類の基本的な道徳的要求を表現したものです。それは強制的 祖先の孔子の儒学思想の最大の特色は、まさしく「人を本と為す(人を根本とする)」とい (時期が来れ

ます。その思想では、人生が現実世界に存在する意義を肯定し、天・地・人の三者の中で 儒学思想の生き方においては、まず、人の現実的価値を是認し、人の存在意義を提唱

は、人が中心で、最も重要な位置にあると認めているのです。

を愛する」思想です。この「仁者が人を愛する」ことは、人々の基本的権利について、承認 と「人へのまごころ」を尊重することを提唱しています。これこそが、まさしく「仁者が人 その次に、儒学思想の生き方では、さらに現在の人権思想の観念も表明し、「他人の生命」

と肯定の意味が含まれています。

道は一以て之を貫く(私の理想は一つの道理によって貫かれている)」とは、別の言い方を使って、 仁の本体とその作用が一貫していることを述べたものなのです。 歩き、そのそばに二を加える」ように書きました。「二人」とは、ふたりの人であり、まさ ということばの通りでありましょう。中国の古代では、「仁」の字は、「人が二本の足で道を の間にあるものが、「相互」に「作用」しあっているというわけです。孔子が述べた「吾が しく、人と人の間、社会を表しています。つまり、人自身が仁であることが「根本」で、人 「仁」とは、儒学思想の核心と基礎であり、いわゆる「仁が至る場所には、義も当然存在する」

てほしくないことを、人にしてはいけない」ことで、「敬天愛人(天を敬い人を愛すること)」 孔子の思想体系の最も重要な要素は、「仁」です。仁者が人を愛するとは、「自分自身がし

であったということができます。

として極力反対しています。したがって、儒学思想では、「己の心で推し量って人に及ぼす」 人に損害を与えて自身に利益を与え」「他人の危機に乗じ」「他人を騙し損害を与える」行為 ない」という観念を提起しています。個人の行為を国家と連動させることについて、孔子は「他 祖先の孔子は『論語』の中で、二回「自分自身がしてほしくないことを、人にしてはいけ

そして、「仁者が人を愛する」ことについては、「五倫」と「十義」を必要な方法とみなし

界平和に到達することができる、とみなしているのです。

ことを非常に強調し、ただ、こうするだけで、ついには、調和のとれた円満な人間関係と世

ています。それらは、小から大まで、家庭から社会や国家にまで、等しく実践されていました。 いわゆる「五倫」とは、つまり「父子、親あり」「君臣、義あり」「夫妻、別あり」「長幼、

序あり」「朋友、信あり」ということを指しています。 また「十義」とは、まさしく「君は仁」「臣は忠」「父は慈」「子は孝」「兄は友」「弟は恭」

「夫は義」「婦は順」「朋は実」「友は信」を指しているのです。

く仕えるように。何事もおろそかにせず、人から信用されるようにしなさい。区別なく、す 言葉に、「弟子のみなさん、家では孝に基づいて父母に尽くしなさい。外では、年長者によ 例を挙げて説明すると、儒学の文化では、「孝」の観念を非常に重視しています。孔子の 儒学思想の生き方

ŋ 庭では、ずっと「父の慈」と「子の孝」を手本としていますが、今日まで、「百の善行 の文化の精髄となっているだけではなく、さらに中国から世界各地に広まっているものであ たならば、そこで学問に励みなさい」とあるのはこのことを説明しているのです。中国 べての人々を愛し、人格者と親しく付き合うように。それだけのことをした後に、余力があ 一は孝である」という観念は、なお依然として、深く私たちに影響しています。これは 中国の近隣の国家に対する影響は、さらに深遠なものとなっています。韓国と日本の社

良好な人間関係を維持するための道徳的準則

まさしく儒学の文化の薫陶を深く受けているのです。

别 れるようにしなさい。区別なく、すべての人々を愛さなければなりません」と強調している に尽くしなさい。外では年長者によく仕えるように。 の特徴があります。すべての人が、良好な人間関係を維持するために守らなければならな 儒学の生き方には、すなわち人倫関係の規範を、家庭から社会と国家にまで及ぼすという 基本的な道徳的準則が定められています。ですから孔子は、「家では孝に基づいて父母 何事もおろそかにせず、 人から信用さ

(

せ、さらに少し多く、自身を顧みて反省をする心を持つならば、「老人には安心を与え、友 ま少し、多く誠実さと信用する心を持ち、少し多くの、礼儀と譲りあいと寛容さを持ち合わ つまり、すべての人が、他人に対応する際に、もう少し多く善の心と博愛精神を持ち、い

人とは信じ合い、子どもには慕われたい」という行動をするようになるでしょう。 また、「自分自身がしてほしくないことを、人にしてはいけない」ことや、「自分が立場を

持ちたいと思うならば、人にも立場を与え、自分が目的を達したいと思うならば、人にも目

的を達するようにする」ようにもなることでしょう。 さらに、「自分の家の老人を大切にして、その気持ちをよその老人まで及ぼし、自分の子

妻がいないおじいさん・夫がいないおばあさん・父がいない子・子がない老人・身体障害者 があり、働き盛りのものは働いて役に立つ場所があり、子どもたちは成長する場所があり、 をかわいがって、その気持ちをよその子まで及ぼす」ならば、「老人は天寿を全うする場所

みな保護を受ける場所がある」というようにもなるはずです。

つまり、人々に、友達に良くする心、寛容な心、人を助ける心を持たせるようになり、相手 これらは、まさしく儒学者の人権思想に対する観念と基本理念であるといえるでしょう。

で しょう。 7体障害者 133 儒学思想の生き方

の身になって他人のために考えるようになる、というわけです。

限発揮させることなのです。それは同時に、自分の劣る一面の低下を最小限にとどめること ので、すべての個人が修身を行うことによって、自分の良い一面を増やし、その良さを最大 徳・美徳・教養を備えた人に成長させることです。すなわち、これは個人が自身を修めるも これは、儒学思想で表明している「修身(君子が身を修める)」というものです。修身とは、 人が自らをすばらしく完成させることであり、人としての素養を向上させ、自身を理性・道 儒学思想の生き方では、自分自身を完全な人に変化・成長させることも提唱しています。

しているのです。 です。そのようにして、はじめて人は社会に根付き、人々の尊敬を受けるようになると強調 つまり儒学思想では、人はただ、修身を通じて道徳的で高尚な君子になることができるの ができるといえるでしょう。

「天人合一」という生態の倫理思想

儒学思想の生き方においては、さらに、大自然の環境保護の思想を尊重し、人が自然と調

然を利用し、征服し、改造することに反対して、「物を取るには限度があるし、 護するべきであると主張しています。 和して共存できることを提唱されています。儒学思想では、人が自然を認識 時がある」という、 生態の倫理思想を提出しているのです。 ひたすら大自然に向かって搾取すること、 取っても良 尊重し、 方的 保

見ると、人と宇宙・万物とは、 私たちはまさしく、人と自然の関係を倫理的思考の枠内に収めるように求め、 動植物と私たちが生存する地球全体に拡大しています。なぜなら、 一体で統一された生命体であり、 すべてが天地の理 儒学思想から 倫理的道徳 ・陰陽の

有しているのです。それらの生命は、気の向くままに剝奪されてはいけないのです。 気を受けて生成されたものと見なされているからです。つまり、 同じく、みな地球生命コミュニティーの中の一員で、ひとしく自身が存在する権利と価 自然界の中の動植物も人と

々に人と自然の関係を重視することを呼びかけていました。孔子は自然の法則に抵抗 祖先の孔子は二千五百年前、すでに「天人合一(天と人とが一体である)」という観念を強調し、 でき

駄です」と指摘しています。 ないことを理解していました。 く生態保護の観念が豊富に含まれています。彼は人類が自然の法則を認識し、順守しなけ 祖先の孔子の言行の中には、天と人との調和がとれ、 彼は、「罪を最高神の天から受ければ、 どの神に祈っても無 共存

すが、ここからも孔子が非常に生態の均衡に注意を払い、自然の法則に従っていたかを見い を用いることはなかった。狩りをしたが、巣の中の鳥を射ることはなかった」と述べていま ればならないことを理解していました。『論語』述而篇の中で、孔子は、「釣りをしたが、 網

だすことができるでしょう。

は反省し、 中で、繁栄のために自然を破壊し、経済のために環境保護を犠牲にしたために発生した結果 いのです。 であり、ようやく大自然がもたらした反撃であるともいえるのでしょう。ですから、私たち 今日、天然災害が頻繁に世に伝えられていますが、これは国家や社会が近代化を追求する 進歩を図って、孔子の「天人合一」の思想について、学んでいかなくてはならな

「柔政」と「王政」――儒学の民主的思想

「柔政」と「王政」の二つに分けることができます。 儒学思想の生き方は、その上、民主的な思想も含んでいました。ここでの民主的な思想は、

政治には、かねて「剛」と「柔」の二つの伝統があって、儒学が、とりわけ重視したもの

時に舟をひっくり返すこともできる」と強調されています。よって柔政とは、儒学思想の中 では、「民」を「水」に例えています。そこでは、「水は舟を載せることができる。そして同 が「柔政(柔軟な政治)」でした。よって祖先の孔子は、このような思想を「儒」と名付けま の民主的な思想なのです。 できる。つまり、柔はまた剛に克つことができる」と言ったことがあります。儒学思想の中 目に見えるが形がないが、舟を載せることができる。そして同時に舟をひっくり返すことも した。祖先の孔子は、先に、「儒とは、柔らかいことである。柔とは、水の性質である。水は、

つの異なる政治のことです。王者の行為は、すべてが人民のためにあります。したがって、 「王政」とは覇道に対して説明されたもので、「王・覇」とは、孟子の政治理想の中での二

民はみな喜んでこの政治に従いました。覇者とは、ただ武力によって人民を征服し、強制的

に己に従わせるものです。覇者の行為は、人民のためである場合もありますが、その意図す るところは、ただ名利と高い地位や繁栄を好んでいるに過ぎないのです。力によって人を征

に従っていたようなものです。よって、「王政」も儒学思想の中の民主的な思想であるのです。 心から喜んで誠実に従ってもらえるのです。例を挙げれば、有名な七十人の弟子たちが孔子 服させようとする者は、心服させることができませんが、徳によって人を心服させる者は

たものであるにも拘わらず、その思想の本質と精神は、古今に通用する学説と理論であり、 ここまでの話をまとめてみましょう。儒学の思想は、 今から約二千年以上も前に提出され

性を備え、そのために、悠久の時間が過ぎ去っても、実用的な価値を失うことはなかったの 類史上、極めて高い価値を備えた思想体系であり、今日に至るまで、依然として広範な適用 時代による制限も、地域による閉鎖性も無関係なものであったといえるでしょう。それは人

たちが深く研究して、自ら体験し、実行するに値するものということができるでしょう。 でも、依然として不可欠な重要性と多元的な実践価値が備わっているものです。それは、 儒学思想の生き方は、うまく現代的な日常生活に適合するもので、二十一世紀の社会の中 (二〇一四年六月二十日、第二十六回「孔子祭」にて) 私

伊藤仁斎の〈私〉さがし 小島康敬

●小島康敬 (こじま・やすのり)

1949 年生まれ。学習院大学大学院博士課程中退。弘前 大学助教授、コロンビア大学客員研究員を経て、国際 基督教大学教授、東日本国際大学客員教授。日本思想史・ 日本倫理思想専攻。和辻賞受賞(昭和56年)。 著書に『徂徠学と反徂徠』『春台先生紫芝園稿』(近世 儒家文集集成6)『時代区分の思想』(共著)いずれも、 ペりかん社刊。

何のために学ぶのか

人格の修養にあったのではないか、というのです。学問を通して人格の完成をはかること、 の学びの目的は「徳」の形成にあったのであり、学びとは単に知を追い求めることではなく、 は「知」の時代といえます。「知」の時代にあって、新渡戸稲造という人は、江戸時代の人々は に求められています。そういった傾向は明治以降の「近代」からの特徴でもあります。 生かしていることでしょう。現代では「情報」をうまく処理することが社会を生き抜くため の学問する姿をふり返って、「知」を偏重する時代状況に疑問を呈しました。江戸時代の人々 現代は「情報」の時代といわれています。皆さんもパソコンなどの操作が上手で、生活に はじめに、私たちは何のために学ぶのでしょうか。こういう問いを立ててみたいと思います。 近代

報」ですか。今日は、伊藤仁斎という江戸時代の儒学者を通じて、「徳」について考えたい報」ですか。今日は、伊藤仁斎という江戸時代の儒学者を通じて、「徳」について考えたい

大ざっぱに見ると、

と思います。

う一人の〈私〉がいるような気がします。すると、さらにその後ろにそれを見つめる〈私〉 私↑私↑私と、合わせ鏡で自分の像を映し出すと無限に像ができるような、そんな感覚に襲 が出てきて、私A、その私Aを見ている私B、その私Bを見ている私C……というように、 はどんな存在なのでしょうか。たとえば、〈私〉について考えるとき、それを考えているも われませんか。このように〈私〉はどんどんと広がって遠のいていってしまう、これを「自 若い頃は、「私とは何だろう」という自己探求の思いが強いものです。ではこの 〈私〉と

うか。自分を追い求めることは、追い求めているのが自分自身ですから、あたかも犬がじゃ 何か、自分とは何だろうと問うことは、実はこういう事態に直面しているのではないでしょ れて自分の尻尾にかみつこうとしてぐるぐると回っている事態にも例えられましょう。 で、自我の中核は空っぽ、見つめる私がどんどん肥大化していってしまうのです。人生とは バームクーヘンの中心には、何もありませんね。〈私〉をつかまえる行為もまた同じこと

我のバームクーヘン的拡散」と私は勝手に呼んでおります。

悩に取り組んだ人だったのです。

ところで、今日取りあげる伊藤仁斎という儒学者も、実は私たちと同じような思春期の苦

あった、つまり性格や言動が尖っていた、と自身が語っています。仁斎は、学問によって人 に柔和な表情ですね。この肖像からは想像しにくのですが、若いときの仁斎は随分と圭角で 非常に穏やかに見えますね。四十歳を過ぎたら自分の顔に責任を持て、といわれますが、 では、伊藤仁斎とはどんな人だったのでしょうか。簡単に復習します。伊藤仁斎の肖像は 実

かしその後、朱子学を批判して古義学と呼ばれる考えを打ち立てました。古義学とは、朱熹 江戸時代の京都に生きた町人の儒者である仁斎は、若いときには朱子学を学びました。

格を磨き上げ、練り上げていったのでしょうね。

ることから、学問を始めます。十九歳になると朱子学にのめり込み、学者として生きていき 家と関わらなかった町人儒者だったことです。彼は十一歳の時『大学』を学び激しく感動す や王陽明の解釈を退けて、直接、孔子・孟子の学問を学ぶべきだとする学問的主張です。 伊 <u>:藤仁斎の最大の特徴は、他の儒学者――新井白石や荻生徂徠</u>: ――とは違って、直接政治

家が貧しくなったらどうするのか、親の老後を考えないのか、と彼を責めたてま しかし今もそうですが、当時は学者として飯を食べていくのは難しく、 周囲は反対しました。

した。そのつらさは並大抵のものではなかったでしょう。しかし仁斎は自分の意思を貫き通

してや町家の跡取りが職業とすべきものではありませんでした。当然、

たいと願います。

頭してゆきます。 します。自分のことを案じてくれる親や周囲の人たちの、愛による束縛を拒んで、学問 ·敬斎記』『性善論』『心学原論』などといった文章にして、纏めるようになりました。 誠実であるが故に、苦悩するのです。二○代後半になると、自分の考えを

引きこもりの七年

Ш 排して、自分が直接に『論語』の原典にあたって読むべきだと主張しました。いわば、 当時、普通は『論語』を朱子の注釈にしたがって読むわけですが、仁斎はそうした読み方を 気あいあいとした研究会を主宰しました。彼の主著には『論語古義』という作品があります。 世間に復帰したのは三十七歳のときです。社会に復帰してからは私塾「古義堂」を京都 大名からの招きもありましたが、七十九歳で生涯を閉じるまで、町人儒者として生涯を貫き という人の眼鏡を通さないで、自分の目で『論語』と取り組みなさいというわけです。 、に開いて弟子をとり一生涯を教育に捧げたのです。塾では「同志会」と呼ばれる温和で和 ところがです。二十九歳から、今風にいえば仁斎は「引きこもり」になります。ようやく

を目的とするならば、それはインターネットに頼れば良いわけで、わざわざ時間をかけて大 態度は、現代の大学教育の在り方を考え直すにあたって示唆深いものです。情報の入手だけ 彼はこの時期、何をしていたのでしょうか。「自分を見つめていた」、こう言えると思います。 今日はこうした仁斎の人生のなかで、「引きこもりの七年」に特に注目したいと思います。 『論語』を、まさに自分の人生をすべてぶつけて読み込んだのです。このような仁斎の

学に来る必要はありません。大学の役割、つまり学問する場としての大学の持つ意味は、

の単なる入手ではなく、「知」を鍛えること、考える力を身につけること、にあるのでは

ところで、仁斎は引きこもりの間、手当たり次第に様々な思想と取っ組みあっています。

報

ないでしょうか。

ゆかず、思想的精神的に彷徨い続けます。 朱子学はもちろんのこと、陽明学、さらには仏教思想にまで手を出します。それでも納得が

ば、誰でも「善」の人、つまり「聖人」になれるのです。「人欲」の心を取り除いて、「天理」 それは心が「人欲」によって曇らされているからです。この心の曇りを取り除け

朱子学では人間の本性は「善」なのだと主張します。しかし実際、人間は様々な悪を犯し

を体現した本当の自分に立ち返れ、というわけです。

5 伊藤仁斎の〈私〉さ

敬」です。「居敬」というのは簡単に言えば、自分の心を深く見つめることです。 れませんが、生身の人間を白骨のように見るのです。綺麗な女性を目の前にしても、一皮む をよく示しています。「白骨観法」とは、一種のイメージトレーニングと言って良いかもし とに仁斎は励みました。中でも、「白骨観法」の実践は仁斎の生まじめさと、それ故の苦悩 精神修養をする。黙想する。「人欲」に覆われていない本来の自分を見つめる、そういうこ 聖人になるには二つの方法があります。「格物 窮 理」と「居敬」です。仁斎がとった方法は「居聖人になるには二つの方法があります。「怜ばけばなり。」 坐禅のように、

が、世界の様々な色合いや他人との関係がすべて脱色してしまう事態に立ち至った、こうい 単なる知識としではなく、体ごと受けとめて忠実に実践して修養するわけですが、その結果 体現した本来の「私」に立ち返れ、朱子学ではそう説きます。若き頃の仁斎は朱子の学説を はあるが、何かリアリティーがない、そういう世界の見え方です。 天地の生死すらもなく、幻のように思えた。世間日常の道徳などどうでもいいものに思えて の頃のことを回想して、こう書いています。「他人と会話しているときでも彼らが白骨にみえ、 けば骨だ、 しまった」と。思うに、世界全体が墨絵のように見えてきたのではないでしょうか。幽玄で たち人間には「欲」があります。そうした「人欲」に覆われた「私」から、「天理」を 骨だと、白骨視するのです。そうするとどうなるのか。彼の後年の手紙には

げくに「世間超脱」の気分に、ときに酔いしれ、ときにさいなまれて、もがいていたのだと うことだと思うのです。言い換えれば、この頃の仁斎は本当の自分を激しく求めて、そのあ

私は推測します。

在までが希薄化してしまうわけです。それは、精神分析的にいえば、「離人症」と呼ば えてこない。自分の自分自身による関係性で頭がいっぱいになり、他人との共感、同調 われてしまうのです。それが跳ね返ってきたとき、実は、他人だけではない、自分自身の存 し求めれば求める程に、逆に自分を見失っていってしまう。自分はどこまで追いかけても見 私は、〈私〉探しというのは、ある意味で危険性をもっているのだと思います。自分を探 が失

実感が薄れてしまう症状です。仁斎の七年におよぶ苦悩とそこから脱出しようとする過程

症状に当たるのではないでしょうか。「離人症」とは、自分の外の世界や自分自身に対する

にも結びつく何かが、 その精神のドラマに私は強く引かれます。儒学は昔の古くさい話ではありません。現代社会 以上の仁斎の苦闘から私たちは何を学び取れるのでしょうか、それは「自己のとらえ返し」 あるのです。

色が好きだ! こう言うことはできます。これはいかにも、個性にみえるでしょう。しかし

です。たとえば私は、私だけで〈私〉と言えるでしょうか。これは私の考えだ!、私はこの 伊藤仁斎の 〈私〉

実際には、小さい頃からの慣れ親しんできた環境や、教育の蓄積の結果に由来するのではな いでしょうか。だとすれば、個性にみえる意見や価値観も、 他人から刷り込まれてきたもの

だと言えないでしょうか。

探しの落とし穴から脱出せしめたのではないでしょうか。 きているのです。「関係性の中にある〈私〉」という、〈私〉の捉え方の発見が仁斎をして〈私〉 他者との関係のなかで、父親であり、弟子であり、教師であり……と様々な役割を演じて生 に他ならないのではないでしょうか。私自身、〈私〉として存在しているかどうかは疑問です。 構造・秩序があなたを考えさせているのです。こう考えてみると、〈私〉とは実は「関係性」 個性とはいえません。言い換えれば、あなたが考えているのではなく、日本語という言葉の 葉の秩序、つまり先人の言葉の蓄積を使って考えているわけです。これまた「自分」一人の なたは何で考えていますか。考えている際に使っているのは、言葉ですね。日本語という言 また、これは私独自の考えだと、誰かが言ったとします。ウソー、本当にそうですか。

生命の流れの中にある私

来事を書いた本です。希望のない世界で生き残った著者フランクルは、次のように言います。 ここに『夜と霧』(みすず書房)という一冊の本があります。これはナチスの収容所での出

他者のまなざしに応えようとする所に生きる力の根源がある。悲惨な状況にあって生き延び 死を待つばかりの状況でどんな希望があるというのでしょうか。彼は次のような旨を言って います。私が人生から何を期待できるかではなく、私が人生から何をまだ期待されているか。 「希望を見失った者ほど、早く死んでいった」と。希望を見失うなと言われても、ガス室で

あったり、子であったり、恋人であったり、友人であったり、あるいは神であってもよい、と。 る。他者との、世界との関係性が崩壊したとき自己も崩壊する。この場合の他者とは、 ることができるのは、自分を見ている他者の期待に応えようとすることが大きく関与してい これは一体、何を意味しているのでしょうか。言いたいことは次のようなことです。それ

また近づきつつある最後のとき」、他人のまなざしがあれば、生きることができる。こう言っ は自分が他者との関係を断たれたときに、早く崩壊するということです。「この困難なときと、

ていると思うのです。彼は妻とともに収容所に入っていました。奥さんはすでに亡くなって

生き抜くことができたのです。つまり、これは他者からのまなざしによって生きることがで いましたが、それを知らない彼は、彼女の視線、彼女の期待に恥じないようにという思いで

伊藤仁斎の

崩壊を意味してしまうのです。「人生を見る目のコペルニクス的転回」とはそういう意味な 発見こそ、生きることを意義づけることなのです。 という意味です。これまで述べてきた「関係性」とはこういう意味なのです。 世界との関係性の崩壊は、 私 他者 自身の

崎闇斎の塾の厳格な雰囲気とはまるで違います。当時、闇斎の塾は師弟関係も厳しく、ジッッ๑゚๙%。 中心の徹底したスパルタ教育で有名でした。闇斎の塾からは優れた弟子が輩出し、これはこ 学問を目指す「同志」が対等の資格で渡り合う、そういう形で展開されました。仁斎はそれ 仁斎は引きこもりから脱出し、私塾を開くことができたのでしょう。「古義堂」と名づけら 純粋な〈私〉などという無色透明な存在はないのだ、これを腹の底から分かったとき、 れた塾での授業は、今でいうゼミ方式で、つまり教師が上から目線で教え諭すのではなく、 でまた魅力があったといえます。では時間も近づいてきたので結論に入りましょう。 *****「同志会」と呼んでいます。仁斎の塾が醸しだす和やかな雰囲気は、すぐ近くにあった山、「同志会」と呼んでいます。仁斎の塾が醸しだす和やかな雰囲気は、すぐ近くにあった山 他者の発見こそ、自分が生きていく力になるということを、フランクルは教えてくれます。 、伊藤

藤仁斎の思想は、

道理の探究です。しかし仁斎はこの「理」について否定的です。なぜなら「理」づめ 大きく分けて二つの特徴があります。まず朱子学では

「理」を重

す。「道理」、道徳的正しさを追い求めるあまりに、それを他者にも厳しく要求するのは 言うべき見方を提示していることだと思います。『易経』の一節に「天地の大徳を生という」 さらに心と愛が隙間なくいっぱいになること、これを「仁」だと言ったのです。 も大きくて一言で言えるものではないが、あえて一言すれば「愛」だと、言い切りました。「愛」 斎は主張します。また別の言葉でそれを「仁愛」と言いました。仁斎は「仁」の徳とはとて していたわけです。それよりは、「恕」、つまり他者を思いやって許すことが大事なのだと仁 忍酷薄」に他ならないと仁斎は言います。正義を振りかざすことの恐ろしさを、仁斎は から出てこない人間関係などはすべて偽りであり、愛こそすべての人間関係の根幹である。 で考えを突きつめることは、人に対して攻撃的な人間を生み出してしまう傾向があるからで もう一つ大事なことを仁斎は主張しています。それは「生命の流れの中にある私」とでも

を含めて生物には必ず「死」があるじゃないか、何を寝ぼけたこと言っているのだ、と言い はないのだ、とこういうスゴイことを言っています。え!、「死」はない?(だって、人間 という一節があります。仁斎はこの一節を受けて、天地の働きには、「生」だけがあって「死」 たくなりますよね。仁斎は、「生に対しての死はない、死というのは生の終わりに過ぎない」 伊藤仁斎の

と言っています。これは言葉遊びではありません。私は考えたあげく、次のように解釈して

個体は死んだとしても、生命全体の流れはなんら変化せず、生命活動を続けている。つまり として生きています。このことと同じように、宇宙という広い視野から見れば、私という一 ます。私の体は無数の細胞でできています。この個々の細胞は死んだとしても、 私は依然

宇宙の生命への賛歌が読み取れるのではないでしょうか。

とはおよそ違う生命観ではないでしょうか。 リレーのバトンランナーである、と考えてみると分かりやすいかもしれません。これは近代 そうした命の大きな流れの中の一点に自分は位置しているに過ぎないと考えるのです。私と ものではなく、「天」に帰するものです。「天」、つまり宇宙は永遠の生命活動を展開しており、 は「天」からの授かりものだと考えていました。くどいようですが、命は私の所有に帰する ういうふうに私たち近代人は考えます。しかし、仁斎を含めて江戸時代の儒者の多くは、 うか。そんなこと分かりきっているじゃないか。私のものに決まっているじゃないか。私の命、 いう存在は宇宙の命の流れの中にあって、その命を受け取り、次に渡してゆく、 あなたの命、彼の命、彼女の命、命は個々人がかけがえのないものとして所有している、 私たちは、個人の生命を尊重します。つまりそれは近代の考え方です。命は誰のものでしょ いわば命の

私が存在するためには、父母が必要です、その父母が存在するには、祖父母が必要です、

その祖父母が存在するには、……ずっと遡ってゆくとどこまでたどれるのでしょうか。宇宙 ません。奇跡のようなこの命のつながり連なりによって、私は、今、ここにいるのです。気 における生命の始原まで遡ります。命のリレーの中の一つでも欠けていたら今の私は存在し つながり連なりを痛烈に認識し、後世に伝えていくこと、これが儒教における「孝」という の遠くなるような宇宙の生命活動のつながり連なりがあって、はじめて私はいる。この命の

捉えよう、2〈私〉を命のつながり連なりの中で捉えよう、この二点です。 まとめます。今日、私が皆さんに伝えたかったことは、1〈私〉を他者との関係性の中で

思想なのではないでしょうか。

たちはどんなに頑張っても一人では生きていけません。人は人の間に生きているからこそ『人 最後の最後に、皆さんはこんなフレーズをどこかで見聞きしたことはありませんか。「私

間』なのです。」

われている一節です。

これは何でしょう。これは東日本国際大学ホームページ「ビデオで見る建学の精神」で謳

ご清聴ありがとうございました。 (二〇一四年六月二十日、第二十六回「孔子祭」にて)

脳科学入門――人間力を育むために

中野信子

●中野信子(なかの・のぶこ)

1975年生まれ。東京大学工学部卒業後、同大学院医学系研究科医科学専攻修士課程、同大学院医学系研究科脳神経医学専攻博士課程修了。フランス国立研究所サクレーの研究員を経て、現在、脳科学者として多くのテレビ番組に出演している。東日本国際大学教授。著書に『脳科学からみた「祈り」』(潮出版社)、『科学がつきとめた「運のいい人」』(サンマーク出版)、『努力不要論』(フォレスト出版)、『脳内麻薬』(幻冬舎新書)などがある。

頭の良さは遺伝するのか

ういうお話を今日はしていきたいと思います。 学は、あまり難しいことを最初からお話しすると、とっつきにくいなという印象になってし まうので、身近な現象とか、脳科学でよくいわれているようなことが本当なのかどうか、そ 今日は脳科学入門というテーマで、話をしてほしい、とのご依頼をいただきました。脳科

分かってきたこと、開発されてきた技術としてあるのは、この左側にあるPETという機械 学と一口に言っても、脳は頭蓋骨の中に入っていますよね。頭蓋骨の中にある臓器をどうやっ です。何をする機械かというと、体の中に放射性物質を入れて、それがどんなふうに血 て調べるのだろうと、いろんな人が昔から工夫をしてきました。60年ぐらい前から少しずつ 歴史的にいうと、脳の活動を可視化するということが、脳科学研究の第一歩でした。脳科 一の中

分になっているときは、こういうところが活動していますよという機能的な状態を可視化す ういう物質を消費していますよと調べて、何かを見るとか、何かを食べるとか、こういう気 を巡って、脳に行って、脳のこういうところが使われていますよ、脳のこういうところがこ

る。 まず、機能を見えるようにするのを可能にしたのが、PETという機械です。

最近になって、fMRI、という機械が開発されました。皆さんも聞いたことがあると思い 然にできてきた歴史があったのです。今でも、原子力庁の中に脳科学の研究所があります。 私は原子力研究をしていたわけではないのですが、脳科学を原子力庁でやるという流れが自 りがあったわけです。私の行っていたフランスの研究所はフランス原子力庁というのですね。 いわれる分野ですけれども、原子力研究と核医学、放射性物質を使う研究とは、 これは放射性物質を使う方法でして、それが長らく使われてきたので、放射線医学などと 密接な関わ

ますが、これは磁気を使って脳の機能を見る機械です。

けですが、この酸素を失ったヘモグロビンと、酸素と結び付いたヘモグロビンでは、ちょっ モグロビンと、酸素を失ったヘモグロビンが、私たちの体の中にはまぜこぜに入っているわ というのはご存じですかね。ヘモグロビンという物質の中に鉄分が入っていて、そのヘモグ うことを、この右側の機械、MRIでは見ることができるのですね。そんなふうにして、脳 と磁石に対する反応が違うのです。ということで、酸素が脳のどこで使われているのかとい ロビンが酸素と結び付くことで、体の隅々まで酸素が行き渡りますよね。この酸素化したへ MRIというのは、magnetic resonance imagingと言うのです。血液の中に鉄分がある

のこの辺が活動していますよというのを可視化するのが、fMRIという機械です。私はこ

れを使って、研究をしておりました。

究をしたら答えが出るか。一つには、双子を対象とした研究をする、という方法があります。 遺伝でほとんど決まると思う方、どれくらいいらっしゃいますか? それでは、遺伝であま から学者の間でも議論が絶えないところでした。生まれか育ちかということを、どういう研 り決まらないと思う人? なるほど、努力が大事だと思う人のほうが多いですね。これは昔 テーマ、頭の良さは遺伝するのかどうか、についての話をしたいと思います。頭の良さは、 装置の話はこれくらいにして、みなさんがおそらくもっと興味があるのではないかと思う

察して、実験するために双子を優先的に東大付属に入学させるのですね。実験場と言っては この学校は、東大に進学するための学校ではないのです。東大の教育学部の人が、彼らを観 東大付属という学校があるのを知っていますか。東大にも付属高校があるんです。ただ、

卵性双生児と二卵性双生児を比較するんです。

性双生児を比較することで、知能は生まれなのか、育ちなのかということがだんだん分かっ 響きが悪いのですが、そういう学校です。そういった場所での研究で、一卵性双生児と二卵

医 にIQが高い。今、小顔がブームですけれども、頭が大きいほうが、実はちょっと頭がいい、 の大きさと知能とは、やや相関があることが分かっていて、頭の大きい人のほうが、わずか は高くて、 **上療用、** 普通の人の平均は100と設定されるのですが、実はちょっと日本人の平均値というの 研究用では使われることが多いですね。東大生の平均は120とい 105から110といわれています。世界平均よりすこしだけ高いのですね。頭 IQという尺度を使って調べていきます。 知能指数、 ウェクスラー式が一般的 われます。 だい

n 川中車)さんとか、東大出身で活躍されていますが、ちょっと頭が大きい、といえるかもし しれない。 ない。東大には少し頭が大きい人がやや多いはずなのです。私もちょっと頭が大きいかも 東大出身の俳優さんとか、女優さんがいらっしゃいます。私の好きな香川照之(九代目市 ということになるでしょうか。

頭 の大きさと関係あるのかどうかは何とも言えませんが、大脳皮質が厚い人が、 頭が ĺλ わ n ます。 I Q 特に、前頭前野と後側頭葉というところです。この部 が高い人です。この部分が何をしているところなのかは、 分の厚さが 知能指数 おいおい 厚

ご説明をしていきましょう。

というと、たらいの中に、色の付いた水、濁った水を入れておくのですね。白く濁らせた、 金を払えば頭を良くしてもらえるという時代が、来るかもしれない。そういう可能性を示唆 うにしようという動きが、将来的には出てくるでしょう。そういう個体が、もしかしたらお スをつくることができるのです。記憶力が良くて、迷路学習の能力が高い、一回覚えると忘 関わるタンパク質です。これを遺伝子操作すると、なんと生まれつき頭のいいスマートマウ した、ちょっとセンセーショナルな実験だったのですけれども。 れない、そういう頭のいいマウスを、遺伝子操作でつくれる。おそらく人間も、そういうふ できるという実験をしているところがあります。NMDAレセプターという、いわば記憶に カの研究グループのある実験で、生まれつき頭のいい個体を、実は、遺伝的につくることが 記憶力はどう測るのかというと、モリスの水迷路という装置を使います。どういうものか 生まれか育ちかというところはまだ完全な答えが出ているわけではありませんが、アメリ

下が見えないような水、その中に、一カ所だけ丸い台を置いて、そこにマウスが上がると水

に濡れなくて済むという台を設定しておく。そうすると、マウスは水が嫌いなので、たらい の中をあちこち走り回るのですね。たらいの周りには、星とか、丸とか、印を付けてお

この辺に行くと台があるということを、一回その中を走り回ると分かるように、覚えられる

脳科学入門

るのですね。そういうことを実験している人がいて、どうも知能というのは生まれつきなの スは、あまり試行を繰り返さずに、すぐ台を見つけて、つまり学習能力がものすごく高くな い台がここにあるよということをマウスは覚えるのです。が、この生まれつき頭のいいマウ ようにしておくのです。そうすると、だいたい何回か水迷路のトライアルを繰り返すと、丸

れば、もう少し、あとのほうで語っていきたいと思います。 ちょっと双子実験の結果と変わってくるわけですが、またこの問題についても、時間があ

ではないか、ということをこの実験は示唆するわけです。

詳細な意味についても、話をしていきたいと思います。今はざっと50%と思っていただけれ のもちょっとトリッキーな言い方なのですけれども、また来年、授業でできれば、遺伝率の いいでしょう。 双子研究の結果からは、実は、知能は遺伝的に決まってしまう、知能は教育で伸ばすこと 両方ともある程度は正解なのですね。遺伝率は、約5%です。この遺伝率という

んが頭 違ってはいません。意外と、似ないものですね。それでは、おじいちゃん、おばあちゃんで さて、頭の良さ、 のい い人は、子どもが、頭のいい確率45%ぐらいと思ってもらえればまあそれほど間 どれぐらい似るかというと、IQの相関は45%です。お父さん、お母さ

らいということになります。 どうかというと、遺伝的相似が12・5%ですから、IQの相関はそれに比べるとちょっと高 ることを考えると、IQの相関のほうがやや高いと言えるでしょう。おじさん、おばさんは はどうか。この場合は、30%ぐらいですね。遺伝子そのものの受け継がれた割合が25%であ い、15%くらいは、おじさん、おばさんが頭のいい場合に、自分も頭のいい可能性はこれぐ

脳は何歳ごろに完成するか

分、これは運動野なんかがそうです。だから、アスリートの人なんか、子どもをたくさんつ えない部分があります。もともと才能と呼ばれるものがある、なしが決まっちゃっている部 もう生まれたときに出来上がっていて、教育しても、そんなに能力が飛躍的に伸びるとは言 よって育つ早さが違います。IQに関連するのは、前頭前野と後側頭葉でしたね。脳には IQが高い人の脳はここが違うよとお伝えしたわけですが、実は、脳というのは、場所に

力ということが大きく関わってくる職業、こういったお仕事に使用する部分は、かなり早い くったほうがいいかもしれません。あとは楽器を演奏する人ですね、才能、生まれつきの能

段階で出来上がってしまうといえるでしょう。

途中なのですね。なので、知能をもう少し伸ばしたいな、ひらめきとか、頭を良くしたいな 25歳から30歳くらいまでの時期にようやく完成していく部分です。皆さんは、まだまだ発達 いと脳が出来上がっちゃうみたいに言われますが、3歳よりずっとあとで出来上がります。 して、完成していく部分なのです。何歳ごろ完成するかというと、よく3歳までに教育しな 方で、 IQの高い人で、よく発達している部分は、生まれたあとに長い時間かけて発達

と思っている人は、今が最後のチャンスかもしれない。

そういうことによって身に付けられる知識、経験のことです。これは生後の環境によって育 測されるかもしれませんが、言語コミュニケーションとか、本を読んだり、 まれつき決まっていて、訓練が難しいとされます。Verbal というのは、口の、言葉のとい 題に対処する、頭の柔らかさだとか、そういう側面をつかさどる知能のことです。これは生 処する力とか、新しい問題、ちょっとこういう出来事に出合ったことがなかったなという問 す。非言語性知能のことを英語では Non-Verbal IQ と言いますけれども、柔軟に物事に対 う意味です。言語性知能のことは、Verbal IQ と言います。Verbal と付いていることか 言語性知能と非言語性知能、 人間の知能は大まかに分けて、2種類の要素からなっていま

つ部分で、死ぬまで伸ばすことが可能といわれています。

ピークというのが50歳を過ぎてから、人間の知能はピークを迎えるという理解が、今では脳 中の段階なので、あと30年ぐらいして、どういうふうになっているかは、今、何かするか、 科学の大きなコンセンサスと言えます。だから、皆さんは今後、知能がかなり伸びていく途 落ちていくものは、Non-Verbal IQ のほう、Verbal IQ のほうは死ぬまで伸ばすことが可能 しないかで、かなり大きな開きが出ちゃうという、境目の時期にいると思います。 です。この2つを重ね合わせたものが人間の知能といわれるのですけれども、だいたいその 普通、IQというと、20歳ぐらいを境に落ちていくと思う人が多いのですけれども、その

人間らしく生きるための領域

達している領域、 共感力、 前頭前野と言います。 相手の立場になってものを見る力、脳のどこがそれを担っているのかと言います 前頭前野が担っている機能です。前頭前野はいろんな機能を持ってい これはさっきのお話の中にも出てきましたね。IQの高 い人で発 るの

ですね。すごくたくさんの、ちょっと思い付くだけでも8個も9個も機能がある。合理的に

内省する、共感する、などといった能力もここがやっています。 考える、意思決定する、注意、集中する、感情のコントロールをする、自分の行動を自分で あとは、感動するとか。そ

窩部といって、ちょっと目があるくぼみに近い領域、眼窩部、眼窩前頭前皮質とも言うのでゕ゙゙゙゙゙゙゙ すけれども、前頭前野の眼窩部というところ、ここが共感性の領域、人の立場になってもの ういうことを一手に引き受けている領域です。 一言で言うと、人間らしく生きるための領域が前頭前野です。この前頭前野の中でも、眼

を見る力の源になっているといわれます。

これが学習とか、発達とか、意欲、創造性のもとになるというふうに、今ではモデルがつく に向かって行動するようになるので、行動を強化するサイクルを生むことが分かっています。 化すると、脳がこれを「プラスの報酬」というふうに思います。そうすると、プラスの この部分が快の刺激、自分にとって良いと思われる刺激を判別する領域と、 連動して活性

習する領域、 の行動を抑えたりとか、上品な振る舞いをするようになる。相手の悪口をなるべく言わない 不快なものに関してもそうですね。こういうふうにすると、良くないのだということを学 マイナスの報酬と感知すると、行動を抑制するサイクルになりますので、

ようにしようとか、ですね。

ます。そして、最後、自分の脳、あとは他人の脳をうまくコントロールする方法があるよと がありますよということ。民族間の差があります。日本人に独特の脳の働きというのもあり の目的です。ちょっと枕が長すぎましたが、本日の目的は、脳科学についての誤った常識に が、最後のフロンティアと言われ始めて、もう30年たつという研究領域でありまして、今日 お伝えしていきたいと思います。 いうこと。そして、より豊かな生き方をしていきましょうねという、テクニックをちょっと ついて、ちょっと知ってもらおうということ。それから、脳の性質には生まれつきの個人差 脳研究というのは、進んでいるようでいて、その進み方というのは微々たるものなのです

脳科学の誤った常識

まず、 脳科学の誤った常識その第1問。これ、丸と思う人は。

そんなわけがない。右脳だけが発達している人なんていませんという、迷信なのですね。こ 脳科学の先生がよく言われるのですよね。「右脳が発達していると創造性が豊かになる」、

のでよくやっていると思いますが、あれはもう本当に血液型占いと同じぐらい、 が分かったのが2010年ごろのことです。右脳、左脳人間とか、心理テストみたい 根拠のない

ものです。

す。天敵の回避という機能があったと考えられています。これは、魚の時代からそういう機 す。何でこういうふうに見るかというと、だいたい大きく見ておいて、予期しない事態、 能があったというふうに、今ではいわれています。 ほうが、そういうことに注意しやすいので、右脳ではこういうことをやっているといわれま とえば、いきなり変な人が入ってきたというような事態があった場合に、全体を見ておいた 体視しているといいます。空間解像度が低いという言い方もするのですが。たとえば、皆さ るか、左脳が何をやっているか、こういうことをやっています。だいたい右脳というのは全 んから見て、この壇上にこういう青い人が立っているねという感じの見方をするのが右脳で しかしながら、生物史から見た左右の機能分化というのはあります。右脳が何をやってい た

スライドの一点を見ているとか、そういうことをするのが左脳です。パターン化した、 左脳では何をしているかというと、部分視・中心視、集中して物事を見るところ。 壇上に私が立っているわけですが、私だけを見ているとか、私の指し示している 日常

年にノーベル医学・生理学賞をとっているのですね。これは30年前の知識です。 ます。こういうことを中心に研究してきたのは、 的な行動の不備とか、そういうものを検出するために、そういう機能になっているといわれ ロジャー・スペリーという人で、 1 9 8 1

それで、どういうふうに左右の機能分化、全体視なのか、部分視なのかということを調べ

の患者さんでは、脳を切って、半分に分けていることがあるのですね。そういうのを分離脳 たか。こういう研究です。Hの大きい文字が見えますか。Hの形に並んだAの字、てんかん

きなくて。という報告から、どうも右脳では全体視をしている。左脳では中心視・部分視を 絵を見せると、小さいAの字を紙全体にバラバラに書くのですね。Hの形というのを認識で 患者と言うのですけれども、分離脳の人にこの絵を見せる、左半球がない人、左半球が損傷 している人は、大きなHの字を線で書くのですね。一方で、右半球が損傷している人にこの

の空間解像度が異なるのですよということが分かります。 しているということが分かったのです。これももう40年近く前の実験ですが、処理する情報

個 いていないとか、 人差はないということが2010年の研究で分かりました。1000人以上の、脳の神経 かしながら、 多くの人の脳ではそう働いているのですけれども、 ある人では左脳しか働いていないとか、そういうことはない。 ある人では右脳しか働 機能分化に

脳科学入門

差があるのかどうかを調べると、全く偏りはない。有意な偏りはないということが分かりま 活動を観察して、7000以上に細かく分けて脳画像を測って、左脳と右脳と、 機能に個人

とをいわれるのですが、右脳を鍛えようとか、そういうことは全くの疑似科学であります。 よく脳科学というと、右脳人間とか、左脳人間とか、私の脳は何型でしょうかみたいなこ

「モーツァルト効果」という疑似科学

しょうという、実験デザインからして難しい。 ていない。赤ちゃんに聴かせると頭が良くなるって、そもそもどうやったら調べられるんで お母さんとか、もしかしたら、一生懸命やっていた人がいるかもしれませんが。本当かどうか。 た子はIQが高くなる。モーツァルトを聴くと頭が良くなるとか、聞いたことがありますか。 ないのですね。モーツァルトを赤ちゃんに聴かせると頭が良くなるという実験は誰もやっ そんなわけないじゃんという人が多くてうれしいです。実は、こういう実験は誰もやって ということで、第2問、丸か、バツかをお答えください。モーツァルトを胎児期に聴かせ たということがまた宣伝効果になって、「モーツァルト・エフェクト」というのが、トンデ すよ、予算10万ドルを要求したのですね。議会はそれを承認してしまいました。その承認し タが『Nature』に載ったのですが、なぜかいつの間にか、赤ちゃんに聴かせると効果があ 比較するのですね。そうすると、モーツァルトを聴かせたほうが高かったですよというデー を聴かせた。その試験のあとで点数を比較したという、聴かせていないグループとの点数を れたすべての赤ちゃんの親に、クラシック音楽のCDを配布しようと、皆さんの税金からで トを聴かせるといいんだというふうに、思い込んじゃった。それで、ジョージア州内で生ま 人の『モーツァルト効果』という本だったのですけれども。今でいうトンデモ本ですね ると拡大解釈されちゃったのですね。間違いのもとになったのが、ドン・キャンベルという な科学雑誌に載った研究なのですけれども、これが、大学生に対して試験前にモーツァル このトンデモ本を読んだジョージア州の知事がすっかり勘違いして、子どもにモーツァル もともとは、大学生に対する実験だったのですね。1993年の『Nature』という有名

ると聞きますが、残念なことですね。

当はまっさらな気持ちで結果を見なければいけないのに、見たい結果を見てしまう。こうい れた論文です。アーチファクトといって、自分が見たいものを見ちゃう。実験していて、本 これが、6年後の、1999年の『Psychological Science』という雑誌に、学術誌に掲載さ 効果は確認されなかった。モーツァルトを聴いても意味がなかったということが分かった。 がやっても、同じ結果が出るということです。だけれども、ほかの人がやったら、そういう りました。 これは、 再現性は分かりますかね。再現性というのは、ほかの、全く同じ条件でほかの人 実は、 大学生に聴かせると点数が上がるという実験も、再現性がないことが分か

によって効果が出るという人がいるかもしれない。私は勧めませんけれども。だまされたい まだまだ信じる人がいるのですよね。信じたい人は止めませんけれども、お金を払ったこと 人は、だまされるのも、楽しいのではないですかね。 モーツァルト・エフェクトというのも、疑似科学だということが、今では分かりました。

うことが科学の世界でもよく起きます。

妬みと嫉妬の脳科学

男の人のほうが妬みやすいと思う人。すごく元気よく手を挙げた人がいる。そんなことはな い、女性のほうが妬みやすいと思う人、このほうが多いか。これは、実は、妬みというのが 3問目にいきましょう。妬みによるいじめは男性社会のほうが起きやすい、丸かバツか。

男性社会のほうが、妬みという感情が起こりやすいという実験があります。 ポイントでして、嫉妬であれば女性ですが、嫉妬と妬みはちょっと違うのですね。丸です。

けたというときの快感が大きい。ネットスラングでメシウマってありますよね。人の不幸で、 男性のほうが妬みを感じやすいのと同時に、相手が失敗したとか、ダメージを受

今日も飯がうまいとか、そういう、メシウマ感情が男性のほうが強いといわれています。

という人が、自分よりもいいものを持っている、自分よりもいいバイトをしているとか、自 と同じ20歳前後の人で、だいたい同じクラスの学生さんで、将来の目的も何となく似ていて、 妬みと嫉妬の違いはこういう違いです。妬みは、自分と同じぐらいの人、たとえば、自分

分よりもかわ いい彼女と付き合っているとか、自分よりも親が金持ちであるとか、自分自身

りの混じった悔しがり、これが妬みです。 が欲しいと思っているある価値を、ある他人が持っているか、獲得したことについての、 怒

方、嫉妬は何かというと、自分のものであると思っている何かを誰かが奪いにやってく

競争者というのを排除してしまいたい。自分の持っているものを奪いにくる可能性があ る つは殺してしまいたいとか、そういう可能性を排除したいという衝動と結び付いた苦痛な情 のではないか。 自分の彼氏を誰かほかの女が奪いにくるのではないか。そういう可能性、

念のこと、これを嫉妬と言います。

なものを感じている場所だといわれます。 に頑張っているのに、なぜ報われないのだろうという痛み、報われない矛盾、不条理のよう とが分かっています。 嫉妬は奪われるのが怖い、そういう逆方向の感情です。そして、妬み感情は脳のどこでやっ なので、妬みは上の者に対して、嫉妬は自分の可能性を奪いにくるもの。妬みは奪いたい、 その前方、 脳の正中断面をみてみると、脳の左右の半球の境目に、帯状皮質というところが 前帯状皮質がそもそも何を担っているかというと、自分がこんなふう 前帯状皮質とよばれる領域の一部で、 妬み感情を感じているというこ

どということが明らかになった場合、そのときの喜びの強さというのが、線条体の活動の程 彼女がいたあいつがその女性と別れた、 感じることがあった、その人に不幸が起こったという場合、たとえば、自分よりもかわ 方で、これと同じ実験なのですが、妬みを感じている相手が失敗した、何らか 事故に遭った、 単位を落として留年したようだ、 7の痛 みを

度と相関しています。線条体は何をしているところかというと、喜びを感じる場所です。こ の喜びを感じる場所の活動の強さが、相手に嫌なことが起きたときの喜びの強さと相関して

感情ですね。これが、女性よりも男性のほうが強い。 この感情は、この活動の強さは、実は男性のほうが強い。あいつが不幸でうれしいという

女性では何が起きるかというと、不幸が起きたときに、やはりうれしい感情はもちろん起

やっぱりかわいそうだねと思うのが、女性のほうです。 きるのですけれども、同時に痛みを感じるということが分かっています。嫌なやつだけど、

てはより強いようなのです。人が不幸になってうれしいという感情のほうが。それを抑えて 実は、残念に思う人もいるかもしれませんが、線条体の感じる感情のほうが、人間にとっ

いるのが大脳新皮質です。帯状回の部分。あるいは、前頭前野の部分です。

き男性のほうが低いですが、学習によって変化が起きるということになります。 このセクションのまとめとしては、妬みは生まれつき男性の方が強く、共感性は生まれつ

エピソード記憶に強い女性

うが、記憶力がいいです。エピソード記憶というのがあるのですが、これは2000年ごろ、 15年ぐらい前に Nyberg という人が実験していて、女性のほうが男性よりも、 ね。男性のほうが、記憶力が良いと思う方、女性のほうが多かったかな。答えは、女性のほ 記憶力は男性のほうが良いかどうか。女性のほうが良いと思う方。男の子ばかりです 出来事をよく

記憶です。意味記憶というのは、よく受験勉強でやるような、年号を覚えたりとかですね。 違うかというと、言語化できるか、できないかです。言語化できる記憶の一部がエピソード 期記憶、中期記憶というのがありますね。これはちょっと大事なところなので、そのうちテ 覚えているということが明らかになったのです。 エピソード記憶は、あのとき何があった、という出来事を覚えておくものです。非陳述記憶 ストに出すかもしれませんよ。エピソード記憶というのは、長期記憶の一部なのですね。陳 エピソード記憶というのですけれども、記憶には、実は、種類があります。長期記憶、 非陳述記憶という二種類に、長期記憶は分かれます。陳述記憶と非陳述記憶、 何が

がよく分かっていなくても、口が唱えるというのが非陳述記憶ですね。 のが非陳述記憶と思ってもらえればいいでしょう。あとは、お経を唱えるとかですね。意味 というのは、皆さんだと、自転車に乗るのは体が覚えるといいますよね。体が覚えるという

多いかもしれないですが、女の子と付き合っていて、喧嘩したときに、女の子って必ず、3 女性のほうが優れていることの傍証だといわれています。 ち出してきたり、こういうことをするのは女性のほうですね。これも、エピソード記憶が、 ことについて喧嘩しているはずなのに、なぜか2週間前のあのときこうだったという話を持 年前のあのとき、こういうふうにしたよねとか、すごく昔のことを持ち出してきたりするん 女の子のほうが優れているからでしょう。これは皆さんだとまだ、あまりピンとこない人も ころは、女の子のほうがちょっと成績良かったりしますよね。あれは、エピソード記憶が、 です。大人のほうがよく感じることかもしれませんが。何年前のあのときこうだった。今の そして、試験の点数に寄与するのが、当然、言語化できる陳述記憶のほうです。子どもの

感情の安定性とセロトニン

高いと思う方。女性のほうが、不安傾向が高いと思う方、少ないですね。これは実は、女性 うが、不安傾向が高いかどうか、丸か、バツか。どうでしょう。男性のほうが、不安傾向が 人の気分に大きく関係しているといわれています。 のほうが不安傾向は高いのです。セロトニンという物質が関与しています。セロトニンは、 また、これは夏休みの講義のときにちょっと答えを言っちゃいましたけれども、男性のほ

女性は真っ青ですね、あまり合成できない。実は、合成能力でいうと、男性のほうが、女性 左側が男性の脳ですね。右側が女性の脳ですけれども。男性がこれぐらい合成できるところ、 よりも1・5倍ぐらい、つくる力が高いのです。 男の人と、女の人、どれぐらいセロトニンの合成する能力が違うか、これぐらい違います。

たグラフを描くと、月周期で変動があり、量が少なくなってくると生理が訪れます。このエ ストロゲン量と連動して、セロトニンも増減を示すのです。脳内のセロトニンの量というの そして、生理周期とも関わっていまして、エストロゲンという女性ホルモンの増減を表し

線よりもセロトニンが減ってしまうと、不安になったり、怒りっぽくなったりということが 女性ホルモンと連動しているのですね。クリティカルラインと呼ばれる、ある一

えるかもしれませんが、それはこういう理由によります。 起こります。うつ傾向になったりとかですね。女性が何となく男性に比べて気分屋さんに見

合うのが基本的には、お勧めといえるでしょう。気を付けたい男性についての話ももう少し ちょっと気を付けたほうがいいかもしれない。これよりも上の部分のときに選んだ人と付き 引っかかりやすいのが、このクリティカルラインよりも下の部分の時期といえます。女性は したいのですが、女の子だけの授業があれば、そのときがいいかもしれないですね 男性の好みとかも生理周期で変わったりするようなこともあり得るんです。駄目な人に

少なくなってくると訳もなく不安になったり、うつ病の症状が出たりします。セロトニンと ンの2%ぐらいが合成に使われるということです。トリプトファンがなくなってくると、 いうのは、食事中のトリプトファンというアミノ酸から合成されます。食事中のトリプトファ

感情の安定性とセロトニンの関係については、だいぶ多くの研究があるのですが、これが

にクリティカルに減るということはあまりなく、影響を受けるとしても限定的ですが、女性 ロトニンの量がこんなに減りますよということを調べた研究もありますね。男性ではそんな 脳科学入門

トリプトファンを含む食品を取ったほうがいいでしょう。 のほうではほとんど合成できなくなって、危機的な感じになってしまいかねない。しっかり

すが。やや数値にばらつきがあるのですが、どういう肉に多く含まれているかというと、だ ないのですが、うつ症状で困っていたり、何となく最近気分が不安定だなというような人が らいあったら、120ミリグラム取ればいいので、そんなにたくさん無理して食べる必要は あとはタンパク質ですね。チーズとか、落花生とか、面白い中ではパスタというのもありま いたら、その10倍量をとることが推奨されています。1000から1500ミリグラムぐらい。 いたいレバーとかですね、そういうものに多く含まれています。普通は成人、体重のキロぐ ということで、トリプトファンは食べ物から摂取するしかないのですが、肉、赤身の魚、

東アジア人が一番頑固

ヨーロッパ人、どちらのほうが多く持っているでしょうという問題です。日本人のほうが頑 うことが分かってきています。頑固かどうかを決める遺伝子がありますが、これは日本人と 次の話題にいきましょう。6番目。実は、日本人とヨーロッパ人の脳がちょっと違うとい

けれども、それを分解する酵素に、実は種類があります。ジュリアス・アクセルロッドが調 れをドーパミン類、カテコールアミンと呼ばれるドーパミンを中心とした物質があるのです です。これは、快感、ときめき、意欲、やる気、そういうものに関わっている物質です。こ バツですね。ドーパミンという物質が関与しています。中枢神経系に存在する神経伝達物質 固だと思う人、あまりそう感じないですか。ヨーロッパ人のほうが頑固だと思う人。実は、 べたことです。1970年に、このカテコールアミン系の神経伝達物質の放出および分解を

と分かると思うのですけども、この辺がちょっとヨーロッパ人の特殊なところで、通常のC いる人、青いところは変異型のCOMTなのですが、この変異型を持っている人はより考え OMT遺伝子、カテコールアミン分解酵素の遺伝子を持つ人に比べて、この変異型を持って アジア人とアフリカ人、ネイティブなアメリカ人では、このブルーのところを見てもらえる カテコールアミン分解酵素のサブタイプを見てみると、ちょっとこれは見にくいですかね。

調べて、ノーベル賞をとった人なのです。

うという傾向が高いということが分かっています。 方を変えやすい、環境の変化によって、あらかじめ与えられていた考え方をどんどん捨てちゃ なので、これを見ると、東アジア人が一番頑固ですね。ヨーロッパ人が一番考え方を変え 181

やすいといえます。言い換えると、環境から与えられたヒントを使って、自分のルールを見 いだすことに喜びを感じるのがヨーロッパ人で、もともと与えられていた答えに従うのが東

浮気傾向の一番高い人種は

アジア人であるということができます。

は東アジアで一番少ない。一番多いのはどこかというと、南米です。 られるのですけれども、この3種類のうちの、この7という種類、これが問題で、世界的に パミン受容体が関わっています。DRD4という。2、4、7という3種類におおまかに分け はあまりいないか。日本人、実は、あまり浮気傾向は高くないです。女の子には安心かな。ドー 丸かバツか。日本人、けっこう高いと思う人。そうでもないと思う人。アメリカ人と思う人 このDRD4の7、ある部分が7回リピートされているので7というんですが、これがく さて次の問題。日本人とアメリカ人の浮気傾向についてです。浮気傾向が高いのは日本人、

せ者で、

ですね。どういうことかというと、快楽を感じにくいのです。快楽を感じにくいから、

DRD4の7回リピート型というのは、ドーパミンのシグナルを受け取りにくいの

新しい刺激がたくさん欲しい。つまり、一人では我慢できない、相手がたくさん欲しい。相

7回リピート型を持っている人のほうが、有意にその割合が高いということが分かります。 があるかどうか、浮気をしたことがあるかどうか、浮気をした人数がどうかを比較すると、 手がいても、新しい人に手を出したいという傾向が強くなります。 この7の人がくせ者というのは、ほかのデータでも示されていまして、一夜限りの性経験

室の中でいうと、この教室は100人ぐらいですから、この教室の中に1人ぐらいというこ 値を調べてみると、日本人ではだいたい0%から1%。100人に1人ぐらいです。この教 に関するところと、 これを世界各国でどれぐらい持っている人がいるのかなというのを調べた中から、 ヨーロッパ人、ヨーロッパからアメリカに移民した人について、 その数 日本人

る。つまり、異性に対して目移りする人がそれだけ多そうだということになります。フィン ランドだけやや割合が低いのですけれど、フィンランドはもともと古くはアジア人の遺伝子

とになりますよね。ヨーロッパ人はどうかというと、15%前後から20%を超えるところもあ

なので、ほかのヨーロッパの国とはやや違うということがあるのかもしれません。実は、 でしょうか。データではそういうふうになっています。 メリカに移民したヨーロッパ人が、一番浮気傾向が高いということなのですが、実際はどう

「美人スイッチ」の脳科学

を練習しておけば取りあえず何とかなるよ、といううれしい実験でもあります。 ン、美人ではないなあという自覚がもしあったとしてもあまり悲観する必要はなくて、笑顔 が笑顔になっている写真だと、真ん中が活動することが分かっています。ですので、イケメ 前皮質の端っこが活動します。しかしながら、そうでもないなという人の写真でも、その人 中辺が活動するのですけれども、そうでもないなという人の写真を見たときには、 部分というのがあります。正確に言うと、美人だなと思ったときに、眼窩前頭前皮質の真ん ここが顔の好みを判定するところです。美人スイッチともいえます。美人を見ると活動する のです。データからは丸と推測されるという意味ですね。さっきも言った前頭前野眼窩部 では、最後の問題にいきましょう。熟女好きが増えている。丸かバツか。これ実は、丸な 眼窩前頭

ね。お母さんの顔に反応します。生まれたときの母親の年齢によって、好みの顔が変わります。

人といると心地よいという人に反応する。つまり、これは何かというと、お母さんなのです

ここ、眼窩前頭前皮質、もう一つ特徴がありまして、自分を守ってくれる人、自分がこの

がある顔を好むようになると。実際の実験では、ちゃんとシワをつくった顔にしてあるので 母親が30歳を過ぎてから生まれた子どもは、ほうれい線と呼ばれるものがありますね。これ

…… 多、 等 、 自己等) 比見) 医 可三分:

そんな顔を好むようになると。

すけれども、

るのではないかということが、間接的にデータからは推測できるのですね。 その子どもは、ほうれい線のある顔を好むようになるのです。つまり、 衝撃的であるということで、ちょっとニュースになりましたけれども。 の年齢というのがすごく上がってきています。2011年時点で、平均が30歳を超えたのが ところで、第1子出生時の母親の平均年齢を見てみると、初めての子どもを産むお母さん 熟女好きが増えてい 30歳を超えていると、

と。それから、本好きの子どもが多いですとか、IQが高い子どもが多いですよという。そ 出産した子どもについては、事故に遭ったりとか、そういうリスクが少ないですよというこ は余談ですが、ロンドン大学の、バークベック・カレッジの調査ですが、40歳以上の母親が あとは、母親の年齢が高いほど、子どもの知能指数が高いというデータもあります。これ

が、子どもの知能指数の高さに影響しているのではないかといわれています。 ているので、若い母親よりも、 の理由としては、 母親の年齢が高いほうが、人生経験も豊富で、感情のコントロ 衝動的にまずいことをしてしまう可能性が低いために、 ールもでき それ

リスクが、20代で出産したものの2倍になりますということです。 しかし、デメリットもあります。40代で出産した場合には、子どもが自閉症と診断され

うが、実は子どものIQが高いですというデータもあって、子どもをつくるのは、男性は早 で子どものIQがどれくらい違うかという調査もあるのですね。そうすると、若い父親のほ それでは男性の年齢は子どもにどう関わってくるかというと、20歳の父親と、50歳の父親

美人、笑顔の人に会うと、意欲の向上が起きます。やる気スイッチが入りますよというお

いうちがいい、女性は遅いほうがいいということになります。

話です。笑顔でいることが、周りの人のやる気を出させたり、自分もその報酬を受け取るこ

とができるので、よりお得ですよということが、脳科学からは言えます。

今日、8問やりましたけど、全部合っていた人はいますか。ちょっと難しいところもあり

の文化といわれるものも、実は遺伝的に規定される部分もあるんですよということ。最後に、 質には生まれつきの個人差があります。代表的なものとしては運動野とか。あとは、民族間 の差というのもある程度はあります。頑固であるとか、新奇探索性が高い、低いとか。 今日のまとめ。 脳についての誤った常識について知ってもらうという講義でした。 日本

といいなと思います。 今回は、本当に初歩の初歩について、お話ししました。今回の講義が皆さんの生活に役立つ ども、うまく相手のやる気を引き出したり、望ましくないことを防ぐことができるのですが、 ロールできる部分があります。もっと本当は、いろいろ錯覚とか、洗脳まではいかないけれ

自分の脳や他人の脳も、笑顔ですとか振る舞いですとか、そういうものである程度、コント

(二〇一四年十月十八日「人間力育成講座」にて)

共に生きる力

片岡

龍

●片岡 龍(かたおか・りゅう)

1965 年生まれ。早稲田大学大学院文学研究科を経て、 東北大学大学院文学研究科准教授。東日本国際大学客 員教授。

著書に『日本思想史ハンドブック』(苅部直・片岡龍編、新書館)、『近代儒学研究の方法と課題』(土田健次郎編、汲古書院)などがある。

お天気雨

皆さん、こんにちは。今日はちょっと不思議な天気ですよね、風が強くて。

いまここでは雨は降ってないみたいですが、郡山市から高速バスで、山を越えて来る間、

お天気雨、いわゆる狐の嫁入りでした。

晴れているのだけど、ときどきパラパラと雨粒がフロントガラスにぶつかる。それでまたぱっ 私は景色を見るのが好きなので、いつも一番前に座るのですね。そうすると、前は明るく

と日が照るという、ちょっと不思議な天気でした。

続くとうんざりしますよね。じゃあ、毎日晴れならいいかといえば、そうでもない。変化が なければ、やはり飽きるのですね。それに対してお天気雨というのは、何か地球が生きてい わたしは天気のなかで、このお天気雨というのがいちばん好きなのです。曇りや雨が毎日

るというか、地球の大気が動いている、そういう感じがします。

て涙が出るのだけど、どこか気持ちがすっきりしている、という時がありますよね。お天気 これを人間の心の状態にたとえてみると、うれしいのに涙が出てくる。あるいは、 悲しく

雨と同じように、わたしたちの心も生き生きとつねに動いて、変化しているのです。

今日のわたしの話は、人間にとってお天気雨のような心のあり方が大切だという話です。

と思うのです。感動しなければ、人は変わらないし、成長しません。自分だけでなく、世界 の間、つながりもふくめてですが――、この感動するということが、いちばん大事なことだ とです。わたしは人間にとって――人間とは、個人のことだけでなく、字のごとく、人と人 お天気雨のような心とは、心がつねに動いている、つまり感動しやすい状態にあるというこ

ハイハイの感動

も変わらないのです。

みなさんも、子どもが生まれたら、きっと分かると思うのですが、赤ん坊の成長する力と

いうのは、ほんとうにものすごいですね。

とうに一生懸命、お母さんの乳首にしゃぶりつきます。 はじめは、お母さんのおっぱいをもらうだけですが、もらうだけといっても、もう、ほん

それから、すこしたつと、ハイハイができるようになります。誰が命令したわけでもない

のに、一人でハイハイしようとするのです。

レンジしているうちに、ある日、ふっと、上手にハイハイできるようになります。 最初は、ちゃんと前に進めなかったり、うまくいかないのですが、なんどもなんどもチャ

そうしたら、それを見ている周りの者は、やはりすごくうれしいのですね。放っておいても、

子どもがいつかハイハイするようになるのは、考えてみれば、あたりまえのことなのですが、 それでも、やっぱりうれしいのです。ですから、「わー、すごい、○○ちゃん」と、心から、

自分のことのように、喜ぶ。

ぱりうれしいことらしいんですね。だから、何度も何度も、ハイハイを繰り返して、周りの そうすると、赤ん坊もやっぱり喜ぶのです。他人が喜ぶことが、赤ん坊にとっても、やっ

者を喜ばせてくれます。

感動が、ハイハイの次はつかまり立ち、その次はひとり歩き、というように、成長を導いて

その場には、やはり感動があります。喜ぶ、うれしいというのも、感動の一種です。この

のようなもので、どっちが先とは言いにくいところがありますが、それはともかく、この成 いくのです。 成長するから感動するのか、感動するから成長するのか、この関係は、ニワトリとタマゴ

長と感動の連鎖には、すごく新鮮な感じがあるのですね。

果敢にチャレンジして、できるようになる。そうすると、世界がまた一つ広がって、新たな すべてのものが、はじめてのことで、最初はとても難しいことなのだけど、失敗を恐れず、

世界が現れる。生き生きする、というのは、そういうことだと思うのです。

既製品の感動ではなく、共に生み出す感動を

だけど、だんだん年をとると、歩くのもあたりまえ、ご飯を自分で食べるのもあたりまえ、

すべて慣れっこになってしまい、世界が新鮮さを失っていきます。 新たなことも、ちょっとした失敗で、あきらめるようになったり、いまさらやってみても

しょうがないと勝手に決めて、新たな世界に入っていこうとしなくなる。

のでなく、すでに出来上がった、他人がつくった、既製品の感動をもらおうとするようにな た世界で暮らしています。だから、感動も、自分から他人との間に感動を生み出そうとする そうすると、当然そこには成長もないし、感動もない。だいたいふつうの大人は、そうし

るのですね。

ら、 つまりお互いの成長には、つながっていきません。ほんとうの感動じゃないからです。 だから映画を見て感動しても、音楽を聴いて感動しても、そういった商品化された感動な その場では感動しても、すぐに忘れてしまい、自分自身の、また自分と関わる他人の、

かと、見える点です。しかし、こちらのみなさんはそうではないですね 心配なのは、最近は若い人たちも、そうした世界にだんだん取り込まれているのではない

わたしは、震災の年から、毎年1回ここに来させていただいているんですが、来ると、ほ

きな感動をもらっています。その感動は、決して既製品の感動ではありません。みなさんが、 んとうに、生き生きとしてくるのです。特に孔子祭のときの、吹奏楽部の演奏に、いつも大

学ぶ側の喜びになって、そうした感動のスパイラル(上昇する渦巻き)が、教える側も学ぶ側も、 一生懸命成長しようとされている姿、それが教える側の喜びとなり、教える側の喜びがまた

ともに成長する渦巻きとなる。

たということです。 さんすべてが、そうした上昇気流の中にいる幸福感が、吹奏楽の演奏を通して、伝わってき さて、今日のわたしの話のテーマである「共に生きる力」ということは、実はいまの話で 別に、吹奏楽部の人だけのことを言っているのではありません。ここにいらっしゃるみな

尽きる、といってもいいのです。

は、かならず自分と、自分に関わる他人との間に生まれるものです。自分の心の中だけの問 感動し、成長するということは、個人的なこと、自分一人のことじゃありません。感動と

題じゃないのですね。自分と他人の間に働くもの、響き合うものなのです。

成長というのも、同じことです。教師や親が指導して、子どもが成長するといった一方的

子どももさらに成長する、そういった双方向的な、相乗効果的な関係なのです。

な関係じゃありません。子どもが成長することで、教師も成長する、親が成長することで、

きる力」というのは、この感動と成長以外のなにものでもないのです。 だから、感動も成長も、「共に」という関係の中ではじめて、あることなのです。そして、「生

避難所に入るまで

東日本大震災のときの、わたし自身の話をします。

こそ、沿岸の被災地に行ってみなくてはと思いました。 わたしが住んでいる仙台の街の中の方は、あまり大きな被害はなかったのですが、だから

安易な言葉ではとうてい語れない、「言葉が出ない」というのが本当のところでした。 ときは、世界の終わりの光景のように感じられました。正直言うと、世界の終わりといった はじめ、あの津波の爪痕、人が誰もいない、まだ水も完全に引かない、瓦礫の荒野を見た

が、そうした人間が、言葉が全く出てこない、いかに自分がこれまで勉強してきたことが、 わたしは文学部にいるので、いってみれば、ことばの専門家と自称してもよいと思います

役に立たないか、そうした無力感にとらわれました。

れなくても、話を「聞く」ということはできる、少なくとも体を動かすことはできると思っ しばらくは、ただ人のいない被災の光景を見てまわるだけという期間が、何日間か続きました。 そのため、被災地に行っても、そこにいる人に、どういう声をかけたらよいのか分からず、 しかし、やはり避難所に入って、そこにいる人たちが、何を求めているのか、声はかけら

恥ずかしい話ですが、はじめはなかなか勇気が出ず、自転車で避難所の前を行ったり来た

て、思い切って、ある避難所を訪れたのですね。

伝いをしながら、ここに寝泊まりさせてもらないかと言えたのは、やはりいままでの自分を うろうろしていました。思い切って、避難所に足を踏み入れ、何か自分にもできるお手

捨てたからだと思います。

197 共に生きる力

くなってしまった自分を捨てること、新しい自分に成長しようとすること、つまり未知の世 は、いくらでも出てくるのですね。だから、勇気というものの本質は、いままでの自分、古 ら、かえって迷惑をかけるだけだろうとか、新たな世界に飛び込もうとしないための言い訳 葉だ、その言葉も出ない人間が、避難所に入っても、ろくな仕事もできるはずもないのだか いままでの自分にこだわっていたら、言い訳は、いくらでもつくのです。自分の本業は言

界へ飛び込むことに対する不安を脱ぎ去ることだと思います。

は、そう簡単なことではないのです。 ということじゃないか、そう人から言われること、そして自分でそれを認めることというの ね。いままでの自分を否定するなら、じゃあ、いままでのお前の人生は、結局間違っていた だったと思います。いままでの自分を否定することは、ものすごく勇気がいることなのです うがない、これはわたしだけのことではなく、日本中のみんなが、あるいは世界中がそう 震災は、突然、いままでの自分を古くしました。いままでの自分では、どうにも対処しよ

然、無理やり新しくするものと言うこともできます。だから、必ずしも、いままでの自分が しくなったのです。災害というのは、人間には厳しいやり方でですが、基本的には世界を突 でも、そうではないのです。いままでの人生が間違っていたというよりは、世界が急に新

全部間違っていたということでもありません。

がなかったかのように、震災以前の生き方や考え方を、バージョンアップしようとしません。 があるのです。それなのに、被災地以外の世の中の多くの人は、時間がたつと、まるで震災 災害に際しては、みんなが変わる、いままでの自分を捨てて、新たな自分に成長する必要

わたしは、それが大変残念で、かわいそうにさえ思います。

なのですね。わたし自身は、そのことを避難所に入って、体感しました。そのことを、少し 自分を新たにする、成長する、つまり生き生き生きることができるための、大きなチャンス お話しさせていただきます。 というのは、人間が危機に瀕するというのは、実は人間が新たな世界に適応するために、

90歳のおばあさんの「成長」

避難所ほど、みんなが明るく、生き生きしていたのです。それは震災前に比べても、はるか 災者のみなさんといっしょに過ごさせていただいたのですが、実は被害が大きかった地域 わたしは、 津波が襲った東北の沿岸を、 ほぼすべて訪れ、そのうちいくつかの避難所で被



(撮影:イ・ビョンヨン) 感じがしました。 したが、あんなに人々が明るく、生き生きして

だんは別の場所に住む家族の方が、 ばあさんがいました。 のですが、そこに歩くことのできない90歳のお れた空間の中で、みんなが避難生活をしていた 体育館で、段ボールの低いしきり程度で区切ら は、気仙沼のある避難所です。そこは中学校の 送り迎えなどをされていたようです。 それをもっとも分かりやすい形で体験したの 歩けなくなったのは、実は震災前からで、ふ もう家族も祖父母たちとは別々に暮らすこ 車で病院の 気仙沼で

以降、ずっと暗い、沈滞した感じが続いていま

に生き生きしたものでした。日本はバブル崩壊

いる姿を見たのは、ほんとに何十年ぶりという

とが多く、また隣近所のつきあいも、いまはほとんどなくなってしまっていたようです。

こともなくなっていた地元の人も、このおばあさんの近くを通りかかると、自然に「ばあちゃ よく活躍している。それで段ボールの低い仕切りしかないこともあり、ふだんはあまり話す ていたのですが、避難所では、子どもたちは走り回る、ボランティアの若い学生たちも元気 だから、子どもたちや、若い人たちと接する機会も、日ごろあまりないような生活を送っ

ん、元気か」とか「早く歩くようにならなきゃ、ダメだべ」とか、自然に一言かけるのです。 本気で、歩けるようにならないといけないと、思っているわけではありません。まあ、

拶です。みんな自分が生きることで精いっぱいだし、90歳のおばあさんのために、何か意味 のあることをやってあげよう、そんな余裕はもちろんないのですね。だけど、顔を見れば、やっ

ぱり声をかけるのです。

を励ましているのか、自分を励ましているのか、よく分からないのです。 らこそ、自然に、他人に対する励ましの言葉が出てくるのですね。ほんとうは、おばあさん

挨拶といっても、励ましたいという気持ちが入っています。自分も困っているから、だか

れは「自分は人から助けてもらっているばかりで、申し訳ない、自分も他の人を元気にした そんなふうにしているうちに、このおばあさんが、自分から歩く練習をはじめました。そ 共に生きる力

いし、歩けるようになって、何か手伝いたい、そう考えて、歩く練習をはじめた」と仰って

いました。

けるようになったのです。いままで、病院に行っていても、歩けるようにならなかった、と て、練習につきあいます。そうこうしているうちに、ついに、このおばあさんは、本当に歩 いうか歩こうとも思わなかった方が、変わったのです。 そうすると、みんなさらに声をかけるようになるし、子どもたちはおばあさんの手をとっ

思います。90歳までの自分を古い自分として、捨てることができたわけです。 るようになるのと同じく、新しい自分に「成長した」、新しい世界を開いたということだと これは悪かった脚が「治った」というよりは、赤ん坊がはじめてハイハイし、一人で歩け

なければ、成長し続けなければ、いけないのですね。 これはすごい勇気だと思います。人間は、90歳になっても、赤ん坊のように一生懸命生き

重たい問題から目を背けないためには?

ここで、みなさんと一緒に、詩を読んでみたいと思います。

「生きることについて」

ナジム・ヒクメット

生きることは笑いごとではない

1

あなたは大真面目に生きなくてはならない たとえば生きること以外に何も求めないリスのように

生きることを自分の職業にしなくてはいけない

生きることは笑いごとではない

あなたはそれを大真面目にとらえなくてはならない

他人のために死ねるくらいの

生きることがいちばんリアルで美しいと分かっているくせに

大真面目とは

顔を見たことのない人のためにさえ死ねるくらいの

深い真面目さのことだ

真面目に生きるとはこういうことだ

しかもそれは 子どもたちのためでもない たとえば人は七十歳になってもオリーブの苗を植える

生きることの方が重大だからだ つまりは死を恐れようが信じまいが

星々の中のひとつでしかも最も小さい星 この地球はやがて冷たくなる

地球

青いビロードの上に光り輝く一粒の塵

われらの偉大なる星 地球だ それがつまり

この地球はいつの日か冷たくなる

204

氷塊のようにではなく

クルミの殻のようにコロコロと転がるだろうましてや死んだ雲のようにでもなく

漆黒の宇宙空間

そり悲しみといま 「惑じなくてはいけないそのことをいま」 嘆かなくてはならない

このくらい世界は愛されなくてはいけないあなたが「自分は生きた」と言うつもりならその悲しみをいま「感じなくてはいけない

は、チェルノブイリの原発事故の数年後から、その地域の子どもたちの体に、障害が現れ始 この詩は、実は『チェルノブイリ・ハート』という映画の冒頭に流れる詩です。この映画

める、そのことを現地の病院などに入って取材したドキュメンタリーです。

になる、その割合が、チェルノブイリ前に比べて、明らかに高くなっているのです。 ハートというのは、心臓のことですね。心臓に重大な障害をもった赤ん坊が生まれるよう

れてきたのに、多くはずっと病院の中で、あるいは施設の中で、何年か生きて、そして死ん もちろん、そうした子どもは、長く生きることはできません。せっかく、この世に、生ま

か分からない。自分たちに何かできるような簡単な問題ではないし、あまりに重すぎる」と 学生の反応は、「見て、すごくショックを受けた。とても重たい問題で、何を言ったらいい でいくのですね。その様子を、淡々と映している。ある意味、絶望的な内容の映画です。 この映画を、学生たちに見せたことがありました。そして、感想を聞いてみました。ある

いうものでした。

やはり、そのとき、学生が言ったことに対して、もっと他の答え方があった、と思うように ぐには良い答えが出ないからといって、自分には出番がないと思ってしまうのではないか」。 自分自身の『課題』に、まだぶつかったことがない。だから、チェルノブイリの問題を、 かで、上手に泳いできたみなさんは、『要領』を得ることに慣れてしまって、本当の『問題』に、 しい解答を書くようなことは、本当の問題ではなくて、たんなる『要領』だ。学校社会のな したいと思うなら、すべて難しいことです。この世に簡単なことは、一つもない。試験で正 こう答えたのですが、このことがずっと心に残っていて、やはり、後から考えてみると、 わたしは、それを聞いて、こう答えました。「どんな問題でも、本気で自分からなんとか

なりました。

力するのですね。 りは、子どもたちは結局、重たい問題から目を背けます。重すぎる問題を、忘れようと、努 うのです。この重たい問題を、なんとか解こうと奮闘している大人の姿、それを見せない限 この映画を見せただけで、重たい問題を突きつけただけで終わっては、やはり駄目だと思

子どもは大人のマネをする

会のコースに乗ることが大事だと思うようになって、だんだんと、新たな課題、本当の「問 ます。こうやって成長してきた子どもたちが、学校に入ると、ただ「要領」を得て、この社 とり歩き」というように、一歩一歩、一つずつ、新たな課題を克服しながら、成長していき とり歩き」はできないのです。ハイハイの次は、かならず「つかまり立ち」、それから「ひ それは、それで自然なことだと、わたしは思います。赤ん坊はハイハイから、一挙に「ひ

なぜ、そうなるのでしょうか?

題」を克服して成長するという、積み重ねがされなくなってきます。

子どもは、大人のまねをするからだと思います。

ずそのスプーンを自分の手に奪おうとして、結局ご飯はこぼれるのですけど、赤ん坊も、大 から始まるのですね。子どもにご飯を食べさせようと、スプーンを口元にもっていくと、必 赤ん坊を見ていると、よく分かりますが、赤ん坊の一歩一歩の成長は、すべて大人のまね

人がやるように、一人でスプーンを使って食べたいのですね。 赤ん坊の、ほんのちょっとした動作に、親はびっくりすることがあります。たとえば、赤

ですが、よく考えてみると、その親自身が、話すときに、人を指さしながら話すクセがある。 ん坊が、こうやって指で何かを指すような動作をします。赤ん坊がすると、かわいらしいの

ねをしながら、育っているのです。 クセを直そうと思う。こんなことがしょっちゅうあります。それくらい、赤ん坊は大人のま

人を指さすのは、あまりよいクセではありませんから、そこであわてて、親は自分のその

だけなのです。しかし、このまねは、決して成長には結びつきません。それは、 大人たちが、そうやって生きているからではないでしょうか。子どもはそのまねをしている 学校に入ると、子どもたちがたんに「要領」を得ることが大事だと思うようになるのは、 たんなる惰

性だからです。こうやってたんなる惰性で生きている大人が、子どもに影響し、その子ども

が大人になると、またその子どもはその大人のまねをする、こうやってどんどん成長がストッ プしてしまうような悪循環の連鎖を断ち切るのは、なかなか大変なことです。

にし、新しい世界に人々が生まれ変わることを要求するといったのも、同じことです。 題を突きつけるようなことも、ときには必要です。先に、災害は日常の世界を突然古いもの ですから、自然な成長の段階から見ると無理があるような大きな課題、本当の意味での課

ですから、チェルノブイリの映画を見せること自体に、問題があるのではない。それは、

災害を直接体験しなかった人間が、それを追体験する機会です。追体験するというのは、人

間にとってとても大事なことです。

読書が大事だというのは、この追体験ができるからです。自分が直接体験できることは限

中で、わたしたちが生きているのであれば、たいした体験はできません。自分の住んでいる られています。もしも、いまいったような、人間の成長を阻害する悪循環の連鎖する環境の

環境以外に、世界ははるかに広く多様で、わたしたちには思いもつかないような、様々な、 しかしどんな人間にとっても大切な体験がたくさんあるのですね。

人が、たとえばチェルノブイリのような体験を、必死に乗り越えて、成長しようと格闘して

ただ、大事なのは、そうした体験を子どもに追体験させるだけでなく、それとともに、大 共に生きる力

いる姿を、同時に示すことだと思います。

学生の感想を聞いたときに、この詩がもつメッセージについて、きちんと話をすべきでした。 そうした大人たちの姿を示そうとしているのです。ですから、わたしは、この映画に対する そして、この『チェルノブイリ・ハート』という映画には、はじめに流れる、この詩を通して、

問いかけ① ~人はなんのために生きるのか?

身はこう考える、ということで聞いてください。 この詩の発するメッセージの受けとめ方は、人によって色々あると思いますが、わたし自

ほうの、「人は七十歳になってもオリーブの苗を植える/しかもそれは子どもたちのためで めに生きるのか、という問いです。それがもっともよく表れているのは、第一節の終わりの わたしは、この詩には、二つの大きな問いかけがあると思います。一つは、人はなんのた

タの上にのっているものくらいなので、ピンときにくいのですが、実はオリーブという樹は、 「オリーブ」といっても、ふだんわたしたちが目にするのは、瓶詰めになったものや、パス もない」という部分です。

響を及ぼすなど、地中海世界や中近東地域では、社会の変化をも生み出す木として、生命の 苗を植えて10~15年くらい後になって、はじめて大きな収穫をもたらすらしいのです。そう した特性から、エジプトで土地の所有のあり方が変化したり、キリスト教の発展にも深い影

豊かさや、平和、光といったシンボルになりました。

ときにくいかも知れませんが――、いまの日本にあわせて言えば、「人は90歳になってもオ ~15年後ですから、80歳、85歳、 それはともかく、70歳になって苗を植えても、それが収穫をもたらすようになるのは、10 ――いまの日本は平均年齢が高くなったので、これもピン

じゃあ、なんのために苗を植えるのか?
ふつうに考えれば、子どもたちのためです。で

たらすときには、もう自分はこの世にはいないのです。

リーブの苗を植える」といえば、分かりやすいかもしれませんね。つまり、それが収穫をも

も、そうではないと、この詩は言うのです。

いかと思います。そのおばさんは90歳になっても、赤ん坊のように、自分で歩こうとしたの このことは、さっき話した気仙沼のおばあさんのことを考えると、分かりやすいのではな

ですね。歩けるようになったからといって、それが子どもたちに直接なにか役に立つという

わけでもないのです。

では、おばあさんは、なぜ歩く練習を始めたのでしょう?

面目に生きる」ために、赤ん坊のように一生懸命生きるために、おばあさんは自分自身のた それが「生きる」ということだからです。「真面目に生きる」ということだからです。「真

めに、歩こうとしたのだと、わたしは思います。 では、それは100%、自分のためだけのことでしょうか?「子どもたちのため」では、

決してないのでしょうか?

るのです。「顔を見たこともない人」というのは、自分が死んだ後の世代のこどもたちも含 と分かっているのに、他人のために死ねるくらいの深い真面目さのこと」だと、いわれてい の強調です。ですから、その前の部分では、「大真面目とは生きることが、いちばん大事だ 詩にはそう書いてあるように見えますが、これは読む人に、ハッと問題を突きつけるため

て元気をもらった中の一人であるわたしが、こうやってみなさんに、いまこのおばあさんの したい」と答えていました。本当にみんなそれで元気になったのです。そうして、そうやっ 気仙沼のおばあさんも、なぜ歩く練習を始めたのかと聞かれたときに、「みんなを元気に

ばあさんも歩こうとしたということになるのではないでしょうか。 話をしているということは、やっぱり、「顔を見たこともない人」を励ますために、このお

することが、 ないのです。病院に通っても治らなかったのは、近代的な医学の考え方では、歩けるように の意味では、このおばあさんの行為は、やはり「他人のために死ぬくらいの深い真面目さ」 90歳になって、脚の病気を無理して歩くことは、ほんとうは体にはよくないことかもしれ かならずしも長生きすることではないという判断だったのかもしれません。そ

自分が「真面目に生きる」ことは、同時に「他人のために死ぬ」ことでもあるというような、

と言えるのではないでしょうか。

は対立しているのではありません。人はかならず個人ではなく、他人と「共に」ある、自分 一見、矛盾に見えるような、極端な対立的な形で表れることもあるのです。でも、ほんとう

と他人は、切っても切り離せないくらい深く結びついていて、他人がいなければ、自分はい 自分がいなければ、やはり他人もいないのです。

今日の話のテーマは、この講座の名前である「人間力」を、ただ言い換えたにすぎません。

が共にする世界というのが、本来の意味です。だから、「共に生きる力」という、 「人」という字の成り立ちがそうですよね。「人間」という語もそうです。人々の間、 わたしの 人々 共に生きる力

ただ「人間」というと、今では一般に個人のことを考えますから、人間とは「共に生きる」

語』で、いちばん大事なことばは、「仁」です。この「仁」という字も、人が二人いる、こ の二人は、自分と他人で、その間に働くのが「仁」という同情心、人の痛みを、自分の痛み 存在だということを、はっきりさせるために、言い換えただけのことです。 こちらの大学は儒教を建学精神にしているということなので、『論語』を使って言うと、『論

るように思ってしまいますが、文化が違うと、同じ心といってもイメージが違うのですね。 は、「こころ」とか「たましい」というのは、何かボールのような丸いものが、胸の中にあ 「心」というから、自分の中にあるように感じますが、これは日本語の問題です。日本語で

のように感じる「心」なのです。

が分かりやすいかもしれません。「仁」というのは、自分と他人の間に生まれる「命」の働 と言っています。ですので、日本語では、むしろ「こころ」というより「命」といったほう だいたい、アジアでは自分と他人の間に働く波動エネルギーのようなものを、「こころ」

となく分かっていただけたのではないかと思います。わたしの言い方で言えば、それは人間 人はなんのために、70歳になってもオリーブの苗を植えるのか? ここまでの話で、 きなのです。

が真面目に生きるためであり、真面目に生きるとは、生きとし生けるもの、すべての間に働

いている「命」の営みに参与することだからです。

問いかけ②~死にどう向きあうべきか?

うべきか、という問いです。 死が怖くないという人は、なかなかいないですよね。わたしも、そうです。やっぱり死ぬ さて、この詩のもう一つの問いかけは、人間は必ず死ぬということに対して、どう向き合

のは怖いです。死の恐怖を克服できる人は、ほんとうに、ごく少ないと思います。

さっきまで、人間とは共に生きる存在だということを話してきましたが、実は、そんな話

そう簡単には変わらないのです。 を聞いても、人間なかなかそうならないのですね。人間は個人的な存在だという考え方は、

たとえば、自分と相手と、どちらか一人が必ず死ななければ、もう一方が生きられないと

しょうか? こういうギリギリの場面になると、たいていの人間は、自分を選びます。結局、 いうときに、 すすんで相手を生かすために、自分を殺すことのできる人がどれくらいいるで

共に生きる力

そうしたギリギリの局面の積み重ねで、この社会は、個人主義の世の中になっています。

の仕組みは、そう簡単には変わりません。 その根本に、人間は一人で死んでいく、という厳然たる事実があるからです。いくら、人

では、死ぬのが怖いのは、なぜでしょうか?

とが大事だと、いくら頭では分かっても、結局、自分一人のことを考えてしまうのです。 間は「共に生きる」存在だといっても、死ぬときは一人なのです。だから「共に生きる」こ

はりそうした痛みによる恐怖を避けたいからです。 いというのが、多くの人の答えだと思います。安楽死やポックリ死を求めるというのは、や これまで自分が体験したことがないような苦痛、激痛に襲われるのではないか、それが怖

ままさに体験している、この痛みのほうがリアルだ、ということかもしれません。 痛みのほうを恐れていると言えないでしょうか? あるいは死の恐怖という、まだ体験して んが、よく「いっそ殺してほしい」と望みますが、それを考えると、人間は死ぬことよりも、 ない、その意味で本当に恐怖なのかどうか分からない、あやふやなものよりも、 そう考えると、本当に死は恐ろしい、人生の中でいちばん恐ろしいものだと言えるでしょ しかし、よく考えてみてください。たとえばがんの末期症状の激痛に苦しんでいる患者さ

うか? 死ぬときは、どんな人間も、必ず一人だ、ということは、本当に怖いことなのでしょ

まず自分と誠実につきあうことです。心の中で、「自分は本当に真面目に生きているか」、自 立とは、他人から切り離されていることですが、孤独とは、他人と誠実につきあうために、 反応であって、ふつう大人は孤独な時間も大切と考えています。孤独と孤立は違います。孤 たしかに、赤ん坊は一人にされると、怖がって泣きわめきます。しかし、それは子どもの

分がもう一人の自分と真剣に対話することです。ですから、一人だ、ということは、必ずし も怖いことではありません。それは、あとで他人と良い関係を築くための、充電時間です。

しかし、死の場合には、永遠に他人とつきあうことができなくなります。ここが、たんなる

孤独とは違います。

それが、「生きることについて」という詩の、第二節の主題です。 では、わたしたちは、死というものに対して、どのように向き合えば良いのでしょうか?

らです。個体の命を越えた、生きとし生けるもの、すべてを包む大きな「命」について語ら れていますが、地球という大きな「命」も、いつか必ず終わる、というのです。 ここでは、地球の終わりという形で歌われていますが、それはこの地球が「命の星」だか

るというのが、ふつうの考え方です。しかし、未来のことは分からないので、ここでは個体 球の生命は、 約35億年以前にはじまったといいます。はじまりがある以上、終わりもあ

の生命に置きかえて読んでおきたいと思います。

れているでしょうか? した。では、死を恐れるのでもなく、顔を背けるのでもなく、死に、どう対すべきだと言わ 第一節の終わりには、「死を恐れようが信じまいが、生きることの方が重大だ」とありま

言っているのです。 い、悲しみの感情を動かさなければいけない、悲しみの声を震わせなければいけない、そう くてはならない」「その悲しみをいま「感じなくてはいけない」。死を悲しまなければならな それは、第二節の最後の段落に、はっきりと書かれています。「そのことをいま 嘆かな

顔を背けることは、むしろ感情を抑えつけることです、声や体を萎縮させることです。 とです。心だけでなく、声を震わせ、肩を振るわせることなのです。それに対して、恐れや 悲しみと、恐れや顔を背けることとは、違います。悲しみとは、心を激しく振るわせるこ

それは、自分が愛してきた人たち、自分が愛し、愛されてきた、この「命の星」と永遠に

では、なぜ悲しいのでしょうか?

ならない、そうしてはじめて、「自分は生きた」といえる、と言うのです。 たちは、いま全力で、家族や友人、生きとし生けるもの、つまりこの世界を、愛さなくては 別れるからです。だから死を「怖い」のではなく、「悲しい」と感じられるように、わたし

しかし、全然違うのです。「悲しい」という感情も、一つの感動なのです。わたしたちは、 「怖い」と「悲しい」と何が違うのか、たいした違いじゃないと思われるかもしれません。

悲しい歌も、よく聴きますよね。聴くと、涙が出ます。涙が出るということは、感動してい るということです。だけど、怖い歌というのは、あまり聴きません。あるかもしれませんが、

わたしは、はじめに、感動することによって、人間は変われる、成長することができる、

感動はしません。人間、本当に怖いときには、涙は出ないのですね。

また、成長することが新たな感動を生む、と言いました。そして、この感動と成長の連鎖こ

に」という関係において存在するものだ、と言いました。つまり、死ぬことが「悲しい」「悲

そが、人間が「生きる」ということであり、感動と成長は、必ず自分と他人の間、つまり「共

究極の感動によって、人はやはり成長するのです。 しむことができる」というのは、「共に生きる力」の極限の能力なのですね。そして、この 生き残るほうの人間が成長するというのは、比較的分かりやすいと思いますが、死んでい

なるかは、 く人間も、 わたしは、これによって、やっぱり成長するのだと思っています。死んだらどう 誰にも分からないことなので、これは納得のいく証明ができるようなことではあ

りませんが、わたしはそう感じています。

の時代の地球の命を、より向上させるということでしょうか。 り、あるいは死んだ後の骨が土になって、花や草、鳥や魚の命として働いたり、そうした次 あえて言えば、命はつながっていますから、形をかえて、子や孫のいのちの一部になった

古い世界を変える責任

ないですよね。わたしが言いたかったことは、人は変われる、いや、変わらなければいけな い、ということです。 死については、ここまでにします。まだ若いみなさんは、死といっても、あまりピンとこ

せん。しかし、それは古い世界です。わたしたちは「一人で生きる」から「共に生きる」に、 分一人のことしか、あるいは仲間のことしか、自分の国のことしか考えないから、 しかし、現実は人も社会もなかなか変われない。その根本には、死の恐怖があるから、自 変われま

生き方を、大きくチェンジしなければなりません。

す。さらに、悲しみの感動の中で、愛する人と永遠に別れる悲しみが、究極の悲しみなのです。 悲しみといっても、めそめそ一人で、暗く泣いているような、悲しみのことではないです その変わるきっかけは、感動です。その感動の中でも、悲しみの感動がいちばん強いので

よ。あえて言えば、優勝した選手たちが、肩を抱き合って泣き、泣いた後はほんとうに純粋 な朗らかな顔になるような感動のことです。

でない、相手のチームもほんとうによく頑張った、敵と味方が共に涙するような、そういう それは、負けてもいいのです。ここまで自分たちは努力した、よくやった、自分たちだけ

しがみなさんにお話ししたかったことです。 本当に悲しむためには、一生懸命、「共に」生きなければいけません。これが今日、わた

くれるものだと言いました。地球から、そうした成長の力をもらったみなさんは、今度はそ の根本に、震災体験があると思います。震災は、地球が無理やりにわたしたちを成長させて 最後に、こちらの大学に、人間の成長に欠かせない、感動の場があるのは、 わたしは、そ

拙い講演の結びとさせていただきます。 の恩返しとして、地球の他の命たちを成長させる役目があると思います。この大学のみなさ

(二〇一四年十一月十五日「人間力育成講座」にて)

勝者の思考法 二宮清純

●二宮清純 (にのみや・せいじゅん)

1960 年生まれ。日本大学商学部卒業。スポーツ紙や流通紙の記者を経て、フリーのスポーツジャーナリストとして独立。テレビのスポーツ解説などで活躍中。著書に『スポーツ名勝負物語』(講談社現代新書)、『勝者の思考法』(PHP 新書)、『対論・勝利学』(第三文明社)、『最強の広島カープ論』(廣済堂新書)などがある。

「成長」から「成熟」、「効率」から「快適」へ

きまして、残りで質問等ございましたら挙手をしていただく、そんな段取りで進めさせてい から、2時20分までということですから、2時10分とか15分ぐらいまでお話しさせていただ ただきたいと思っております。 皆さまこんにちは。本日はお招きいただきまして、本当にありがとうございました。これ

リードとイスタンブール、この3都市でした。 さて、2020年東京オリンピック・パラリンピックに名乗りを上げたのは、東京とマド では、東京はオリンピック・パラリンピックを開催するにあたり、何を訴えるべきだった

ますが、1964年東京オリンピックと2020年東京オリンピックには大きな違いがあり るのだと。なぜ2回目なのという答えはこれです。これは、半分個人的な意見も入っており か。それをちょっと皆さんと一緒に考えていきましょう。東京は、本当はこういうことをや 1964年の東京オリンピックは、学生さんは当然生まれていませんが、こちらのほ

うは生まれている方がいるかもしれません。

児ぐらいですか、アベベとかチャスラフスカぐらいしか覚えていないのですけど、1964 分かりますけど、 964年東京オリンピックをご存じの方、手を挙げていただけますか。思い切り年齢が 学生の皆さんはお父さんとかお母さんに聞いてください。私はまだ保育園

後復興というのがテーマだったのです。東京オリンピックをきっかけに、日本はさらに発展 年の東京オリンピック、キーワードがありました。キーワードは何か。「成長」でした。 1964年の東京オリンピックというのは、高度成長期の後半です。このときも実は、 戦

正解にしましょう。だいたい6%ですよ。正解ですから拍手をお願いします。 もうちょっと低いかもしれないね。はい、どうぞ。大学生の方言ってください。 だと思いますか。あてずっぽうでもいいですよ。高校生でもいいですよ、分かったら。 験じゃないですから、クイズですからね。べつに外れてもしかられませんから。何%ぐらい でもいいですよ。65歳以上の人口のことを高齢化率といいます。何%だったか。どうぞ。試 上の人口。1964年の高齢化率が何%だったか分かる人は手を挙げてください。だいたい さて、皆さんにクイズを出しましょう。1964年東京オリンピック。高齢化率、65歳以 7 % 20 %

つまり老人は、100人のうち6人しかいなかったのです。分かりやすくいえば、

226

はもう成長、伸びゆく東京、発展する日本ではない。やはりその、住みやすいまちづくり、 パーセント前後です。つまり、3分の1がお年寄りなのですよ。3分の1です。ということ 2020年の東京大会の高齢化率は、データによって若干の違いはありますが、だいたい30 せん。2020年は、成長というカードはもう使えません。次は何か。「成熟」です。 ではないか。提案すべきではないかというふうに僕は思うのです。 日本ってやはり住みやすいね、生活しやすいね。そういう都市モデルというのを構築すべき 1964年は日本全体が青春だったのです。ところがもう、このコンセプトは、 市東京、成熟国家日本。これを見せるしかありません。その根拠が高齢化率であります。 964年のころ、一番、新聞がもてはやした言葉があります。これは『日本経済新聞』 次は使えま

だったんですね。これがすべてのキーワードに勝る、誰もがそのとおりだよねと反対できな に出ていたのですけれども、1964年の、この国が美徳とした言葉は何だったか。「効率」

時代ではなくなりました。 効率が悪いよりいいほうがいいに決まっています。でも、もう効率だけで、すべてが語れる とにかく物事は効率よくやろうじゃないか。こういう時代だったんですね。もちろん今でも、 い、会社とか工場とかにも「効率」という紙が貼ってあったわけですね。効率よく働こうと。

ダイムシフトです。 2020年は何か。「快適」です。何でもかんでも早くすればいいと。これは完全なパラ 効率のいい社会から快適な社会を目指そうというふうに変わっています。

けの問題でもありません。これ、先進国、先進都市がすべてが抱えている問題です。 らば、せっかくオリンピック・パラリンピックが来るのだったら、この機会に、まちの やはり年をとると、足腰が弱くなる方がいます。視力の弱くなる方もいます。そうであるな 30%、高齢化率が高まるわけですね。高齢者と障がい者というのは非常に親和性があります。 これはまさに、この高齢化率というものがその背景にはあるのだろうというふうに私は思っ アフリーをやろうじゃないかと。 いますが、オリンピック・パラリンピックの招致に東京は成功したのです。まさに6%から アの責任もあります。私たちの責任もひょっとしたらあるでしょう。東京オリンピックとい ています。 そして、それには、より大事になってくるのが、パラリンピックなのです。これはメディ 課題先進国としての日本 高齢化というのは東京だけの問題ではありません。 分かり 日本だ 1)

やすく言うならば、東京と日本は課題先進都市、 課題先進国なのです。

案しますと。これをやって初めて価値が出るんですよ。先にやったるぞと。東京と日本は課 案していきたい。そしてそれを皆さまにもぜひご理解いただいて、そういう運動を起こした 日本を見てくれと、このくらいの気構えがないと駄目でしょう。それを僕たちはこれから提 題先進都市、先進国だから、その問題を先に解いてみせるよと、世界よ、東京を見てくれ、 いと思っています。 だったら先に、日本は、東京は、この問題を解決してみせますよと。ソリューションを提

準備力が勝負を決める

話は変わり、勝負については準備力が大切です。プロ野球の世界で、この準備力がすごかっ

は準備力だ」と言っていました。 たという人を一人ご紹介します。 野村克也さん。この人はすごかったですね。「わしの野球

これは普通の監督さん。真ん中ストライクゾーン、インコース、アウトコース。野村さんは 野村野球はID野球です。普通の監督さんは、ストライクゾーンを3×3で9分割する。

違 従えば、スポットは81カ所あります。 これがストライクゾーン。 ル。これはあまり使いませんけど、腰を引かせ、勝負するなということです。 います。 あの人はやたら細かい。9×9、81分割するんです。 それ以外はボールゾーン。1球ごとに指定する。 ど真ん中のストライク。インコースのブラッシュ さらに説明します。 5×5 野村配球理論に 81のスポット

があります。ストレート。カーブ。スライダー。シュート。フォークボール。

らいの球数です。 んでいます。こんなに細かい野球をする人は見たことがない いありません。そのうちベストを選択しろ。これは野村野球です。私は配球の連結決算と呼 なるか、私も分かりません。野村さんが言うように、配球は天文学的な数字というのは間違 うことです。ピッチャーは、 ピッチャーは大体5種類のボールを持っています。ダルビッシュは12種類持っているそう 普通 のピッチャーは大体5種類。 配球は、405の130乗ということです。単純計算です。どのくらいに 大抵130球投げます。 つまり1球に対して、405通りの配球があると言 先発完投。 リリーフを使ってもそのく

でした。巨人は四番 ウエル。広島から川口という左ピッチャー。全部取っていった。清原など四番バッターば さて、この野村野球のハイライトシーン。 バッターばかりでした。 清原。石井。 1997年のペナントレースです。 少し前にヤクルトから取 本命は った広沢、

かりですよ。しかも、投手陣は川口だけでなく、桑田など巨大戦力ですよ。

す」と断言したんです。 間違いなく勝てる」。何を考えているのかと思いました。「開幕がすべてだ。ここで斎藤を潰 ましたね。野村監督は何を考えているのかと思いました。この話は眉に唾つけて聞いていま 今年は無理だろうということです。でも、「アッハッハッハッ、うちの優勝だ」と言ってい したよ。「開幕がすべてだ。開幕は135分の1ではない。135分の135だ。ここを潰す。 は選手をとられる一方です。この格差はいかんともしがたい。いくら野村が優れていても、 開幕前の予想は、優勝はほとんど巨人でした。最下位は、野村ヤクルトでした。ヤクルト

います。探してもいない。どこにいるか聞いたら部屋に籠っていると言うんです。 さてキャンプが始まった。野村さんは現場に出てこないんです。普通バックネットの裏に

アブックを読み込んでいる。それで、斎藤の弱点を見つけた、と言うんです。「斎藤はワン 要するに、百人の先発投手の斎藤とヤクルトについて過去の対戦成績を調べている。スコ

れを見ろ」と。斎藤は、打者心理の逆をつきます。外からチョロッと曲がるカーブを投げる。 スリーのカウントになるとな、左の強打者に対して、チョロッと曲げるカーブを投げる。 ワンスリーというカウントは打者有利だから左の強打者は、真ん中から内側にヤマを張って

といういうのは、こうした配球のメカニズムに秘密があったんです。さすが野村さんですよ。 にする。後はボール球。普通は左バッターに対して苦手なんです。左バッターを苦にしない れを分かっているんです。それでボールを落とすんです。ボール球をヒットにするのは容易 れるのは見逃しの三振なんです。だから追い詰められたら、バッターは手を出す。斎藤もそ ことに加え、曲がりきらなかったらボール球ですから。これでツースリー。 ではない。引っかけます。セカンドゴロ、サードゴロ。斎藤をわざとツースリーのカウント る。外からチョロッと曲がってくるカーブには、あまり手を出さない。長打になりにくい 強打者が一番恐

それだけで良い。それで行け」これを小早川に徹底させた。 「わしの言うことを聞け」と小早川に野村さんが言う。「ワンスリーからのカーブを待て。

それを見破った。

た。135分の1ではなく、 がこのゲームを取りました。ヤクルトが突っ走った。野村さんの言ったことがやっと分かっ 小早川は狙い撃ちですよ。最初の打席でのホームランを含め、3本も打ちました。ヤクルト い。それを徹底させろ。ワンスリーからカーブを打て。それだけで良いということです。 指示は1つで良い。2つ言うな。必ず人は迷う。3つ言うな、1つ忘れる。指示は1つで 135分の135だと。

ごりがあったら、足をすくわれる。つまり強者は勝者にあらず。毒針1本で、マンモスを倒 弱者は敗者にあらず。弱者でも知恵を使ったら強者を倒すことができる。一方で強者はお

すようなもの。アキレス腱を刺すようなものです。

残り時間は、今日のお話等で質問がございましたら挙手していただければと思います。ひ

とまず、皆さま方、ご清聴ありがとうございました。

(二〇一五年一月二十四日「人間力育成講座」にて)

勝者の思考法

人間力とは何か---3・11 を超えて

2016年6月30日 初版第1刷発行

編 者 東日本国際大学東洋思想研究所

発行所 昌平黌出版会

〒 970-8023 福島県いわき市平鎌田字寿金沢 37

tel. 0246 (21) 1662 fax. 0246 (41) 7006

発売所 論 創 社

〒 101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-23 北井ビル

tel. 03 (3264) 5254 fax. 03 (3264) 5232 web. http://www.ronso.co.jp/

振替口座 00160-1-155266

印刷·製本/中央精版印刷 装幀/宗利淳一+田中奈緒子

ISBN978-4-8460-1541-1 ©2016 SHOUHEIKOU Shuppankai, printed in Japan 落丁・乱丁本はお取り換えいたします。

東日本国際大学東洋思想研究所編

本体2000円

いわきから問う東日本大震災――フクシマの復興と日本の将来 るまで幅広く考えるための問題提起の書。吉岡斉、中島岳志、木 震災を自然科学の立場から、人間の心の復興をめぐる問題にいた 「超過酷事故」が問いかけるもの。東日本大震災とは何だったのか。

村政昭、松本健一、末木文美士、松岡幹夫ほか。

松本健一著

本体1800円

「孟子」の革命思想と日本―天皇家にはなぜ姓がないのか

密接に結びついている。古代より現代に至る政治思想史を〈革命〉日本国家の成り立ち、天皇制のかたちと「孟子」の革命思想とは天皇家にはなぜ姓がないのか、それはいつからなくなったのか。

の視点から読み解く驚異の書!

松岡幹夫著

宮沢賢治と法華経 宮沢賢治は「彼岸性」の文学を創造し、日蓮よりも親鸞の思想に 日蓮と親鸞の狭間で

教思想を現代に甦らせる。」(末木文美士氏推薦)

想の影響など、従来見落とされていた問題に光を当て、賢治の仏親和的な作品を多く残した。「『銀河鉄道の夜』の新解釈や本覚思

本体3000円